

# 小学校の適正規模に関する アンケート調査報告書

2019年2月4日



海津市小中学校の適正規模等に関する検討委員会

# 目 次

1 アンケート調査の概要・経緯	3
2 アンケート集計（質問に対する回答）	
【対象者別集計】	
A「保護者・地域代表用」	9
問① 「回答者の性別」と「回答者の種別」	10
問② 「回答者の年齢層」	
問③ 「お住いの小学校区」	11
問④ 「1学年の望ましい学級数」	12
問⑤ 「望ましい学級数の1番目と2番目の理由」	13
問⑥ 「1学級あたりの望ましい児童数」	15
問⑦ 「望ましい児童数の1番目と2番目の理由」	16
問⑧ 「望ましい通学距離」	18
問⑨ 「望ましい通学方法」	
問⑩ 「児童減少に対する影響の考え」	20
問⑪ 「複式学級になることについての考え」	22
問⑫ 「適正配置（統合など）の考え」	24
問⑬ 「適正配置（統合など）の考えの理由」	27
問⑭ 「統合の場合の配慮する事項」	32
問⑮ 「将来の子供たちの育て方の考え」	33
（1番目と2番目の理由）	
問⑯ 「学校の必要な機能の考え」	35
（1番目と2番目の理由）	
問⑰ 「適正規模・適正配置のご意見」	37
B「教職員・保育教用」	48
問① 「回答者の性別」と「回答者の種別」	49
問② 「回答者の年齢層」	
問③ 「1学年の望ましい学級数」	50
問④ 「望ましい学級数の（学習面 生活面）の理由」	51
（1番目と2番目の理由）	
問⑤ 「望ましい学級数の（学校運営面 地域活動面）の理由」	53
（1番目と2番目の理由）	
問⑥ 「1学級あたりの望ましい児童数」	54
問⑦ 「望ましい児童数の1番目と2番目の理由」	55
問⑧ 「望ましい通学距離」	57
問⑨ 「望ましい通学方法」	
問⑩ 「適正配置・適正規模で重視するべき事」	58
問⑪ 「学校の必要な機能の考え」	59
（1番目と2番目の理由）	
問⑫ 「適正規模・適正配置のご意見」	61
C「児童用（高学年）」	63
問① 「回答者の性別」	64
問② 「回答者の学年」	
問③ 「通っている小学校」	65
問④ 「現在の通学方法」	
問⑤ 「学校までの通学時間」	66
問⑥ 「通学距離についてどのように思う」	
問⑦ 「1学級あたりの望む児童数」	67
問⑧ 「1学年の望むクラス数（学級数）は」	68
問⑨ 「現在の児童数についてどのように思う」	69
問⑩ 「児童数についてどのように思う理由」	70
（1番目と2番目の理由）	
問⑪ 「学校に望むことは3つまで」	71
問⑫ 「その他の意見」	72

# 1 アンケート調査の概要・経緯

## 1. アンケート調査の目的

海津市小中学校の適正規模等に関する検討委員会が、小学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針を検討するにあたり、市内の小学生児童の高学年（4,5,6年生）と小学校の全ての保護者、認定こども園の保護者、地域代表、教職員及び保育教諭などの意識調査を把握し、今後の基本方針の策定に向けて参考とするものです。

## 2. 調査に至る経緯

### ①【海津市の人口と児童生徒の推移】

全国的に少子化が進行する中、本市の人口推計では、平成7年に41,694人をピークに減少しています。また、児童生徒の数は、昭和60年6,114人をピークに減少し、現在（平成30年度）の児童生徒の数は、2,543人です。さらに、市内小学校10校のうち、全校児童が100人に満たない学校が5校あります。

国が示す教育的な観点の主旨では、児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという「学校の特質」を踏まえ、学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましいものと考えられています。このような状況から、小中学校の適正規模、適正配置について調査、検討を行うため、平成29年6月より海津市小中学校の適正規模等に関する検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し協議しています。



②【基準の「学級数」について】

国が示す基準の「学級数」は、1～5 学級を過小規模校、6～11 学級を小規模校、12～18 学級を標準的な規模である学校と規定しています。

本市の現在（平成 30 年度）の小学校の状況は、下記の表のとおりとなります。

文部科学省の手引き「H27.1.公表」及び S59 年文部省助成課「これからの学校施設づくり」より

学校規模	過小規模校	小規模校			適正規模校	
規模内容	複式学級が存在する規模	クラス替えができない規模	全学年ではクラス替えができない規模	半分以上の学年でクラス替えができる規模	標準的な規模	統合する場合の理想とする規模
学級数	1～5	6	7～8	9～11	12～18	19～24
現在の小学校の状況は？	大江小	吉里小 東江小 西江小 海西小 下多度小	今尾小	高須小 城山小	石津小	なし

③【市内小学校の「学級数」の推移と予測】

市内の小学校は、下の表のとおり平成 16 年度、適正規模校が 3 校ありましたが、平成 36 年度には該当校がなくなってしまうと予測されます。また、複式学級となる過少規模校は 2 校になると予測されます。

平成 30 年 4 月現在の年齢別人口より

海津市内 小学校10校の学級数及び推計予測						
学校規模	学級数	平成16年度	平成20年度	平成25年度	平成30年度	平成36年度 推計予測 平成30年4月現在の年齢別人口より
過小規模校	1～5	0校	0校	0校	1校	2校 大江小 下多度小
小規模校	6	6校	6校	6校	5校	5校 吉里小 東江小 西江小 今尾小 海西小
	7～8	0校	0校	0校	1校	1校 高須小
	9～11	1校	2校	2校	2校	2校 石津小 城山小
適正規模校	12～18	3校	2校	2校	1校	0校 なし
	19～24	0校	0校	0校	0校	0校 なし

#### ④【学校規模の適正化に関する基本的な考え方】

(文部科学省の手引き「H27.1.公表」より)

義務教育段階の学校は、児童生徒の能力を伸ばしつつ、社会的自立の基礎、国家・社会の形成者としての基本的資質を養うことを目的としています。そのため、学校では、単に教科書等の知識や技能を取得させるだけでなく、児童生徒が集団の中で、「多様な考えに触れ」、「認め合い」、「協力し合い」、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身に付けさせることが重要になります。

**そうした教育を十分に行うためには……**

**一定の規模の児童生徒集団が確保されていることや、経験年数、専門性、男女比等についてバランスのとれた教職員集団が配置されていることが望ましいと考えられます。**

#### ⑤【小規模校におけるメリット・デメリット】

学級数が標準規模以下である「小規模校」におけるメリット・デメリットは、文部科学省手引きにおいて次のとおり記載されています。

メリット	デメリット
<p>①一人一人の学習状況や学習内容の理解度を的確に把握でき、きめ細やかな指導が行いやすい。</p> <p>②意見や感想を発表できる機会が多くなる。</p> <p>③様々な活動において、一人一人がリーダーを務める機会が多くなる。</p> <p>④複式学級においては、教師が複数の学年を行き来する間、児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる。</p> <p>⑤運動場や体育館、特別教室などが余裕を持って使える。</p> <p>⑥異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる。</p> <p>⑦地域の協力が得られやすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい。</p> <p>⑧保護者や地域と連携した効果的な生徒指導ができる。</p>	<p>①クラス替えが全部又は一部の学年でできない。</p> <p>②クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない。</p> <p>③運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が得にくい。</p> <p>④男女比の偏りが生じやすい。</p> <p>⑤上級生・下級生間のコミュニケーションが少なくなる、学習習慣や生活習慣での模範となる児童が固定化される。</p> <p>⑥児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる。</p> <p>⑦協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる。</p> <p>⑧教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちになる。</p> <p>⑨児童生徒の指導上課題がある子供の問題行動にクラス全体が大きく影響を受ける。</p>

**以上の調査経緯や国から示された情報により、アンケート調査を行いました。**

### 3. 調査設計

#### (1) 調査対象

- ①市内の小学校の全保護者
- ②市内の小学校教職員（正規・常勤講師）
- ③市内の認定こども園（公立・私立）の保護者と保育教諭
- ④地域代表者
  - ④-1 市内の区長、自治会長
  - ④-2 市内の民生児童委員
  - ④-3 市内の青少年推進員
  - ④-4 市内のスポーツ少年団指導者
- ⑤小学生児童の高学年（4.5.6年生）

(2) 調査人数 : 3, 140名

#### (3) 実施方法

小学校・認定こども園関係者（保護者・教員・児童）は、学校や認定こども園を通じてアンケートを配布し、回収も実施する。

地域代表は、アンケート調査を郵送にて配布し回収も郵便とする。

#### (4) アンケート実施期間

平成30年10月17日 から 11月15日まで（約1カ月）

#### (5) アンケート調査の種類（3種類）

(A)：小学生保護者、認定こども園保護者、地域代表者（用）

(B)：小学校教職員、認定こども園保育教諭（用）

(C)：小学生児童の高学年（4.5.6年生）（用）

#### (6) アンケート調査のスケジュール

9月5～13 : アンケート実施依頼（調査対象の団体）

9月25日 : アンケート印刷発注（契約）

10月17日～ : アンケート配布（児童・保護者・教員・地域代表）

11月15日 : アンケート回収期限

11月30日 : アンケート結果パンチ処理開始（作業委託）

翌年1月10日 : アンケートパンチ処理結果納品（データ集計表）

翌年1月10日 : アンケート資料作成

2月 4日 : アンケート結果の報告（検討委員会）

現在に至る

#### 4. アンケート回収結果

アンケートの回収状況は、下の表のとおり調査票を 3,140 人に配布し、2,963 人に回答をいただきました。また、その回収率は、94.36%と高い割合となりました。皆様のご協力ありがとうございました。

回収結果		保護者 合計 小学生+認定こども園	児童 合計 高学年 4年～6年	職員 合計 教員 + 保育 教諭	地域代表	総合計
全体	配布	1,579	861	280	420	3,140
	回収	1,502	861	280	320	2,963
	率	95.12%	100%	100%	76.19%	94.36%

#### 5. アンケート集計上の注意事項

- (1) 集計については、単純集計を行った。
- (2) 回答結果の割合(%)は有効標本数(集計対象者総数)に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- (3) 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- (4) 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または、回答の判別が著しく困難なものです。
- (5) グラフ及び表の「n (number of case)」は、標本数(集計対象者総数)を表しています。また、「SA (シングル・アンサー)」は単数回答で、各設問について1つの選択肢のみの回答を示しており、「MA (マルチプル・アンサー)」は複数回答で、各設問に対して複数の選択肢を回答しています。

## 6. アンケート集計表について

(1) アンケートは、調査種類別に集計した。

(調査種類別とは)

- (A) 保護者地域代表用 (小学生+こども園+地域)・・・1,822 人
- (B) 教職員・保育教諭用・・・・・・・・・・・・・・・・ 280 人
- (C) 児童用 (高学年「4年生～6年生」)・・・・・・・・ 861 人

(2) (A) 保護者地域代表用と (C) 児童用については、各小学校 (区) の回答があり学校別の集計が可能であるが、学校別の集計は、回答数の少ない小学校 (区) の場合、1人当たりの占める割合が多い人数の少学校 (区) に比べ大きくなるため公表は控えさせていただきます。

ただし、学校規模に応じた集計を必要とする集計については、次の2種類の学校規模の集計にて実施します。

(学校規模の集計)

現在 1 学年 1 クラスの学校 (以下「単級規模」という。)

<クラス替えできない規模校>

・・・・吉里、東江、大江、西江、海西、下多度

現在 1 学年 2～3 クラスの学校 (以下「複数規模」という。)

<クラス替えできる規模校>

・・・・高須、今尾、石津、城山

(3) 回答が「その他」にあてはまる場合と適正規模・適正配置の意見欄においては、多数の意見をいただいた。報告書には、「主な意見」として取りまとめています。

## 2 アンケート集計 (A)「保護者・地域代表用」

【(A)：小学生保護者、認定こども園保護者、地域代表者 (用)】



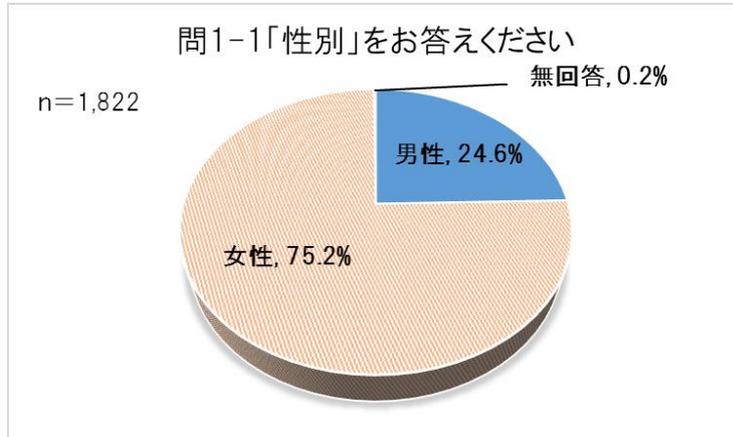
問1 「性別」と「回答者」をお答えください。

性別は、 ① 男性 ② 女性

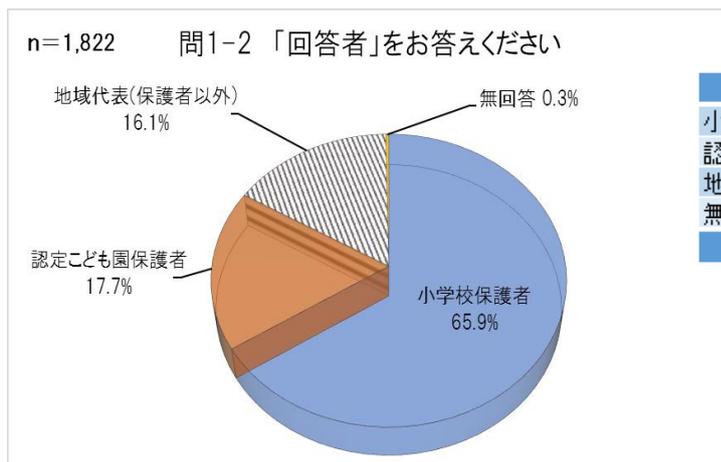
あなたは、 ① 小学校保護者 ② 認定こども園保護者 ③ 地域代表保護者以外

回答

回答



問1-1	人数	率(%)
男性	448	24.6
女性	1,370	75.2
無回答	4	0.2
計	1,822	100.0

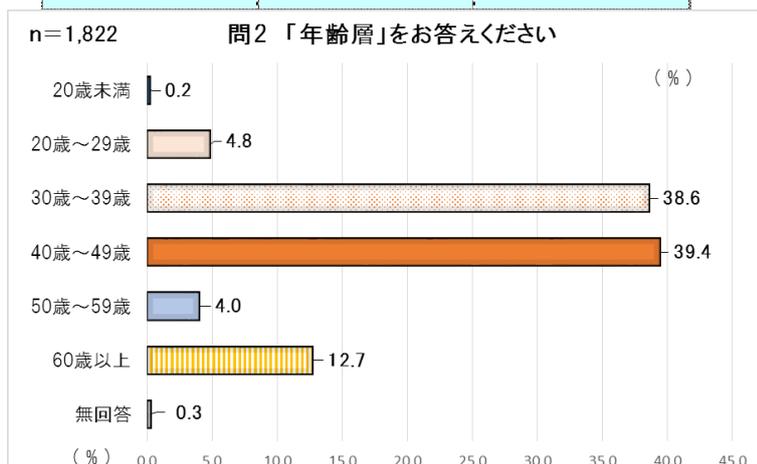


問1-2	人数	率(%)
小学校保護者	1,201	65.9
認定こども園保護者	322	17.7
地域代表(保護者以外)	293	16.1
無回答	6	0.3
計	1,822	100.0

問2 回答者の「年齢層」をお答えください。

① 20歳未満 ② 20歳～29歳 ③ 30歳～39歳  
④ 40歳～49歳 ⑤ 50歳～59歳 ⑥ 60歳以上

回答

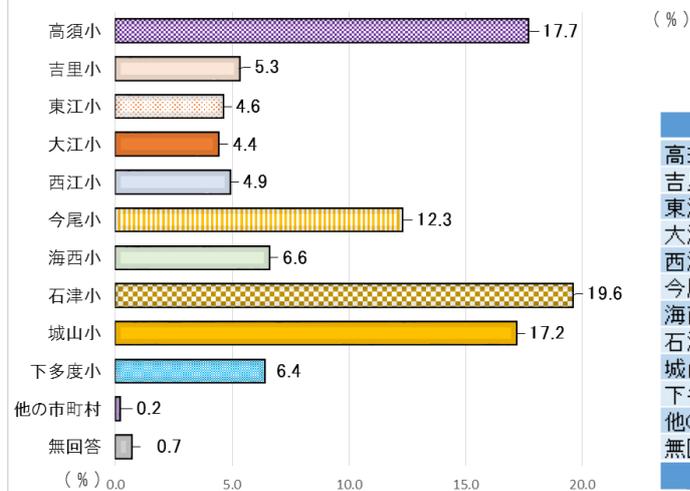


問2	人数	率(%)
20歳未満	3	0.2
20歳～29歳	88	4.8
30歳～39歳	704	38.6
40歳～49歳	718	39.4
50歳～59歳	72	4.0
60歳以上	231	12.7
無回答	6	0.3
計	1,822	100.0

問3 「お住まいの地域の小学校区」をお答えください。

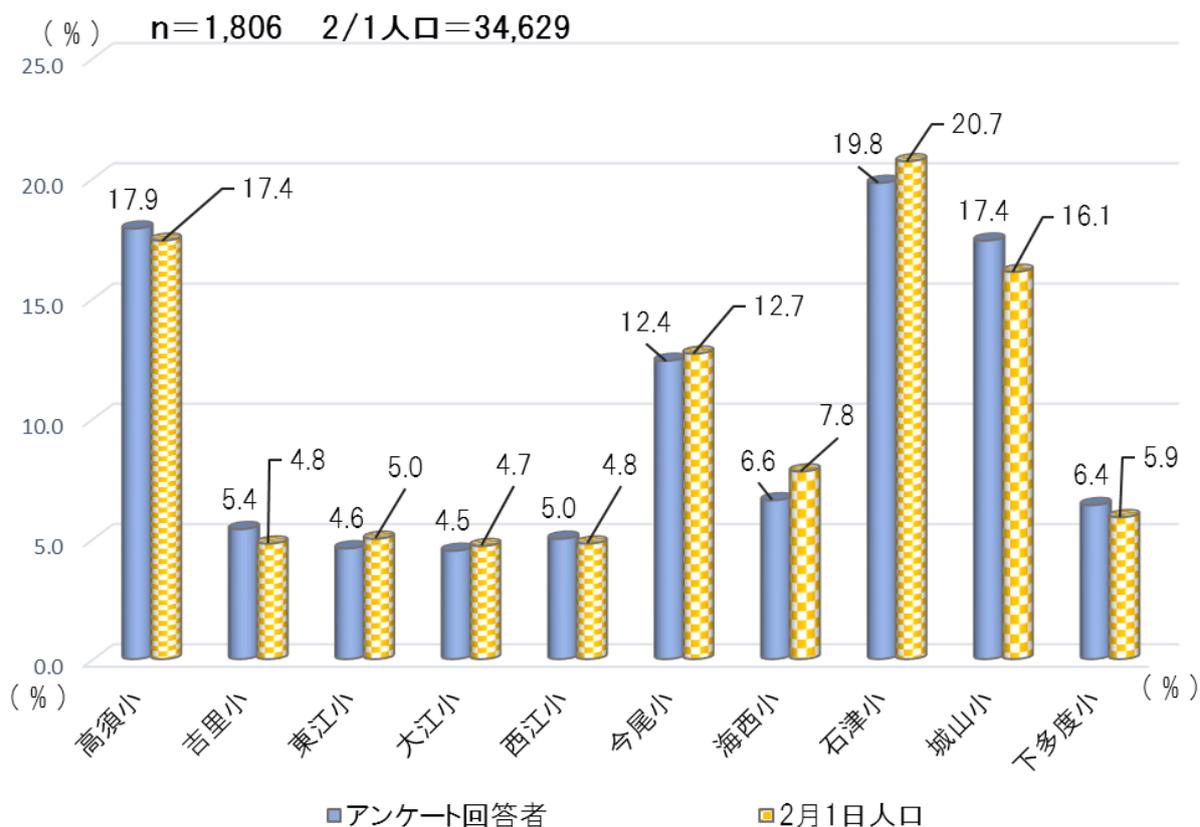
回答 小学校区

n=1,822 問3「お住まいの小学校区」をお答えください



問3	回答人数	率(%)	2/1人口	人口割合
高須小	323	17.7	6,042	17.4
吉里小	97	5.3	1,678	4.8
東江小	83	4.6	1,735	5.0
大江小	81	4.4	1,634	4.7
西江小	90	4.9	1,657	4.8
今尾小	224	12.3	4,397	12.7
海西小	120	6.6	2,694	7.8
石津小	358	19.6	7,174	20.7
城山小	314	17.2	5,591	16.1
下多度小	116	6.4	2,027	5.9
他の市町村	3	0.2	0	0.0
無回答	13	0.7	0	0.0
計	1,822	99.9	34,629	99.9

### 問3 回答者の各小学校区の割合と人口割合の比較

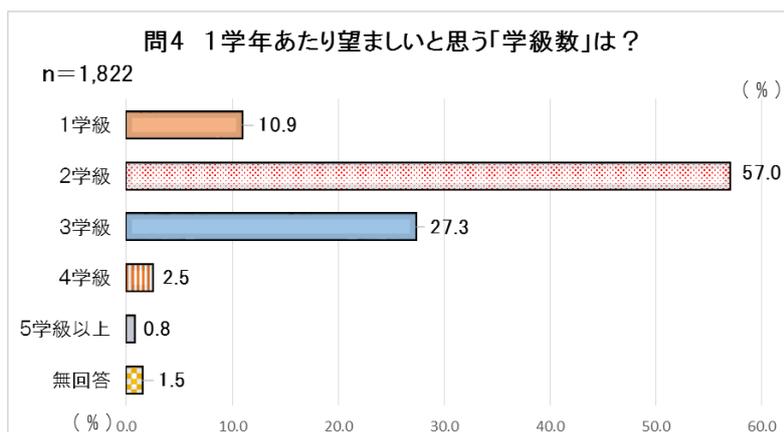


#### <「回答者割合」と「人口割合」の比較>

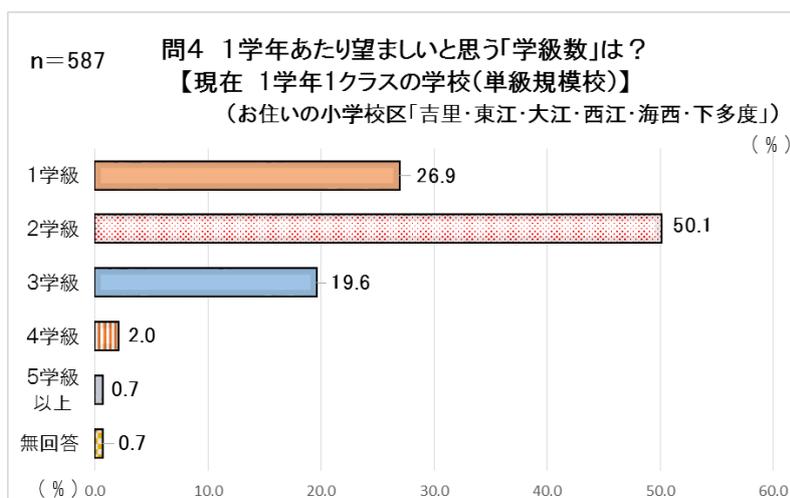
今回の保護者・地域用のアンケートでは、市内各校区からほぼ人口に比例して、各地域からの回答を得ることができた。(上記表のとおり) その回答は、社会調査の一般的なサンプリング調査において望ましいとされている誤差5%を下回っている状況であります。

問4 小学校1学年あたりの学級数として、望ましいと思うものを1つお選びください。

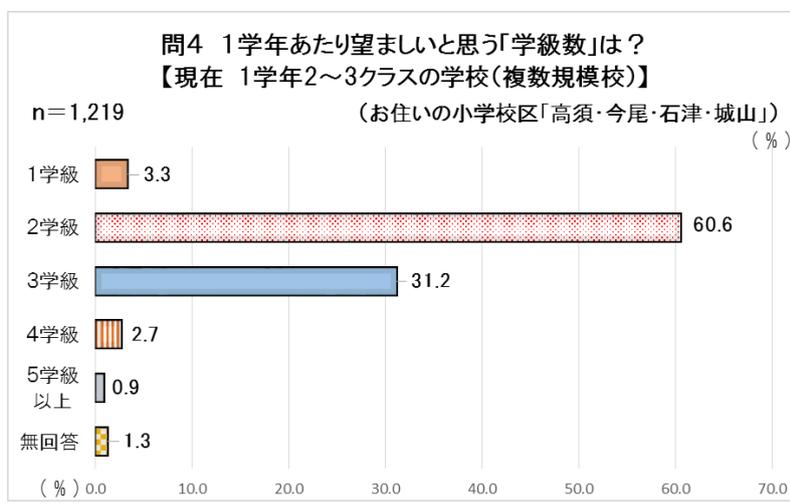
- ① 1学年あたり 1学級
- ② 1学年あたり 2学級
- ③ 1学年あたり 3学級
- ④ 1学年あたり 4学級
- ⑤ 1学年あたり 5学級以上



問4	人数	率(%)
1学級	199	10.9
2学級	1,038	57.0
3学級	497	27.3
4学級	46	2.5
5学級以上	15	0.8
無回答	27	1.5
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>



問4(単級)	人数	率(%)
1学級	158	26.9
2学級	294	50.1
3学級	115	19.6
4学級	12	2.0
5学級以上	4	0.7
無回答	4	0.7
<b>計</b>	<b>587</b>	<b>100.0</b>



問4(複数)	人数	率(%)
1学級	40	3.3
2学級	739	60.6
3学級	380	31.2
4学級	33	2.7
5学級以上	11	0.9
無回答	16	1.3
<b>計</b>	<b>1,219</b>	<b>100.0</b>

問5

問4の回答をされた理由として、**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 児童一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
- ② 学校行事やクラブ・委員会活動において、児童一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。
- ③ 児童相互の人間関係が深まりやすく、また異なった学年との縦の交流が生まれやすい。
- ④ 運動場・体育館・プールなどの施設や特別教室、教材備品など、余裕をもって利用することができる。
- ⑤ 集団の中で、多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる。
- ⑥ クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、友達もたくさんできる。
- ⑦ 競争意識が高揚することで、児童が互いに切磋琢磨し、たくましさ等を育みやすい。
- ⑧ 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑨ 様々な種類のクラブや委員会の活動が可能となり、選択の幅が広がりやすい。
- ⑩ その他

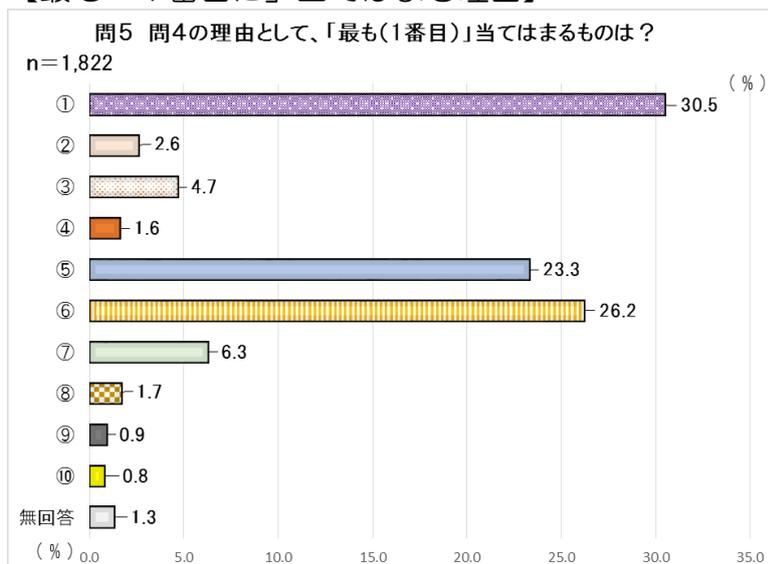
1番目の理由

回答

2番目の理由

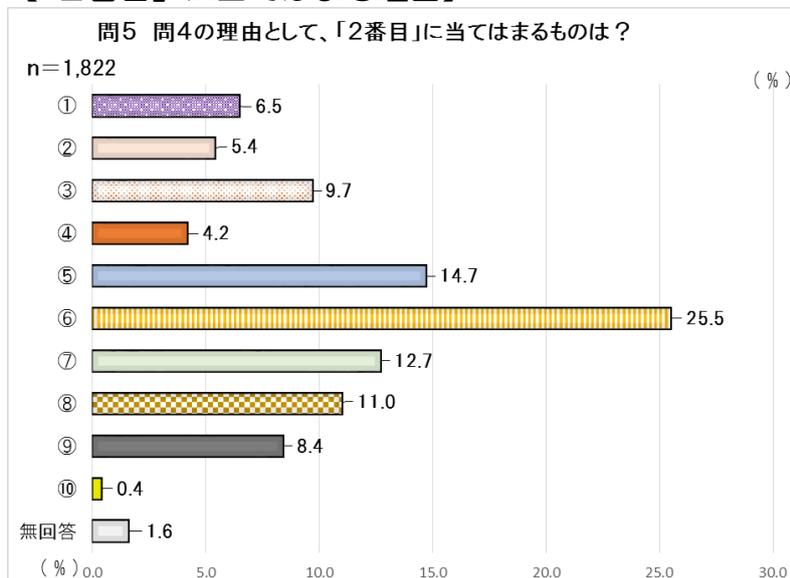
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問5	人数	率(%)
①	555	30.5
②	48	2.6
③	86	4.7
④	30	1.6
⑤	425	23.3
⑥	478	26.2
⑦	114	6.3
⑧	31	1.7
⑨	16	0.9
⑩	15	0.8
無回答	24	1.3
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>99.9</b>

【「2番目に」当てはまる理由】



問5	人数	率(%)
①	118	6.5
②	98	5.4
③	177	9.7
④	76	4.2
⑤	268	14.7
⑥	465	25.5
⑦	231	12.7
⑧	200	11.0
⑨	153	8.4
⑩	7	0.4
無回答	29	1.6
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>99.9</b>

問5 問4の回答をされた理由として、最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他理由の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

問5	人数	率(%)
①	555	30.5
②	48	2.6
③	86	4.7
④	30	1.6
⑤	425	23.3
⑥	478	26.2
⑦	114	6.3
⑧	31	1.7
⑨	16	0.9
⑩	15	0.8
無回答	24	1.3
計	1,822	99.9

【「2番目」に当てはまる理由】

問5	人数	率(%)
①	118	6.5
②	98	5.4
③	177	9.7
④	76	4.2
⑤	268	14.7
⑥	465	25.5
⑦	231	12.7
⑧	200	11.0
⑨	153	8.4
⑩	7	0.4
無回答	29	1.6
計	1,822	99.9

問5<その他の主な意見回答>

校区	問5（選択肢⑩の内容）
問4が「1学級」の回答	
大江	人数が少数の為
西江	他の回答ができない
海西	昔から一学級しかないので、上記理由が当てはまらないです。
問4が「2学級」の回答	
大江	教員の数が増えることで、学校内で学び合える場が増え、教育活動の質の向上につながる
西江	友達とけんかをして痛いこと、やって良いこと悪いことを身をもって理解することができる為
今尾	1学級だと友人関係うまくいかないと孤立して逃げ場がなくなり、子供が辛い思いをしてしまうから。
海西	クラス替えができる
城山	1クラスだとクラス内に慣れ合いが生じ、ほどよい緊張感がなくなる。
下多度	子供も人数が少ないため1学年あたり2学級も無理だと思う
問4が「3学級以上」の回答	
高須	適正規模の人数となるので
城山	いじめが分散される
石津	自分が3クラスだった為。
大江	学校、PTAの運営が行いやすと思う。
高須	PTA役員などの人数確保
石津	学年に複数の先生がつくことでより多様な指導がうけられる。
石津	トラブルになる人間関係について考慮しやすくなる。
今尾	2学級以下だとトラブルがあった時にげ場がない

問6

小学校1学級あたりの児童数として、望ましいと思うものを1つお選びください。

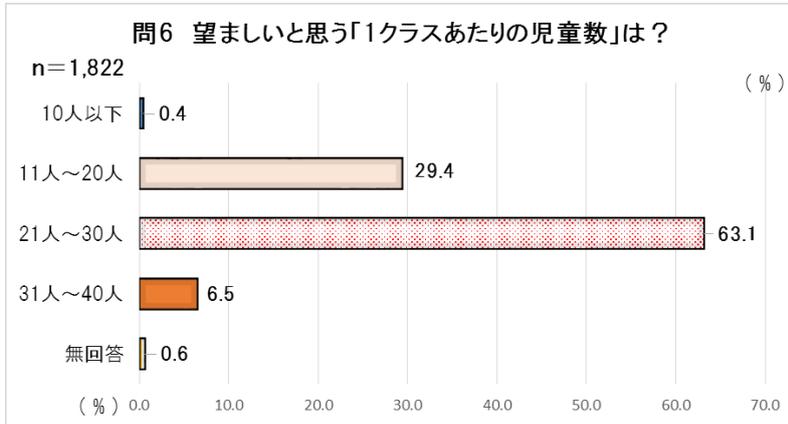
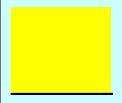
① 10人以下

② 11人～20人

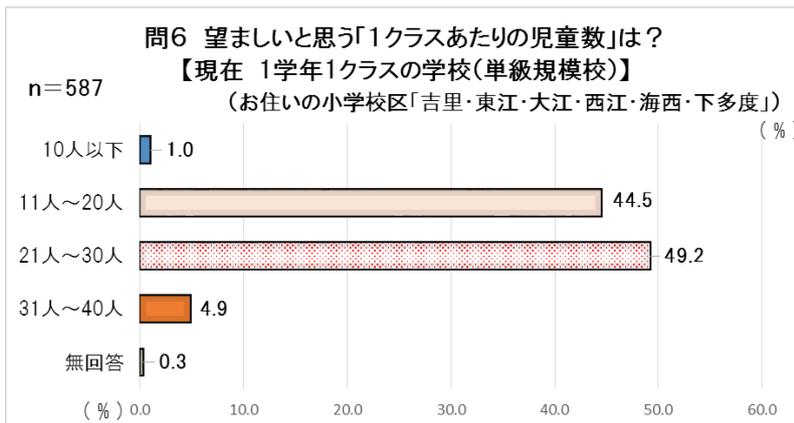
③ 21人～30人

④ 31人～40人

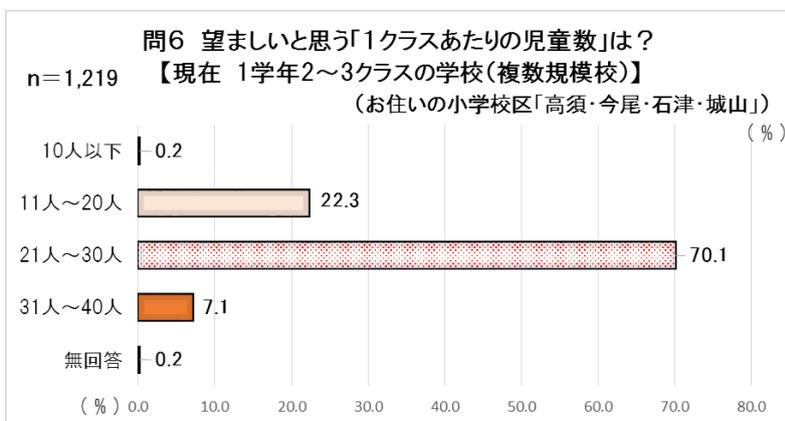
回答



問6	人数	率(%)
10人以下	8	0.4
11人～20人	535	29.4
21人～30人	1,150	63.1
31人～40人	118	6.5
無回答	11	0.6
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>



問6(単級)	人数	率(%)
10人以下	6	1.0
11人～20人	261	44.5
21人～30人	289	49.2
31人～40人	29	4.9
無回答	2	0.3
<b>計</b>	<b>587</b>	<b>100.0</b>



問6(複数)	人数	率(%)
10人以下	2	0.2
11人～20人	272	22.3
21人～30人	855	70.1
31人～40人	87	7.1
無回答	3	0.2
<b>計</b>	<b>1,219</b>	<b>100.0</b>

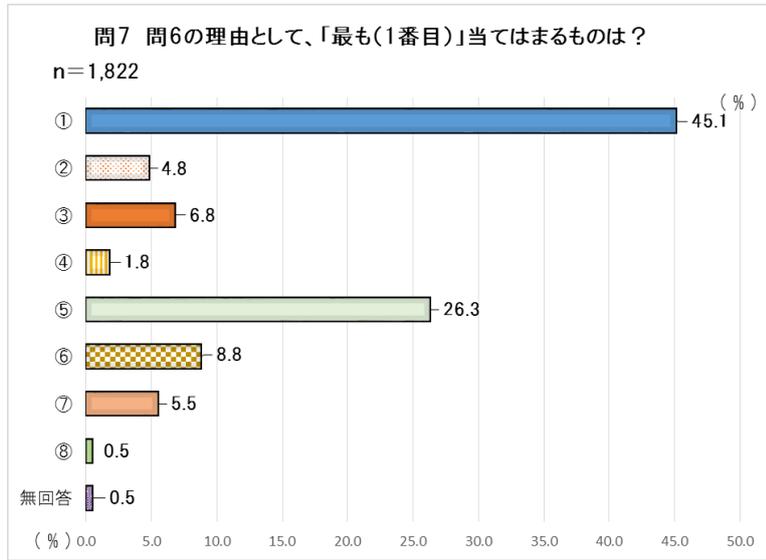
問7 問6の回答をされた理由として、**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 児童一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
- ② 学校行事やクラブ・委員会活動において、児童一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。
- ③ クラス内の絆が強まる。
- ④ 施設・設備を余裕をもって利用することができる。
- ⑤ 多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる。
- ⑥ クラス内での人間関係の幅が広がる。
- ⑦ 切磋琢磨しながら「力」を伸ばしやすい環境である。
- ⑧ その他

回答  1番目の理由

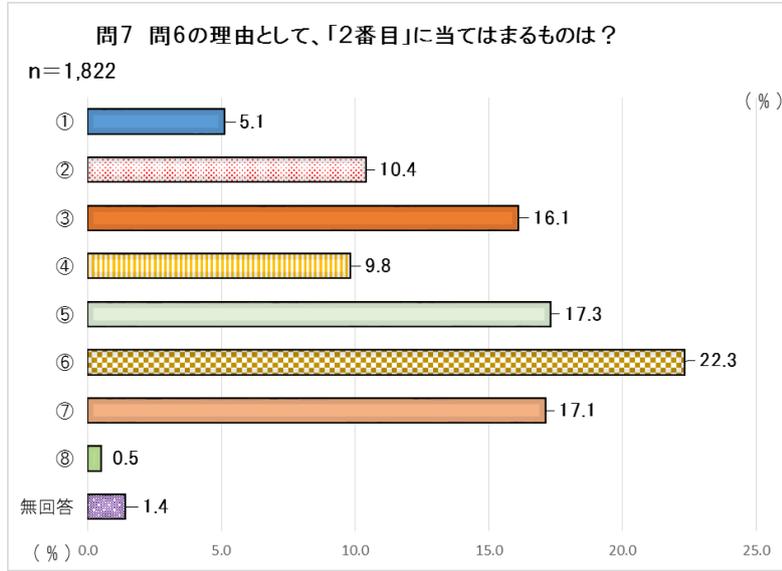
回答  2番目の理由

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問7	人数	率 (%)
①	821	45.1
②	87	4.8
③	123	6.8
④	32	1.8
⑤	479	26.3
⑥	160	8.8
⑦	101	5.5
⑧	9	0.5
無回答	10	0.5
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.1</b>

【「2番目に」当てはまる理由】



問7	人数	率 (%)
①	93	5.1
②	190	10.4
③	293	16.1
④	178	9.8
⑤	315	17.3
⑥	407	22.3
⑦	311	17.1
⑧	9	0.5
無回答	26	1.4
<b>計</b>	<b>1822</b>	<b>100.1</b>

問7 問6の回答をされた理由として、最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

【「2番目に」に当てはまる理由】

問7	人数	率(%)
①	821	45.1
②	87	4.8
③	123	6.8
④	32	1.8
⑤	479	26.3
⑥	160	8.8
⑦	101	5.5
⑧	9	0.5
無回答	10	0.5
計	1,822	100.1

問7	人数	率(%)
①	93	5.1
②	190	10.4
③	293	16.1
④	178	9.8
⑤	315	17.3
⑥	407	22.3
⑦	311	17.1
⑧	9	0.5
無回答	20	1.1
計	1822	100.1

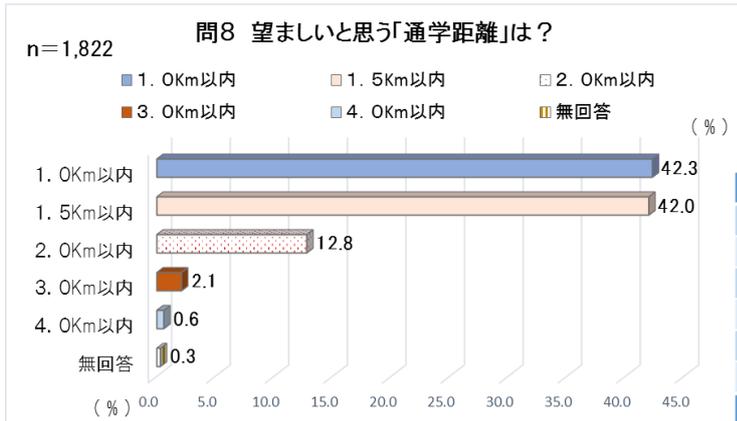
問7<その他の主な意見回答>

校区	問7（選択肢⑧の内容）
問6が「②の11人～20人」の回答	
石津	それぞれの個性を伸ばし、また、関わる友達もそれを受け入れやすいと思うから。
今尾	集団で遊ぶには10人以上いたほうが色々遊べる
問6が「③の21人～30人」の回答	
高須	自分の子どもたちの1学級あたり的人数が③の21人～30人に近かったから
城山	今の教師と保護者の力関係もあり、教員に多人数をまとめる力量が無いように思う。
大江	PTA役員の選出が、1クラス20人くらいいると余裕がある。
石津	現状を回答した。
今尾	担任の先生1人で受け持てる限界は25人くらいと思うから。
今尾	30人以上が1学級に入ると、教室が狭く、窮屈そう。体が大きくなればなるほど通路も通れず、大変そう
今尾	発達障がいのお子さんが多い中、④の31人～40人では対応しきれない。
今尾	親の役割(役員)の回数がへる
今尾	自分の時代がそうだった為。
問6が「④の31人～40人」の回答	
高須	集団行動の意味、大切さを理解し、子供同士で楽しむことができる人数である。
高須	自分達はその人数で集団行動を学んだ為
今尾	自分がそうだったから
今尾	大人数の方が楽しい。

問8 児童の通学距離として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 1. 0 km (徒歩約20分 自転車6分) 以内
- ② 1. 5 km (徒歩約30分 自転車9分) 以内
- ③ 2. 0 km (徒歩約40分 自転車15分) 以内
- ④ 3. 0 km (徒歩約60分 自転車25分) 以内
- ⑤ 4. 0 km (徒歩約80分 自転車35分) 以内

回答	
----	--

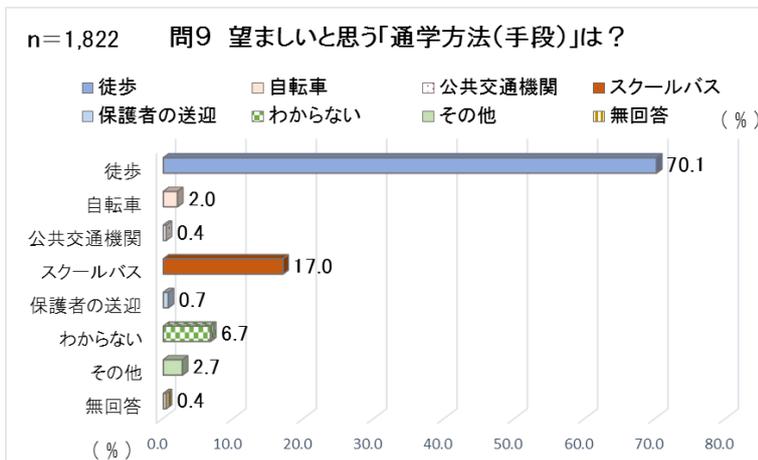


問8	人数	率(%)
1. 0Km以内	770	42.3
1. 5Km以内	765	42.0
2. 0Km以内	233	12.8
3. 0Km以内	38	2.1
4. 0Km以内	11	0.6
無回答	5	0.3
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.1</b>

問9 児童の通学方法として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 徒歩
- ② 自転車
- ③ 公共交通機関
- ④ スクールバス
- ⑤ 保護者による送迎
- ⑥ 何が望ましいかわからない
- ⑦ その他 [ ]

回答	
----	--



問9	人数	率(%)
徒歩	1,277	70.1
自転車	36	2.0
公共交通機関	8	0.4
スクールバス	310	17.0
保護者の送迎	12	0.7
わからない	122	6.7
その他	50	2.7
無回答	7	0.4
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>

問9 児童の通学方法として、望ましいと思うものを1つお選びください。の回答で  
 その他欄の主な意見。

問9	人数	率(%)
徒歩	1,277	70.1
自転車	36	2.0
公共交通機関	8	0.4
スクールバス	310	17.0
保護者の送迎	12	0.7
わからない	122	6.7
その他	50	2.7
無回答	7	0.4
計	1,822	100.0

問9<その他の主な意見回答>

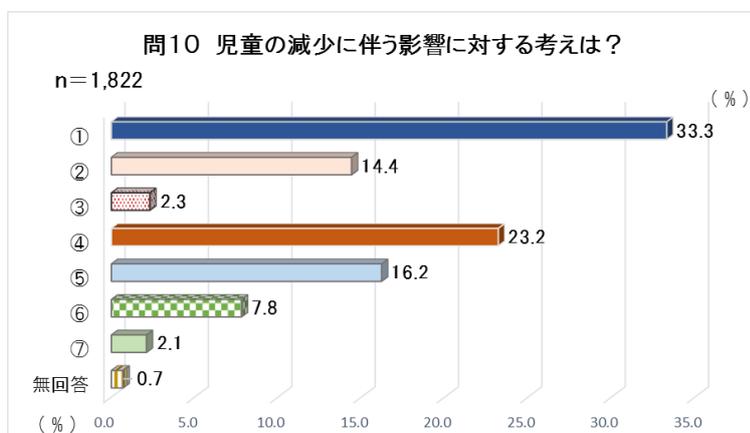
校区	問9（選択肢⑦の内容）
海津地区	
高須	徒歩30分以内それ以上はスクールバス
高須	通学距離に応じて対応。
高須	各家庭の通学距離により一番安全だと思う通学の方法。
高須	徒歩(1、2年生)&自転車(3～6年生)にわかる
高須	徒歩、自転車、家が遠い低学年はバス。
高須	地区に合った通学方法。
高須	体力向上のため徒歩通学が望ましいが、通学距離によっては自転車やスクールバスが必要。
高須	自転車通学は子供たちの乗り方や車社会などから安全ではないと思う。
吉里	通学距離によって自転車、スクールバス。
東江	都市、田舎で変わるから、交通事故にあわない確率の高い方法
大江	途中までの徒歩ではなく(学校一家まで徒歩)
大江	徒歩であっても、一人になり危ない場合は自転車、バスに変更可能とする。
西江	歩くことは大切だが、今の子供の数を考えるとバス通学。
西江	子供が集団行動することに親が協力することの方が大切。
西江	基本徒歩距離により自転車、スクールバス
平田地区	
今尾	学年によって徒歩・自転車と使いわける。
今尾	低学年はスクールバス・高学年は自転車
海西	徒歩のがいいと思うがスクールバスの方が安全だとも思う。
海西	基本的に基礎体力が必要であり徒歩が望ましいが地域の交通事情にもよる。
南濃地区	
石津	いずれもすべて望ましいと思う。
石津	1. 5km以上の地区はスクールバス、それ以外は徒歩
石津	徒歩30分以上かかる生徒はスクールバスを利用。
石津	ボランティアの方の見守りがある中での徒歩
石津	低学年はバス 高学年は徒歩
城山	徒歩なら2km以内 それ以上はバス
城山	何が望ましいかではなく距離に合わせた通学方法を選択出来れば良い
城山	年齢による、1年生だと2. 0km超えると徒歩は疲れてしまう。
城山	徒歩とスクールバスの併用
下多度	どんな方法でも良い地域に合ったもの

問10

児童数の減少により、学級の人数が減少することが予想されます。その影響に対する考えとして、最も近いものを1つお選びください。

- ① 少人数の学級は、先生の目が行き届くので、きめ細かい教育やいじめなどの早期発見が可能になる。
- ② 少人数の学級は、まとまりやすく仲間意識が強まり、違う学年同士の付き合いがしやすい。
- ③ 少人数の学級は、運動会や発表会で活躍する機会が増える。
- ④ 多人数の学級だからこそ得られる、多様な意見（多様性）が得られない。
- ⑤ 団体競技や合唱などの多人数が必要な学習や経験の機会が減り、集団行動などが苦手になると思う。
- ⑥ 少人数の学級は、競争意欲の乏しい子どもになると思う。
- ⑦ その他

回答	
----	--



問10	人数	率(%)
①	606	33.3
②	262	14.4
③	42	2.3
④	422	23.2
⑤	296	16.2
⑥	142	7.8
⑦	39	2.1
無回答	13	0.7
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>

問10 児童数の減少により、学級の人数が減少することが予想されます。その影響に対する考えとして、最も近いものを1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

問10	人数	率(%)
①	606	33.3
②	262	14.4
③	42	2.3
④	422	23.2
⑤	296	16.2
⑥	142	7.8
⑦	39	2.1
無回答	13	0.7
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>

次ページへ

問 10<その他の主な意見回答>

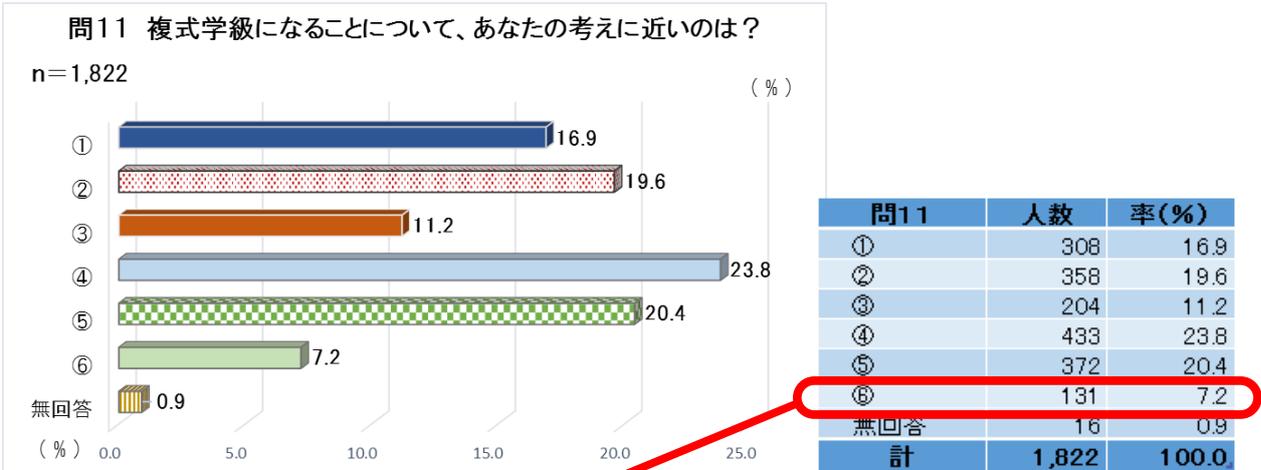
校区	問10（選択肢⑦の内容）
海津地区	
高須	友達がいなくなる気がする。
高須	どちらにも、何らかのメリット、デメリットはあるので、近い考えの項目はない。
高須	人数が少ないと先生の目は行き届くので嬉しい。
高須	団体競技や修学旅行などさみしいかなと思います。
高須	その時期の、友達が少なくなる為
吉里	5に近いのですが基本的な学力も下がると思います。
吉里	PTA役員が早く回ってくる。
東江	中学・高校など、進学した時多人数にとまどわないように慣れさせる。人間関係や生活環境など
東江	少人数では先生に守られすぎて、子供達での自力解決が出来ず、中学で多人数の中に入ることができない子が出てくる
大江	多人数が必要な学習や経験の機会が減り、多様な考えや対応がとましくなる
大江	少人数の学級は、仲間関係に問題が生じると、改善は難しく、すぐに不登校にむすびついてしまう。
大江	集団行動が苦手になるとは思いませんが、大勢の集団には不慣れになると思います。
平田地区	
今尾	子ども同士の間人間関係がずっと続く、例えば、いじめられている子はずっといじめられる。
今尾	いじめなどの早期発見は可能になるが、一度起ると解決に時間がかかる
今尾	少人数だと友達が限られてくる。
今尾	生先の配分配置による子供への影響が心配
今尾	いじめ、仲間はずれ、気の合う友だちが居ない場合、クラス替えもないと6年間行き場がない
海西	模範となる子が固定化される。
南濃地区	
石津	仲間意識が強まる反面、逆の反面の際、集団生活よりいじめが強まりそう。
石津	+プラスの意見も-マイナスの意見どちらもあると思う。
石津	1～6のどれでもないが、いい面、よくない面は必ずあると思う。
石津	友達関係が悪化した時、いじめがあった時、クラス替えがないと逃げ場がない。
石津	人間関係の固定化が心配
石津	学級内で自分の立ち位置が決まってしまうのでそれを破るといじめの対象となる
城山	まとまりやすく、仲間を大切に思う気持ちが育ち、いじめをしようとする子供が育たないと思う。
城山	道徳心が育つように思う。
城山	多人数が必要な学習や経験の機会が減る。
下多度	小さな頃から決まった人間関係となり、かえって色々な経験ができなくなると思う
下多度	お金がかかる

問11

少子化により複数学年（例 1・2年合同、3・4年合同など）で授業をする複式学級になることについて、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

- ① 異なる学年が1つの学級となり、児童が相互に学び合うため、自主性が身につく。
- ② 年齢に関係なく友達ができる。
- ③ 競争意識を持たせることができない。
- ④ 教育効果を考えると、多種多様な意見を得られない。
- ⑤ 複数学年の指導に当たる教員の負担が増す。
- ⑥ その他

回答	
----	--



問11<その他の主な意見回答>

校区	問11（選択肢⑥の内容）
海津地区	
高須	学年にあった指導が出来ないと思う。 授業の指導内容に不安がある。
高須	学習面での影響(学力低下)が大きくなる。人数が少ない為人間関係が固定化する。
高須	学習内容を深めあったり、人間関係の葛藤や、競争意識を持つ経験がしにくくなる。
高須	学年に合った教育が十分に受けられない。
高須	低学年での細やかなケアが高学年に表れると思う。
高須	その年にふさわしい学習ができなくなるのではないか。
高須	合同にする事により、その学年の役割があいまいになる。
高須	中学校にあがった時、社会にでた時の上下関係がみにつくのか心配。
高須	上の学年の学力の質が、下に学年と合わせる事で下がる様な気がします。
高須	対応できる教員が少ないため、学力がついていかない。育たない。
高須	学年によって学ぶ内容が異なる為、好ましくないと思う。
吉里	ますます学力が下がると思う。
吉里	それぞれの学年に合った指導・教育が行えるのか不安である。
吉里	中学、高校へ進学した時どのような影響があるのか分からないことが不安である。
吉里	子供たちの事を考えると、複式学級の学習は負担が大きいと思う。
吉里	十分な教育を受けられないような気がする。(時間が足らなくなる)
吉里	それぞれの学年としての自覚が育つ。
東江	無駄な時間が増えそうで心配。
東江	授業1コマの価値が下がると思う。

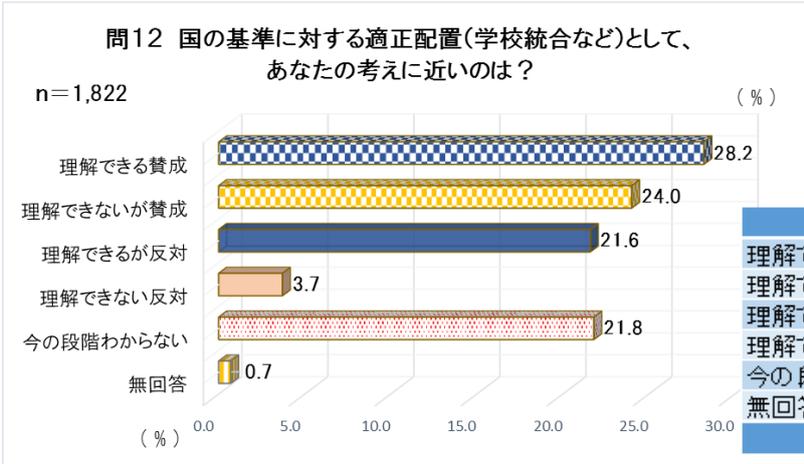
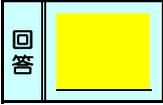
問11<その他の主な意見回答>

校区	問11（選択肢⑥の内容）
海津地区	
大江	先生の負担により、きめ細かい教育や指導ができなくなるのではないか。
大江	子供は混乱しストレスを感じ担任の負担が増え、目が届きにくくなっているのだと思う。
大江	1つのクラスで約2年の差が生じる為、意欲の高い生徒は、やる気が無くなると思う。
大江	その学年に合った教育を行うべきだと思う。
西江	授業密度が下がり、学習レベル低下が懸念される。
西江	その学年に合ったその学年のみの指導を望む。合同ということ自体考えられない。
西江	1つの学年に教員がかけられる時間が減り、目が行き届かない。
平田地区	
今尾	学年の違いによる習熟度の差をどうするかが心配。
今尾	他学年の授業を聞くことになると集中できるのかとか授業が中断して中途半端にならないか心配。
今尾	1時間の授業で先生が2学年の学習の指導をしなければいけないので、学習の遅れ、能力低下が心配。
今尾	ちがう学年の勉強と混合してしまったり気になったりすると生徒も教員も負担になり大変だと思う。
今尾	授業形態にもよるが、十分な教育が受けられない場合がある。
海西	年齢に合った勉強ができず、子供の負担が増え学力が落ちそう。
海西	各学年の学習に皆が各々集中できるのか不安。
海西	合同の授業になると、集中して授業を受けれるか不安。
南濃地区	
石津	近い考えのものが無い。
石津	年齢に合った教育、指導が受けにくくなる。
石津	授業内での学習的に効率がよくないように感じる。
石津	学ぶ内容が違うのに、同じクラスで可能か不安。
石津	授業で分からない所が理解されないまま、解る子と、解らない子で差がでそう。
石津	スクールバスで遠い学校にでも通えれば複数学年にしなくてもいい。
石津	学年の壁をなくす事で、勉強の幅も多様化し、社会に出た時に役立つコミュニケーション力が身に付く。
城山	1人の教員が2学年の指導にあたると、目が行き届くか不安。
城山	この年で1年違うのは、発達の過程でも違いが大きすぎてかわいそう。
城山	高学年になるにつれて、上下関係などから、イジメがありそうで望ましくない。
城山	学年ごとのレベルがごちゃ混ぜになり、不安定にならないか心配。
城山	学年で勉強内容が違う事を教員1人で対応できるのが不安です。学力の低下になりそうで不安です。
城山	仕方がない。
城山	学習の仕方、1年と2年との差をどのように埋めて生活していくのか不安である。
城山	学習内容のレベルを1人1人に合わせづらくなる。
城山	学習内容の違いにどうやって対応していくのか、学力低下の原因にならないかどうか心配。
城山	その学年に合った勉強ができなくなるのではないかと不安。学力の低下。
下多度	授業内容が違うので、学力が充実しない。
下多度	学力レベルの低下につながらないか心配。
下多度	年に合った授業ができず子供が理解できない場合もあると思うので反対。
下多度	その学年で身につけるべき教育が不十分になる。
下多度	合同になることで年齢に応じた学力や社会性が身につくのか心配します。
下多度	学習効率がよくなる。
下多度	基本学習を学習するのに人数にとられない事が大事。

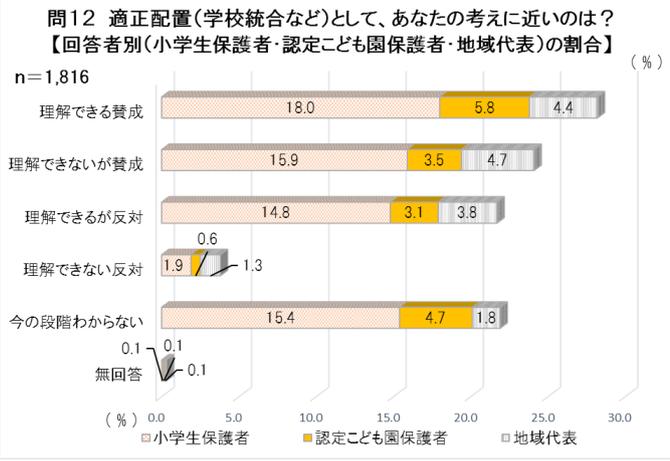
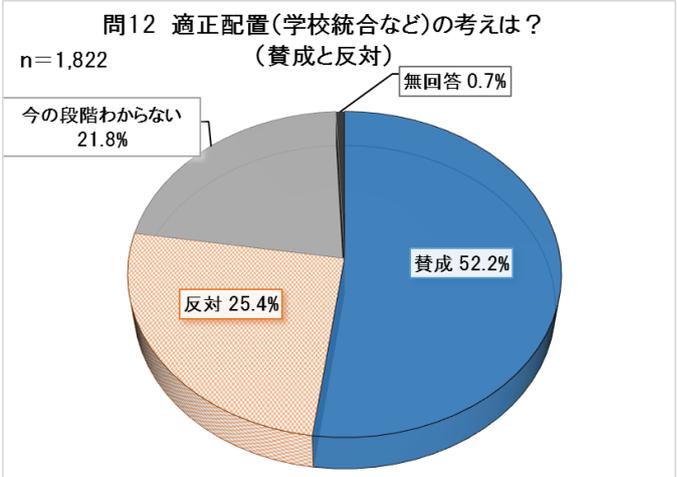
問12

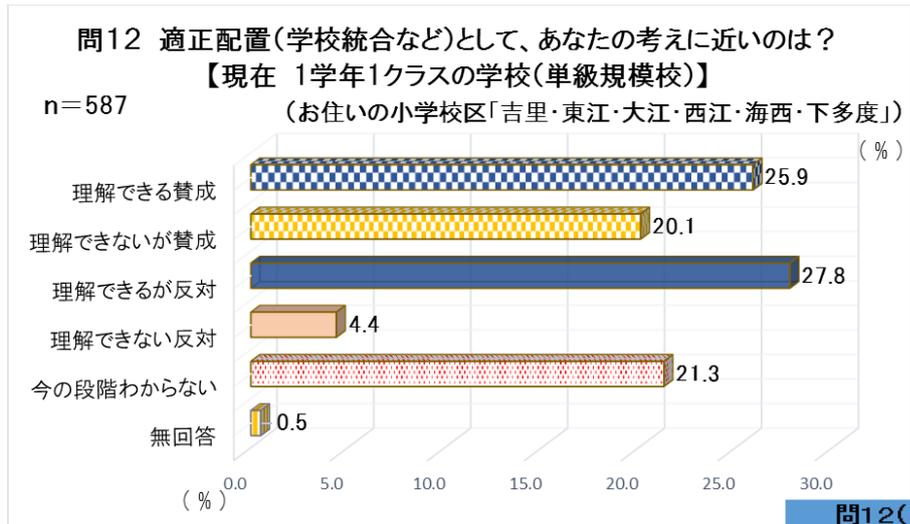
過小規模校（国の基準では5学級以下：複数学年で1クラスとなる複式学級が発生する規模）又は小規模校（国の基準では6～11学級：クラス替えができない学年が発生する規模）に対する**適正配置（学校統合など）**として、**あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。**

- ① 適正配置（学校統合など）は、理解できるし賛成である。
- ② 適正配置（学校統合など）は、理解できない部分もあるが、賛成である。
- ③ 適正配置（学校統合など）は、理解できるが、反対である。
- ④ 適正配置（学校統合など）は、理解できないし、反対である。
- ⑤ 適正配置（学校統合など）は、今の段階、よくわからない。

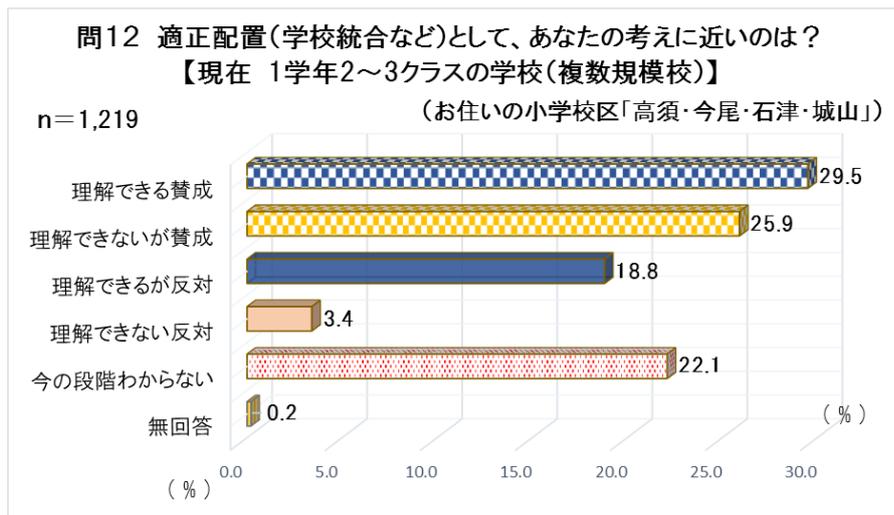


問12	人数	率 (%)
理解できる賛成	514	28.2
理解できないが賛成	437	24.0
理解できるが反対	394	21.6
理解できない反対	68	3.7
今の段階わからない	397	21.8
無回答	12	0.7
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>





問12(単級)	人数	率(%)
理解できる賛成	152	25.9
理解できないが賛成	118	20.1
理解できるが反対	163	27.8
理解できない反対	26	4.4
今の段階わからない	125	21.3
無回答	3	0.5
<b>計</b>	<b>587</b>	<b>100.0</b>



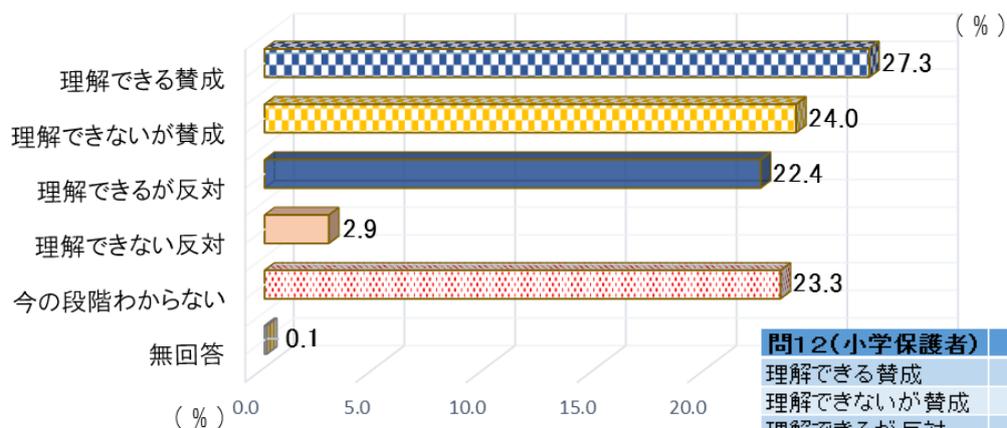
問12(複数)	人数	率(%)
理解できる賛成	360	29.5
理解できないが賛成	316	25.9
理解できるが反対	229	18.8
理解できない反対	42	3.4
今の段階わからない	269	22.1
無回答	3	0.2
<b>計</b>	<b>1,219</b>	<b>100.0</b>

問12 適正配置(学校統合など)として、あなたの考えに近いのは？

【 小学校 保護者 】

n=1,201

(回答者の種別「小学校保護者・認定こども園・地域代表」)



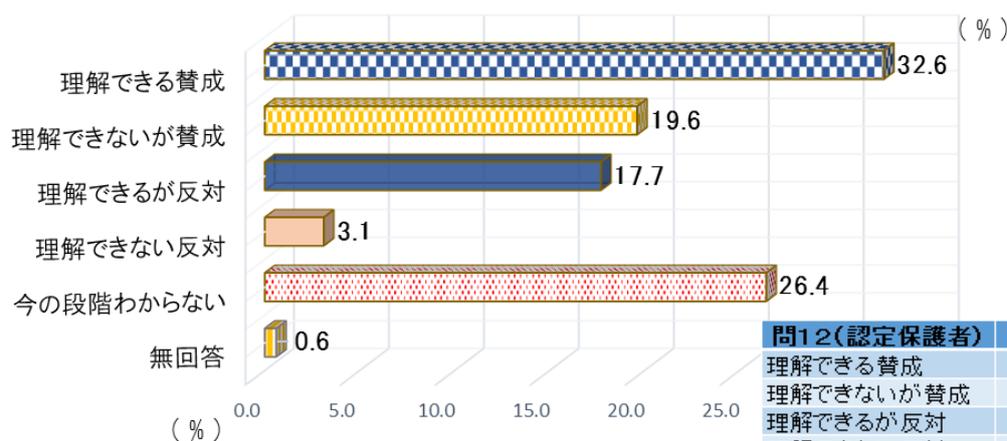
問12(小学保護者)	人数	率(%)
理解できる賛成	328	27.3
理解できないが賛成	288	24.0
理解できるが反対	269	22.4
理解できない反対	35	2.9
今の段階わからない	280	23.3
無回答	1	0.1
<b>計</b>	<b>1,201</b>	<b>100.0</b>

問12 適正配置(学校統合など)として、あなたの考えに近いのは？

【 認定こども園 保護者 】

n=322

(回答者の種別「小学校保護者・認定こども園・地域代表」)



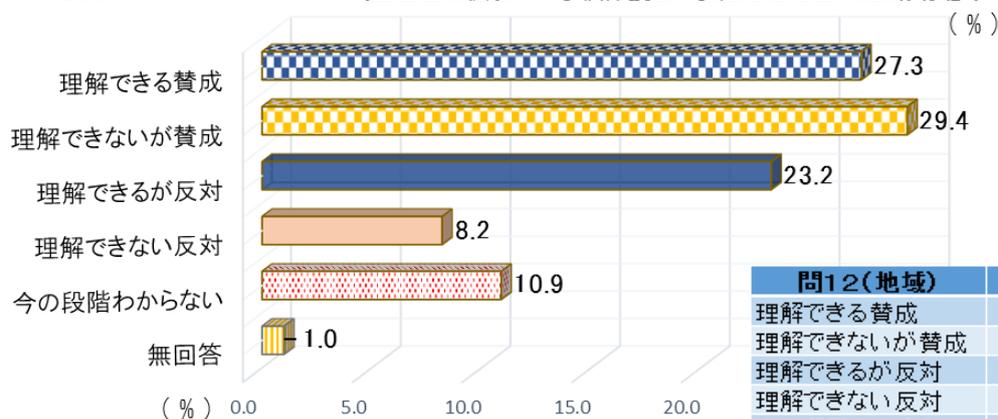
問12(認定保護者)	人数	率(%)
理解できる賛成	105	32.6
理解できないが賛成	63	19.6
理解できるが反対	57	17.7
理解できない反対	10	3.1
今の段階わからない	85	26.4
無回答	2	0.6
<b>計</b>	<b>322</b>	<b>100.0</b>

問12 適正配置(学校統合など)として、あなたの考えに近いのは？

【 地域代表(保護者以外) 】

n=293

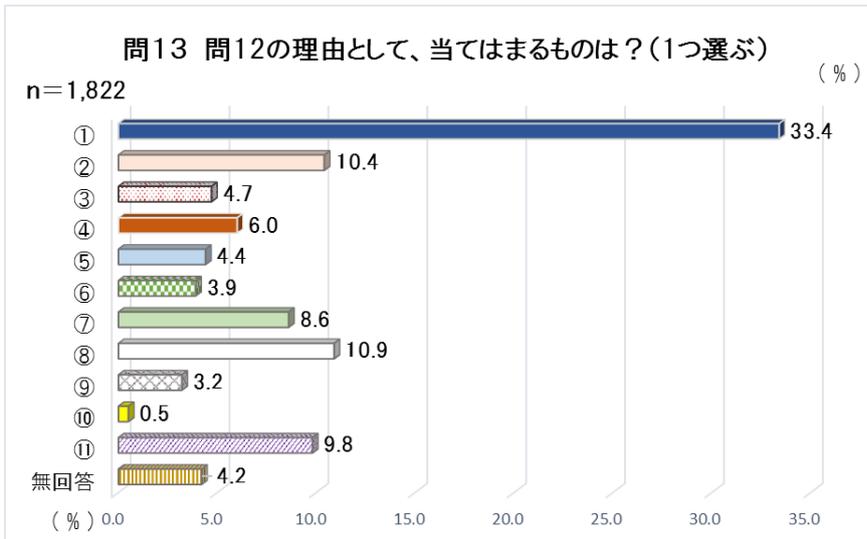
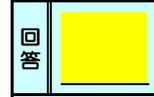
(回答者の種別「小学校保護者・認定こども園・地域代表」)



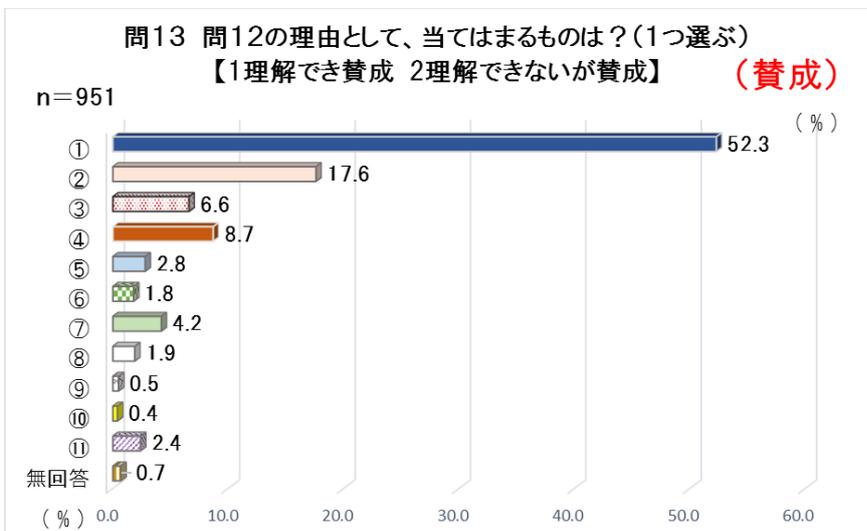
問12(地域)	人数	率(%)
理解できる賛成	80	27.3
理解できないが賛成	86	29.4
理解できるが反対	68	23.2
理解できない反対	24	8.2
今の段階わからない	32	10.9
無回答	3	1.0
<b>計</b>	<b>293</b>	<b>100.0</b>

問13 問12の回答をされた理由として、当てはまるものを1つお選びください。

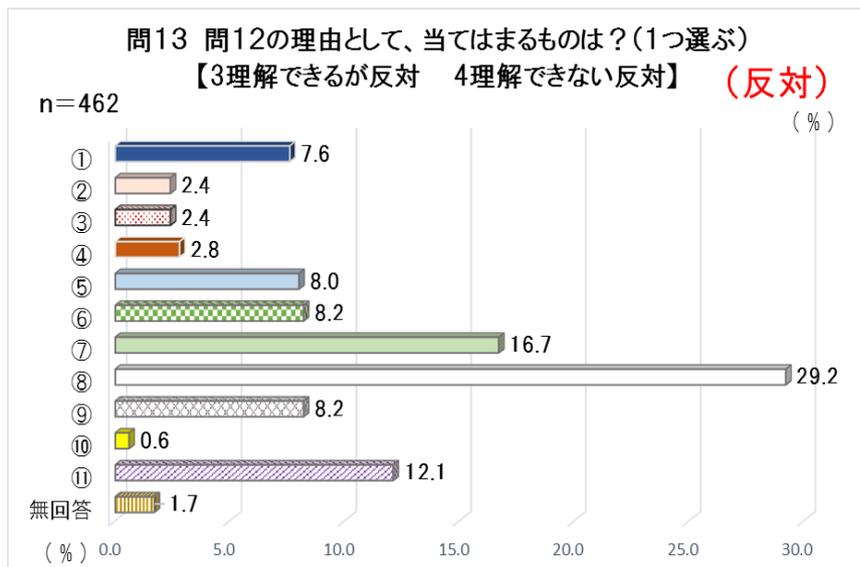
- ① クラス替えができることで人間関係が固定化されにくく、多様な考えに触れ人間関係づくりの能力が高まる。
- ② 大きな集団の中でクラス対抗競技（集団競技）や音楽の合唱などの、教育活動の幅が広がる。
- ③ 学校に配置される教職員が増えるため、教職員の校務の負担が分散化され、授業準備や教材研究の時間、児童とふれあう時間が多くなる。
- ④ 学校施設の維持管理には多額のコストがかかるので、その分を他の教育施策へ回す方がよい。
- ⑤ 全ての児童が顔見知りであることなどから、学校としてまとまりやすい。
- ⑥ 学校として、児童一人一人の生活実態が把握しやすいことから、家庭との連携がとりやすい。
- ⑦ 1クラスの児童数が少なければ、一人一人にきめ細かい指導を行いやすい。
- ⑧ 学校は地域とともに歩んできた歴史があり地域の衰退につながる。
- ⑨ 学校は、地域コミュニティの核であり、防災拠点としての位置づけが強い施設である。
- ⑩ PTA活動において地域の協力を得ることが容易になる。
- ⑪ その他



問13	人数	率(%)
①	608	33.4
②	190	10.4
③	85	4.7
④	109	6.0
⑤	80	4.4
⑥	71	3.9
⑦	157	8.6
⑧	198	10.9
⑨	59	3.2
⑩	10	0.5
⑪	179	9.8
無回答	76	4.2
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>



問13(賛成)	人数	率(%)
①	497	52.3
②	167	17.6
③	63	6.6
④	83	8.7
⑤	27	2.8
⑥	17	1.8
⑦	40	4.2
⑧	18	1.9
⑨	5	0.5
⑩	4	0.4
⑪	23	2.4
無回答	7	0.7
<b>計</b>	<b>951</b>	<b>100.0</b>



問13(反対)	人数	率(%)
①	35	7.6
②	11	2.4
③	11	2.4
④	13	2.8
⑤	37	8.0
⑥	38	8.2
⑦	77	16.7
⑧	135	29.2
⑨	38	8.2
⑩	3	0.6
⑪	56	12.1
無回答	8	1.7
計	462	100.0

- ① クラス替えができることで人間関係が固定化されにくく、多様な考えに触れ人間関係づくりの能力が高まる。
- ② 大きな集団の中でクラス対抗競技(集団競技)や音楽の合唱などの、教育活動の幅が広がる。
- ③ 学校に配置される教職員が増えるため、教職員の校務の負担が分散化され、授業準備や教材研究の時間、児童とふれあう時間が多くなる。
- ④ 学校施設の維持管理には多額のコストがかかるので、その分を他の教育施策へ回す方がよい。
- ⑤ 全ての児童が顔見知りであることなどから、学校としてまとまりやすい。
- ⑥ 学校として、児童一人一人の生活実態が把握しやすいことから、家庭との連携がとりやすい。
- ⑦ 1クラスの児童数が少なければ、一人一人にきめ細かい指導を行いやすい。
- ⑧ 学校は地域とともに歩んできた歴史があり地域の衰退につながる。
- ⑨ 学校は、地域コミュニティの核であり、防災拠点としての位置づけが強い施設である。
- ⑩ PTA活動において地域の協力を得ることが容易になる。
- ⑪ その他 ( 主な理由は 次のとおり )

問 13 問 12 の回答をされた理由として、当てはまるものを1つお選びください。  
の回答でその他欄の主な意見。

問13	人数	率(%)
①	608	33.4
②	190	10.4
③	85	4.7
④	109	6.0
⑤	80	4.4
⑥	71	3.9
⑦	157	8.6
⑧	198	10.9
⑨	59	3.2
⑩	10	0.5
⑪	179	9.8
無回答	76	4.2
計	1,822	100.0

<その他の主な意見回答>  
次のページへ

【 問 12 の回答が「賛成」 <その他の主な意見回答>】

校区	問13（選択肢⑪の内容）
問12の回答が「 1 理解できるし賛成である 2 理解できない部分もあるが賛成である」	
高須	学校統合は賛成だが、通学などの問題が心配。
高須	少子化なのでしかたない事。
高須	PTA役員を何度も、やらなくて良い。
高須	子どもの意欲や社会性の育ちを求めるならば、ある程度の児童数があると良いと思う。
高須	保護者の対応が地域性もあり難しくなると思う。子ども会やPTAのあり方を考えていく必要がある。
高須	子供がいない為。
高須	教育のコストの問題があり、やむを得ない。
吉里	教育費の削減、効率化。
吉里	教員の負担が分散されたり子どもが幅広く同学年との付き合いができるなどのメリットもある。
吉里	統合することで通学距離がのびるのは心配である。
吉里	人数が多いといういろいろ出来ると思うけど、どの学校に通うかで通学方法や環境とかも心配になります。
大江	ほぼ毎年、学校の役員はつらいため。
西江	維持管理面からも賛成。(コスト負担減)
海西	仕方がないかとは思う。
海西	児童の減少により仕方ない。
石津	統合された場合、学校から遠い家の子たちの通学方法の問題が気になる。
石津	施設人員のコスト削減につながる。
城山	経費削減。
城山	統合による通学に不安あり。特に小学生はまだ幼い。
下多度	多人数の中で多様性を身に付けさせたいが、地域の学校がなくなる事への抵抗がある。

【 問 12 の回答が「反対」 <その他の主な意見回答>】

校区	問13（選択肢⑪の内容）
問12の回答が「 3 理解できが反対である 4 理解できないし反対である」	
高須	学校の統合は、子どもの教育条件をよりよいものにするという事を前提に行われるべきであり、統合後の条件がさほど変わらないのに通学距離が長くなるなど、安全面での心配がとて大きい。
高須	適正配置の動きは仕方ないと思うのですが、これ以上学校が単純に減ってほしくない。
高須	学校のお友達と帰宅後や休日に遊んだりすることが出来なくなる。
高須	今のままで良い。
吉里	海津では一軒一軒の範囲が広く、交通機関もなく親、子共に負担がかかりすぎる為。
大江	学校が遠くなり徒歩で登校できなくなるため。
西江	メリットは理解できるし、重要性もわかるが、特に低学年時の登下校に不安がある。
西江	複式学級でも、学校はその場所が良い。
今尾	学校が遠くなると迎え(急な)が困る
今尾	学校の統廃合だけでは問題解決はできない。
海西	通学に時間がかかるかもしれないため。
海西	統合する事によって学校が遠くなると、子供、親の負担が大きくなる。
海西	学校より遠方地区の児童の通学が難しくなるのではないか。
海西	通学距離が難しくなる、徒歩通学による体力づくりが必要。
海西	一つ一つの小学校が距離があるため、統合した場合の児童・保護者の負担を考えると、賛成できない。
海西	遠くの学校に行くのは大変だから。

【 問 12 の回答が「反対」 <その他の主な意見回答>】

校区	問13（選択肢⑪の内容）
問12の回答が「 3 理解できが反対である 4 理解できないし反対である」	
石津	通学に時間がかかり、親や子の負担が増える事が心配。
石津	統合することで、学校への通学距離が長くなったり、徒歩での通学が難しくなる子がでてくると思う。
石津	文部省の小規模校のデメリットについての内容がとても不満だ。
石津	1、2年生合同になった時の先生の人数が1学年1人づつなら合同にする理由がないのではと思う。
石津	通学範囲(校区)が広がるので、通学(徒歩)が大変になる。
石津	通学方法が不便になるのではと不安。
石津	登校時間が長くなり、危険が増す。
石津	全てに置いて親に負担がくる。
石津	統合することで通学距離が遠くなったりと子どもに負担が増えてしまうため。
石津	小学生のうち歩いて通える距離で学校に行ってもらえたほうが安心である。
城山	土地が、南北に広く、小学校を統合するのは通学を考えると、難しく反対です。
城山	たとえスクールバスでも、子供の負担が、大きいのではないかと思います。
城山	適正配置によって通学など子供への負担が増えると思う。
城山	小規模でも自宅から歩いて登校してほしい。統合すると送迎があたりまえの時代になってしまう恐れある
城山	適生配置のメリットは理解できるが、市内小学校の立地条件を考えると現実化はリスクが大きく感じる。
城山	地域コミュニティとのつながりが無くなる。(集団登校等)
下多度	学校統合により、風紀がよくないと思う。
下多度	コストがかかる事は理解できるが、適正配置により、地域に子どもの声がかかれなくなり活気が無くなる。
下多度	学校地区が広がると学校へ行くのも大変になる 学校から帰って友達の家へ行くのに危険が増す。
下多度	登下校にかかる時間、安全性に不安を感じる。

【 問 12 の回答が「今の段階わからない」 <その他の主な意見回答>】

校区	問13（選択肢⑪の内容）
問12の回答が「 5 今の段階、よくわからない。」	
高須	必要であれば適正配置はすべきだろうと思うけれど、地域の衰退などの理由もあり判断できない。
高須	賛成、反対どちらともいえない。
高須	具体的な方向性が理解できないのでわからない。
高須	統合による登下校の問題、地域コミュニケーションなど明確化でないので今の段階ではわかりません。
高須	メリット・デメリットの両方があるので今はなんとも言えない
吉里	1番の考えもそうですが、7番の少ないなりに良いところもあるので、良く分かりません
吉里	小さい学校と大きい学校が統合した場合、小さい学校の子が、対応できるか、不安である。
東江	統合の主旨は子供・教員、自治体、行政のどこにあるのか、誰の為にやるのか？判らない。
大江	統合になる場合の登校手段がわからないと何とも言えない。
大江	私自身、小規模校の出身ですが、特に不自由は感じなかった。クラスのまとまりも良かったので、利点はあると思うが、先生方の負担やコスト面などのことを考えれば、どちらが良いのか分からない。
大江	メリットもデメリットもあり、どちらを重視すると良いか正直分からない
今尾	統合についてよくわからない 大規模校しか経験してないので。
今尾	学校統合など考えたことがない。
今尾	子どもたちの人格形成にどう影響があるのか(ないのか)わからないので。
今尾	メリット、デメリット両方あると思う。

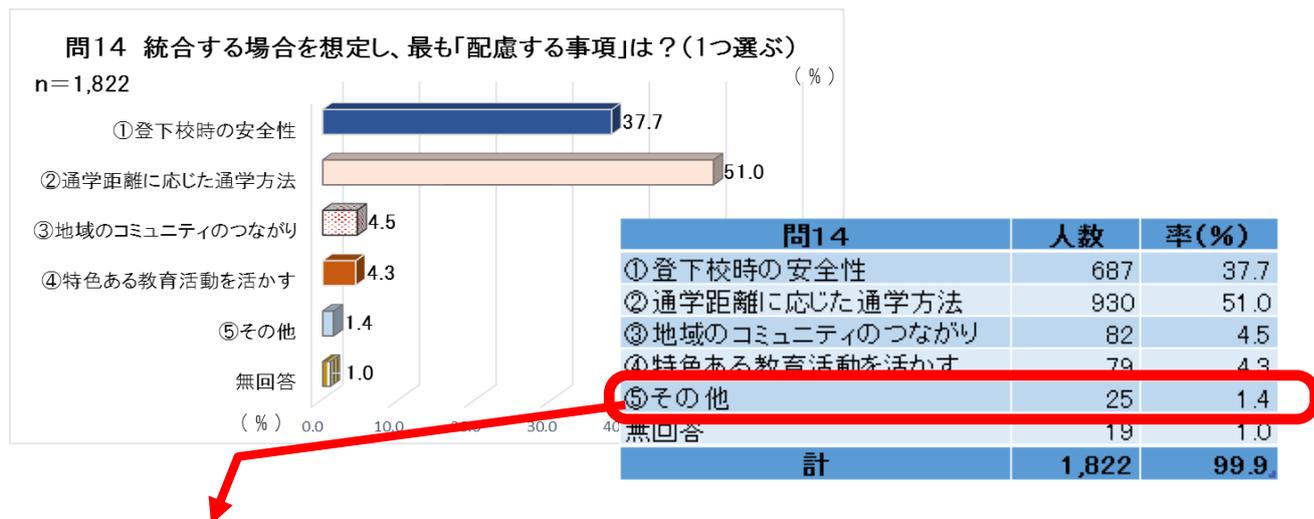
【 問 12 の回答が「今の段階わからない」 <その他の主な意見回答>】

校区	問13（選択肢⑪の内容）
問12の回答が「 5 今の段階、よくわからない。」	
海西	10のPTA運営が地域統合すると意見がまとまりにくくなる事がありそう。
海西	通学が遠くなるのは嫌だし、よくわからない。
海西	範囲が広すぎてまとまりが難しくなると思う。
海西	理解できる部分もあるし、理解できない部分もあるので賛成でも反対でもない。
石津	そのような状況ではない為よく分からない。
石津	学校統合すると、通学がより不便になるということでしょうか？よくわかりません。
石津	良い面、悪い面、両方あるので具体的な案が提示されていないので、どちらとも言えません。
石津	配置場所が不明。
石津	学校統合には、賛成ですが、通学が大変になる子供がいるとかわいそうなので、そのバランスが、どのようになるのかわからないため。
石津	子供が卒業するから、どちらでも良いです。
石津	今の時点では、よくわからない。
石津	多様な考えに触れ、人間関係づくりには良いが、距離などが気になる。
石津	よく分かりません。
石津	城南中学への通学が大変そうなので、近い場所に学校がある方がよいと思います。
石津	今の段階ではよく分からない。
石津	今の段階よくわからない。
石津	家にその年代の子供がいないのでよくわからない
城山	学校の統合は、学級数だけで判断するものではなく、施設の状態、地理的事情、学級あたり児童数、予算、教員数、統合先の学校の状況、その他地域固有の事情等、ケースごとに個別に判断するべき事で、今の段階わかりません。
城山	いいことなのか悪いことなのかよくわからない。
下多度	今の段階、よくわからない。
下多度	学校統合になった場合の学校生活の変化やPTA活動の在り方など課題が多いと思う。

問14 学校を統合する場合を想定して、その場合に**配慮する事項について、最も当てはまるものを1つお選びください。**

- ① 登下校時の安全性
- ② 通学距離に応じた通学方法
- ③ 地域コミュニティとのつながり
- ④ それぞれの学校における特色のある教育活動等を活かす
- ⑤ その他

回答	
----	--



問14<その他の主な意見回答>

校区	問14 (選択肢⑤の内容)
海津地区	
高須	全てです。
吉里	公共交通機関の整備。
吉里	すべてにおいて、子供が不安にならないか心配。
東江	友達関係。
東江	親・教育者が責任を持って子供を見守る事。
大江	統合したあとに発生する問題への対応する人員とお金の確保。
大江	人とお金で解決できる問題には対応できることが最も配慮すべき。
平田地区	
今尾	PTA活動。
海西	片側の小学校に統合すると、廃止された側の地域のコミュニティとのつながりが断絶する。
海西	全く新しい場所に(距離等の面から等しくなるように)新設するべきである。
海西	違う学校にいた子ども達のとまどいへの配慮。
海西	遠い地域への配慮。
南濃地区	
石津	配慮すべき事が多すぎて、統合は無理である。
石津	スクールバスの整備。
石津	通学距離。
城山	様々な事情を考慮して、総合的に配慮するべき。
下多度	各地域の公平性がたもたれない配慮。

問15

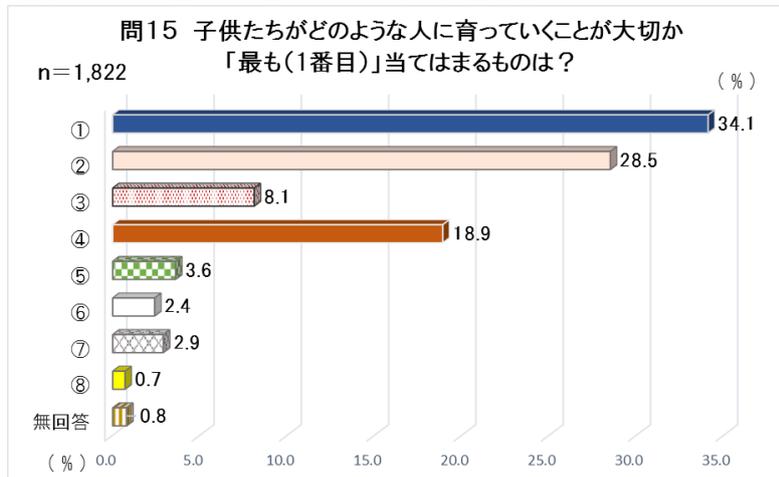
海津市の学校にとって、将来子どもたちをどのような人に育てていくことが大切であると考えますか**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人
- ② 人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人
- ③ 自立心、忍耐力を身につけた人
- ④ コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人
- ⑤ 郷土愛やボランティア精神を身に着け、地域や社会のために貢献する人
- ⑥ 国際化・情報化社会に対応できる人
- ⑦ 特技を身に付け、自分のよさを発揮して活躍する人
- ⑧ その他

1番目の考え  
回答

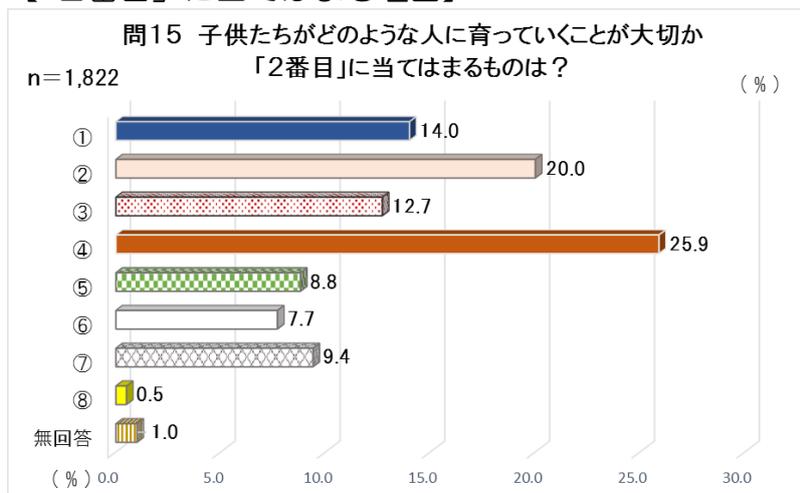
2番目の考え  
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問15	人数	率(%)
①	621	34.1
②	520	28.5
③	147	8.1
④	344	18.9
⑤	65	3.6
⑥	44	2.4
⑦	53	2.9
⑧	13	0.7
無回答	15	0.8
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>

【「2番目に」当てはまる理由】



問15	人数	率(%)
①	255	14.0
②	364	20.0
③	231	12.7
④	471	25.9
⑤	161	8.8
⑥	140	7.7
⑦	172	9.4
⑧	10	0.5
無回答	18	1.0
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>100.0</b>

問 15 海津市の学校にとって、将来子どもたちをどのような人に育てていくことが大切であると考えますか最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

問15	人数	率(%)
①	621	34.1
②	520	28.5
③	147	8.1
④	344	18.9
⑤	65	3.6
⑥	44	2.4
⑦	33	1.8
⑧	13	0.7
無回答	15	0.8
計	1,822	100.0

【「2番目」に当てはまる理由】

問15	人数	率(%)
①	255	14.0
②	364	20.0
③	231	12.7
④	471	25.9
⑤	161	8.8
⑥	140	7.7
⑦	172	9.4
⑧	10	0.5
無回答	18	1.0
計	1,822	100.0

問 15<その他の主な意見回答>

校区	問15（選択肢⑧の内容）
海津地区	
高須	人は人、自分は自分だけれど、どの人間も大切な心を持っている事を感じる人
吉里	全部あてはまると思う
大江	思いやる気持ちのある人、ゆずりあい出来る人
大江	元気であれは何でもいいです。
西江	人それぞれなので海津の子供をどうしたいかというのは違う。海津が子供をどう守っていくのが大切。
平田地区	
今尾	社会に出ても生きぬく力がある人
今尾	他様な考え方があることを知り、それを尊重できる心を持った人（理解はできなくてもいい。認め合うこと）
今尾	現状を理解し、自分がすべき事を考えられる人（生きる力）
今尾	自分を活かせる場をかぎ分け、そこで自分を活かせる人
今尾	進学（大学）する人が、少なすぎる 学力をあげて進学できる学力をつけてほしい
今尾	様々な意見があることを知り、他者の考えを理解できなくても認めることのできる人
海西	自ら考え、行動できる行動力のある人間
南濃地区	
石津	学ぶ喜びをもてる人
石津	事実を事実として受けとめられる人
石津	自らが気付き・考え・行動できる、自主性を身に付ける事
石津	スポーツや芸術等で活躍できるような人。
城山	読み書きそろばんが普通にできる人
城山	自分のことを大切にする人 自己肯定感を備えた人
城山	元気で健康に育てばそれで良い。
下多度	素直で自分のことを良く知る人

問16

「学校」はどのような機能が必要だと考えますか**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 児童が快適に学習できる環境であること。
- ② 地域に開かれた文化・スポーツ活動の拠点であること。
- ③ 地域の子育て支援機能との複合的な施設であること。
- ④ 地域の高齢者福祉機能との複合的な施設であること。
- ⑤ 地域の防災拠点として安全・安心な施設であること。
- ⑥ その他

回答  
1番目の考え

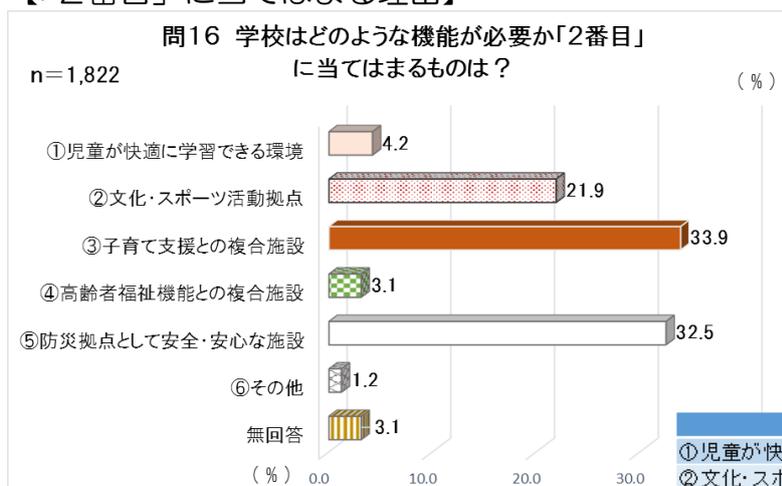
回答  
2番目の考え

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問16	人数	率 (%)
① 児童が快適に学習できる環境	1,655	90.8
② 文化・スポーツ活動拠点	34	1.9
③ 子育て支援との複合施設	57	3.1
④ 高齢者福祉機能との複合施設	10	0.5
⑤ 防災拠点として安全・安心な施設	30	1.6
⑥ その他	10	0.5
無回答	26	1.4
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>99.8</b>

【「2番目に」当てはまる理由】



問16	人数	率 (%)
① 児童が快適に学習できる環境	77	4.2
② 文化・スポーツ活動拠点	399	21.9
③ 子育て支援との複合施設	617	33.9
④ 高齢者福祉機能との複合施設	57	3.1
⑤ 防災拠点として安全・安心な施設	593	32.5
⑥ その他	22	1.2
無回答	57	3.1
<b>計</b>	<b>1,822</b>	<b>99.9</b>

問16 「学校」はどのような機能が必要だと考えますか最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

【「2番目」に当てはまる理由】

問16	人数	率(%)
①児童が快適に学習できる環境	1,655	90.8
②文化・スポーツ活動拠点	34	1.9
③子育て支援との複合施設	57	3.1
④高齢者福祉機能との複合施設	10	0.5
⑤防災拠点として安全・安心な施設	20	1.1
⑥その他	10	0.5
無回答	23	1.4
計	1,822	99.8

問16	人数	率(%)
①児童が快適に学習できる環境	77	4.2
②文化・スポーツ活動拠点	399	21.9
③子育て支援との複合施設	617	33.9
④高齢者福祉機能との複合施設	57	3.1
⑤防災拠点として安全・安心な施設	599	32.5
⑥その他	22	1.2
無回答	37	2.1
計	1,822	99.9

<その他の主な意見回答>

校区	問16（選択肢⑥の内容）
海津地区	
高須	社会性を身に付けれる施設
高須	人格形成
高須	楽しく過ごせること
吉里	次世代を担う社会人として自覚ある子に教育する事
東江	社会で就業・自立した生活が出来るための準備をする場・仲間づくりの場
大江	社会にでる基礎をつくること
大江	学習でなく教育の場だと思います。
平田地区	
今尾	大人になった時に楽しい思い出となること
海西	様々な人間関係のもと、社会進出への基礎となる場
海西	児童がよりよい人間関係を築けること
海西	児童の人間力の形成
海西	人間関係をきづける環境であること。
海西	地域のコミュニティと、色んな場面(文化、スポーツ、子育て、福祉、防災etc)で接触し、良い意味での(輪中根性)の醸成ができる。
南濃地区	
石津	先生と子どもとの信頼関係
石津	地域の模範
石津	集団生活を身につける場所であること
石津	のびのびと運動ができる事。
石津	小学校区は、地域の単位ともなり、地域で子供を育てる環境や子供達には地元愛を持つ場
石津	学校の機能として考える事は、先ず児童にとって安全、安心な施設であること
城山	人とのつき合い方、関わり方を学ぶ所
城山	色々なことを学ぶ場であり、安全で安心な場所で学習以外にも、さまざまな見学や体験ができる場
城山	人間関係の築き方、人との関わり方
城山	道徳性・自律性を育てる人格形成の環境作り
下多度	地域コミュニティの拠点

問17 その他、学校の適正規模・適正配置について、ご意見がありましたらお聞かせください。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、おおむね「賛成」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
高須	海津・南濃・平田で1校ずつで統合した方が、子供の為にも、先生の環境にも良いかと思ひます。中学校での部活数の減少、団体競技が難しい状況である事もふまえて、統合すべきかと思ひます。団体競技が廃部におこまれそうな状況であるので、子供がやりたいスポーツを出来なくなってしまう事があります。
高須	海津市海津町の広さを考えると、難しいかもしれませんが、町内に小学校5校は、多いと思ひます。少人数学級のメリットを大事にしつつ、ある程度の児童数は、必要だと思ひます。
高須	子どもの数が減り、統合されることも理解できます。考え方としては賛成できるのですが、大人としては複雑な気持ちです。自分が卒業した小学校や中学校がなくなるのはとても寂しいです。しかし、クラスが1組しかなく、同じ学生で小学校だと6年間学校生活を送ることが、子どものためになるのかどうか…。多少遠くても他の子とコミュニケーションとり、人間関係を築き、学校行事が充実したものになった方がいいような気がします。最終的には海津市の方々の判断にお任せします。
高須	上の子が小学校から中学校へ進学してから、いろんな小学校から一つの中学校へ入るにあたり、人数の多い小学校の出身のお子さんと、人数の少ない小学校出身のお子さんとは、学級の様々な活動のリーダーをやりたいと本人が希望していても、人数の多い小学校出身のお子さんの方が有利な事があるように感じました。本人のやりたい頑張りたい気持ちが空回りするのはもったいないし悲しいので、中学校からとはいわず、もう少し早めの段階で、一つの学校へ集められたらいいのにと思ひます。その時は遠くから通うお子さんの安全のためにも、バス通学の学年を高学年まで上げていただきたいです。
高須	少子化に伴い学校統合は自然の流れだと思ひます。今年のような酷暑であれば冷房など光熱費や、校舎の維持管理においても効率的だと思ひます。ただ、登下校や学童には多くの課題があがると思ひます。女性にもっと働いて欲しいという流れの中で、保護者への負担が増えれば結局働く事をちゅうちよしてしまいがちなので、良い方向へ向いて欲しいと思ひます。
高須	統廃合することで様々な問題はあるでしょうが、財政も厳しい中で人数に見合わない数の学校を維持する事は無理があると思ひます。子供が通学するのが大変になる家庭もあるでしょうが、それよりも統廃合するメリットの方が多く感じます。
高須	児童数の減少に加え、市の財政状況から判断して、学校の適正配置は早急に実施する必要があると思ひます。教育面も当然のことながら、子どもたちの将来負担も考えると、複式学級をしてまで学校という大きな施設を維持していく必要はない。
高須	統合は仕方ない事だと思ひますが、その分、通学距離が長くなり大変な事も増えると思ひます。現在、高須小は小3から3km以上の子は自転車通学ですが正直、小3から自転車は危ないです。重たいランドセル、入りきらない小さいカゴ、雨の日や雪の日など…。それならバスで良いと思ひます。
高須	過小規模校から統合をしていくべきと考えます。学校運営には、施設管理や人件費(市負担分)で多額のコストがかかっています。厳しい財政状況のなか、地元の方には、なかなか賛成していただけないと思ひますが、統合を進めていくべきだと思ひます。
高須	早急に「標準的な規模」に合った学校をつくるべきだと思ひます。海津町に5校の小学校は多すぎます。子供たちの学びによくない環境だと思ひます。
高須	海津町において小学校の統合があるのであれば、既存の高須小学校に他の4校が吸収されるという前提で考えてしまいがちなのですが、新校舎を建設し、まったく新しい小学校を作るという考え方は、5校に平等なのもかもしれないと思ひます。
高須	統合は、子供が減少している今、やむを得ないと思ひ部分もあるが、デメリットなどがあるので十分検討していただきたい。(交通手段、親の負担など)地域との繋がりが薄くなってしまうので残念にも思ひます。若者がすみやすい市にしてもらいたい。
高須	小学校の統合を考慮せざるをえない状況でのアンケートだと理解しています。統合すれば遠距離通学となる親や廃校となる地域住民から多くの反対意見が出ると思ひますが、第三者委員会に諮問するなど公平性を担保するとともに海津市の財政状況と経済的効率性を強く訴える。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、おおむね「賛成」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
吉里	学校の適正配置に伴う統合に賛成です。しかし統合に伴う問題も予想されるので事前に十分な話し合いをしてほしいと思います。校区に従属した組織への影響も十分に検討して頂きたいと思います。例えばスポーツ小年団などは、子供同士は問題なく統合できると思いますが、指導者や保護者などでいくつかの問題が潜んでおり、そのしわ寄せは子供に行きそうで心配です。PTAも同様ですが、全ての人の納得が得られることは無理だと思いますので毅然とした対応で平等に対応して頂きたいと思います。
吉里	1学年1クラスだと、万が一友人関係で上手くいかなかった場合に逃げ場がなくなるか心配。・同じ方面から通う子どもがいない場合、遠くの学校へ徒歩で通わせるよりも、学校統合により、スクールバスなどでの送迎してもらえると安心できる。
吉里	いづれ統合は必要だと思いますが、どこに学校を統合するのか、そして子供達の通学に対する通学方法、施設、環境まで考えてほしいです。また地域との関わりも大きいので十分に考えて決めてほしいです。またもし統合して使用しなくなった学校はどうなるのか？地域との関わり方はどうなるのか？心配です。どうするにしてもいろいろな面から十分検討していただいて決めてほしいと思います。
東江	1学年が10人前後の人数ではなかなかコミュニケーション力も身につけにくく、集団生活が困難になってしまうと思うので、適正規模を目指していけると良いと思います。
東江	海津市の子供が、今後減少するので学校の統廃合をして、適正規模を維持する必要がある。学校を統廃合する事で管理費や先生に余裕が出来、生徒に対して十分な指導が出来ると思う。学校の統廃合をする場合、児童の通学方法に十分に配慮して決めてほしい。
東江	早く統合し1学年20名ていどの学校にしないと、これから結婚し子供をそだてるのに海津じゃ環境が悪いと思ひ住みません。これから先のことを考えると、早めに小学校を統合した方が、よいと思います。
大江	地域を大事にするがあまりに、少人数な小学校がいまだに残っているんだと思います。学校は学校、地域は地域として切り離して考えないと少ないコミュニティで育った子供が大人数の中で苦勞すると思う。いつまでも大人が守ってあげられるのは不可能で、自分の力で生きていく力を付けてあげようと思うなら大人数の中でもみくちやにされ、苦勞し、いたわり、コミュニケーションを上手に取り、人間力をつけないと！それができるのは小・中・高校生の貴重な期間にいろいろな経験をすることだと思う
大江	少人数ならではの良い所はあると思いますが、中学生になり、初めてのクラス替えを体験することは子供としては期待もあるとは思いますが、不安の方が多いのかなと思います。統合する事で、そういった子供たちの不安を取り除けるような気もします。親としての考えなので、子供たちが本当にどう思うか分かりませんが…。子供の成長過程で、良い影響が少しでもあるようでしたら、統合も必要な事ではあると思う。
大江	まず、子供を第1に考えると、当然適正規模であってほしいです。少人数で学ぶと、中学に行った時に、他の子供とのかかわり方が上手にできず、不登校になったりすることがあります。是非、子供たちに、同じ教育をうけさせてあげたいです。また、少人数だと、弱い子、競争心のない子に育ちます。我が子が中学になる前に競争心を今の小学校でつけるのは、大変でした。最後に地域福祉を、小学校を中心とするのではなく、小学校とは切りはなして、考えてほしいです。
大江	過小規模校に6年間いると、世界がとても、せまく人間関係も固定化しかねないので、早めに、統合するべきと思う。
大江	年々、1クラスの人数が少なく、人間関係に何の変化もない、競争意識も低くなるため早急に統合の検討をお願いします。
大江	海津市内の3町において、中学校が各1校ずつしかないのであれば、小学校も町内各1校ずつとして小・中一貫教育にしてみてもいいのではないかと思います。人間関係や、各学校の維持費、人件費等でメリットがあるのではないのでしょうか。（用地の問題や通学方法等クリアせねばならない事や、地域の特色を生かした教育、という点で実現しにくいとは思いますが…）
大江	10人前後の生徒数の学年が増え、そういった学校が何校もあるというのは、とてもお金の無駄だと思う。小学生のうちから「40人、6クラス」などは、なかなかなじめないし、難しい部分は多いけれど、「1クラス20人」とか「1学年2クラス」とか、多少人数がいないと、競争心がなくなってしまうと思う。学校統合も賛成はするが、通学バスなどを整備しないといけないと思う。「海津市で子育てをしたい」と思わせられるような学校づくりをしてほしい。
大江	クラス替えができる規模の統合は望んではないが、複式学級となるなら統合すべきではないかと思う。
大江	平成36年度の推計予測から、海津市内から適正規模校が0校となるのが大問題。特に市の中心である地域の高須小が、現時点で小規模校であることに不安を覚える。子供達の未来の為に統合による適正規模校を作り、スクールバス等の通学環境を整え、安心して子育てが出来、地或になることを願います。このままの状況であれば市外への転居も考えています。
大江	旧、海津町内小学校5校を1校に統合して日新中の近くに、新設小学を整備し、通学距離1.5k以上の生徒は、スクールバスで通学することを望む。保護者は登下校の安心感が得られると思う。早急に統合を検討したい。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、おおむね「賛成」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
西江	少人数は先生の目が届きやすく良いのですが、もっと色々な子と接し、人としてのコミュニケーション力を高めたり、人数がいることでの体験の場が増えて、活動の内容も濃いものが得られると思います。良い場合でもそうでない場合でも、人間力をつけるためには、ある程度の人数で、学校生活を送ることは必要だと思うので、統合ということもありだと思えます。
西江	複式学級では、淋しく感じるし、同学年の子と学ぶ方が意欲が増すので、学校を統合した方がいいと思います。子供達本人は、統合してもかまわないと思うが、親世代、祖父母世代の反対意見が出てくると思います。反対意見が出てくるとしても、統合は避ける事はできない現実だと思えます。
西江	子供の数は減少するばかりなので、複式を考えずして、ここ数年で、海津5校統合し、一つの小学校になれば良いと早くから思っています。海津のバスをスクールバスとし、高須まで通うとか……。どちらにしても中学で一校になるので、何も、低抗はない。統合したうえで、一クラス小規模人数とかにすれば、先生の負担も減るだろうし、クラス変えもあるし、各学校の少人数のために使用してきた施設費や、消耗品、給食も一校で済む。すごく賛成です。
西江	学校の統合が行なわれた場合の通学方法について考える必要があると思います。例えばバスの運行（通学、帰宅時間に合わせた運行）・統合は町内を中心に持つてくる事が最善かと思えます。中学校の選定により、その近くの小学校がよいと思えます。
西江	母校が、なくなるのは、寂しいと思いますが、1少子化問題、2施設維持管理の経費の問題、3教師の働き方改革などからすれば見直す時期が来ていると思えます。
今尾	適正規模、適正配置に関しては大賛成です。反対する地元民の意見など無視してどんどん進めて下さい。小学校を統合し、教員の人数を増やし負担を減らし教育のレベルupをはかり、よりよい指導ができる環境にして海津市の子供達の学力up、また最終的に大学へ進学する子供達の割合を増やして欲しいです。（地元に残っている大人の進学率の低さにおどろきました。）優秀な人材は都会に出ていってしまうのでしょうか？少しでも海津の将来を支える優秀な子供が地元に残ってくれるよう教育や生活の面でも学びやすく住みやすい市にしてほしいです。
今尾	少子化によって学校の統合もしかたがない事と思っていますが、通学に時間がかかりすぎる事については、配慮いただくと良いと思えます。
今尾	児童数の減少は時代の流の中で、やむを得ないと考えます。私達が経験したクラス替えの楽しみや、運動会等のクラス対抗競技の醍醐味も経験してもらいたいのので学校の統合も必要かと思えます。しかし、通学方法、距離等の問題もあるかと思えます。児童のことを一番に考えてもらいたいです。
今尾	小学生の人数減少に伴い、どうしても合併しないといけない将来は必ず来ると思えます。少人数の良さもあると思えますが、少人数の児童の中で、良い方向にリーダーシップをとる子がいればよいが、お互いの意見がこじつしたり、集団行動をとるのが苦手になる子もでてくると思われる。合併に際して、安全な登下校を望みます。遠方から自転車で…というのは悪天候時、不審者の出現に際し、心配です。
今尾	少子化による学校統合は受けとめがたいが、複式学級などで限られた仲間と過ごすことしかないよりは、多くの仲間と過ごしコミュニケーション能力を養えるような学級が良いと考えているので、学校統合はやむを得ないと思う。学習に関しては少人数であってもいくらでも学べる。コミュニケーションは上記とは違い、多くの人間と接することで相手を理解したり、自分を律したりできるようになる。
今尾	子供の人数に応じた学校作りが基本。これからの社会を担う子供達に団体生活（コミュニケーション能力）や人を思いやる心、など心やさしい人間作り。今の子供達は近い将来、自分自身、一人一人が変化を求められ、一生勉強をしなくてはならない時代（AI・その他）になる。時代に対応する力が必要になる。
今尾	現在、特に適正規模・適正配置についての意見はありませんが、私が住んでいる地区は2校しかありません。出来たら、総合の話が進むのを期待するのみです。ありがとうございました。
今尾	1クラスで学年があがっていくことは、子どもたちにとっていつも同じ顔ぶれでつながりの中で変化がないのは、個々の発達にも競争心が、うすれるのではないかと思います。
海西	小規模校であれば、存続させるべきだが、過小規模までとなれば、教育効果の点からも統合はやむを得ないものと考えている。但し、小学校は地域コミュニティの核であり、又、重要な防災拠点であることに鑑みて、統合対象の複数の小学校からの中間に新設するなど、配慮が必要。（1校を廃止し、片方に統合する方式では、廃止された地域の一方的な切捨てと感じられる。あるいはそう見えるとすれば、その地域のコミュニティが破壊される。）
海西	クラスが1クラスしかないというのは、やはり成長段階で必要な経験が、欠けてしまったりということが少なからずあると思うので、学校統合には賛成ですが、登下校の安全を第一に考えてもらいたいです。
海西	あまり児童数が少ないと、行事等も少し物足りなく感じたり、盛り上がり欠けたりするので、総合することで丁度いい児童数になるなら総合した方がいいと思います。親も子ども地域を越えてつながりも持てると思います。
海西	ずっと小学校統合などのうわさがあったので…この先、どうなっていくのか、はっきりしてほしいと思ってきました。子どもが小学校に通う時に10人以下であれば、市外の学校、又は私立の学校へも考えていました。通学方法に工夫があると思いますが…（スクールバスなど）早く統合してほしいです。あと、できれば、時前に統合するのか、しないのか？教えてもらいたいです。少なくとも小学校に入学する前に、6年間の見通しはほしいです。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、おおむね「賛成」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
石津	複式の学年があつたり無かつたりするよりいずれ子供が減って統合しないといけなくなると思うので、早いうちに統合した方がいいと思います。その時は通学方法をよく考えてもらいたいです。
石津	小学校の統合はやむを得ない。市内のバスを使ったりして通学すればよいと思う。
石津	将来的には学校統合もやむを得ない状況になってくると思います。その際には、登下校時の安全を第一に考えて頂きたいです。
石津	学校の統合は仕方ないことだと思うが、通学距離が遠くなる（現実、南濃中がなくなり城南中に通うことになる）ので通学のためのスクールバス配備をしてほしい。
石津	児童減少は皆、実感しているところであり、学校の統合はやむを得ないと思います。教育の質が他市、他県に劣ることがないように、将来のことを見据えた計画をして欲しいです。また、人口増加のための政策もお願いしたいです。若い家族が住みやすいようなまちづくりをして欲しいです。
石津	児童数を増やし、学習や文化活動校外学習の機会を増やすことは賛成です。通学の時間や距離は、バス、電車など環境に応じた柔軟な対応にすれば、可能かと思う。ただ、現在よりも、教員職員の数を増やしていただき、より多様な性格や、学習に対応していただける様、また職員の方々の負担を減少された方がよいと思います。
城山	少子化の為、統合は必要な事だと思います。いろいろな人と関わりを持つ事で学ぶ事が多くあると思うので、クラス替えができる程度の人数は最低限欲しい。広範囲からの登校になると、道中がとても心配であります。しかし、勝手ながら、保護者の当番制の見守りは、とても負担に感じるので、スクールバス(小学校だけでなく、中学校でも利用できてはどうか?)など、安心、安全な方法を考慮してほしい。また、話がはずれますが、根本的に、少子化にならない町づくり(保育所の充実、子どもへの手当ての充実、補助)に、もっと力を入れてもらえるとう今後も良い事の方が多いのではないかなと思います。
城山	子どもの数が減少しているので、学校統合もやむを得ないでしょうが、子どもの登下校の安全面だけは必ず確保して頂きたいと思います。夏は暑く、徒歩での長時間登校、週末や週始めはとくに、持ち物が多く、天気も悪いとプラス傘をさしてはともしんどそうです。下校はどうしても一人になってしまうこともあり、心配です。もし、体調不良や、こまったことがあっても、民家がない場所が通学路の子もいますし、下校の時間、お留守の家も多いです。
城山	適正配置に賛成。ある程度の人数的中で子どもが競いながら成長してほしい。同じコミュニティの中で、ずっと過すことが望ましいとは思わない。通学距離が2km以上は徒歩では大人でも大変なので2km以上ならバス通学が望ましい 特に夏は暑すぎるので。
城山	これからは、柔軟な考え方や、人とのコミュニケーション力が必要となってくると思われるので、固定された人のみの小さなコミュニティの中では、その力が育ちにくいと思われれます。学校で過ごす時間は、子どもにとってとても長い時間であるので、いろいろな人や考え方にふれることが大切です。統合して、多くの人と出会う機会を作っていただきたいです。
城山	将来的には、学校統合が必要になって来ると思うが、登下校時の安全、安心を十分に考え通学方法を決めてほしい。
城山	子ども達の学習、集団活動はもちろん、今後の各学校、維持管理コスト、教職員の人件費等においても、小規模校、過小規模校を減らし、適正規模校に統廃合していくのが、最も、子どもファーストである。統廃合で削減できた予算をより必要な施策へ回すことができ、結果的には、市民のためになる。地域の方々の小学校存続の気持ちは理解できるが、心情論だけでは、海津市の消滅を待つだけなので、そうした方々への丁寧な説明をした上で、方向性を決めてほしい。
下多度	児童数がこんなに減っている事実に驚きました。今後複式学級や統合も仕方ないとは思いますが、登下校の安全や、地域差のないように考えてほしいです。市として、今後の市の存続にも関係するので、子育て世代や若い人々が住みたい、戻りたいと思う街づくりを考えていただきたいです。
下多度	学校の統合は仕方ない事だと思います。問題は、通学方法です。養老鉄道とのしがらみで、スクールバスが無い事は一番の問題点ではないでしょうか。
下多度	複式学級になってしまうのなら、適正な教育が受けられない心配もあり、学校統合の方が良いと思います。ただ統合の際はいじめなど発生しやすくなると思いますので子供のケア等、しっかりと見守って欲しいと思います。
下多度	過小規模校、小規模校の施設環境維持や各種学校行事を支える地域への負担も考慮に入れ、より合理的に維持管理していけるよう学校統合等、前向きに検討していく必要を感じます。
下多度	少子化によって学校規模が適正でなくなってきた、それによって「子ども」「親」「教員」と全ての人に負担がかかってくると思う。例えば複式学級になることで異なる学年を先生が見るのに負担がかかる。子どもは勉強面でその時間内に理解するのがむずかしくなってくると思う。親は小規模になることでPTA等、役員を1人につき何回もやらなくてはいけなくなる。PTAは本来、任意加入なのにあたりまえのようにやらなくてはいけないという風潮になっている。仕事している人がほとんどの現代にとっても負担だと思う。そのためにも早急に統合等、考えていくべきだと思う。
下多度	少子化なので、学校統合は仕方ないものだと考えます。子どもたちにとって、最適な方向へ行ってもらいたいと思っています。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、主に「**反対**」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
高須	学校統合、複式学年には反対です。統合は通学距離が長くなるなど、子どもの安全面での心配がとても大きく、通学路についても保護者まかせになっている現状であり、最終的には学校はノータッチのスタンスをとっている。通学時などの安全確保は学校に責任があると思います。そのあたりをよく討論していただきたい。複式学年も、学力低下、人間関係の固定化など悪影響があると思われ、絶対に反対です。
高須	少人数はいいと思います。(先生の目がとどきやすい)でも、集団の中でのまなぶことはとても大切だと思います。その分、先生の人数をふやして、いけばいいと思います。児童の人数をもっとふやしていけばいいと思います。
高須	特に海津町の場合、地震・水害時において「避難所」としての役割が大きく、ただでさえ、収容人数からも数が足りているのか不安だと考えます。・統合後の建物の管理も重要(廃校の場合)・統合後の児童の安全と距離を考えるとスクールバスが必要
吉里	少子化により、学校統合の方向になっていくのは、正直嫌です。できれば、育ったその地域の学校で、教育して頂けると嬉しいです。学校統合により、メリットもたくさんあると思いますが、とりあえず、人数が少なくなったので、統合するというのは、やめてほしいです。統合するか否かはわかりませんが、魅力ある市、子育て、教育がなされていれば、自然に人は集まったり、留ったり、定着したりするのではないのでしょうか？うちの子が通っている学校も年々人数が減り、一人一人目が届きやすくなっていると思いますが…昔と比べると、先生・生徒・生徒同士との関係が、深まっている様には思いません。なあなあ関係。統合されて、更に1クラスの人数が増えたら、どうなるのでしょうか。先生達全員ではありませんが…生徒と向き合おうとしている、熱い方が、少ないです。質が重要なのではと思います。
吉里	少人数の学校に魅力を感じてはいます。一人一人丁寧にみてもらえること、学校中が顔見知りということ。ただ、クラス替えができないことには、不安もあります。合わない子とは6年間ずっと同じクラスです。クラス替えがなく中学に行って初めてクラス替え、多人数となってしまいます。小さい内から免疫をつける意味でもクラス替えのできる最低2クラス(できれば1クラス20人程度)であるのは理想です。
吉里	なるべく、今ままで通りの学校へ行けるよう維持をしてほしい。特に1分以内で通える距離(家から)なので安心できる。しかし、どうしても学校統合になった場合、通学バスなど距離に応じて、子ども達が安全に通える環境を作ってほしい。
吉里	今はクラスの人数が12人と、少ないので先生の目が行き届くと思って安心しています。これが人数が30人とかになった時にどれだけ見てくれるのが心配になります。今でも、クラスメイトと色々ある中、大人数になった時にもっと色々心配事が増えると思うとちょっと頭がいたくなります。
吉里	国の基準と海津市は比較にならないと思います。地域に子どもたちの姿がなくなると、地域は一気に衰退すると思われれます。自分の地域の子ども(顔見知り)だからかわいい。あいさつをかわせる間柄だから見守ろうと思う。そうした地域の人々の中で育つことが、とても大切だと考えています。勉強は、環境も大事ですが、何より心の安定が必要ではないのでしょうか。子育ては、学校だけでは、大変だと思います。
東江	学校を統合することによって、小1～中3までずっと同じ規模であることはさけてもらいたいです。やはり、小学校は、きめ細かい教育を受けられた方が子ども達の適正な発育、発達に必要であると考えます。各教育課程(小学校、中学校)の規模が適正であることが望ましいと思います。また、通学についても、子ども達が安全に適切な通学距離であることを切に願います。現実、教科書がぶ厚くなり、小学生も中学生も通学かばん(ランドセル)が、大変重く危険な状態です。→実際に、かばんが重くて、転びそうになった時、体制を立て直そうとしたが、転んで、ケガをしたという実例もあります。今からでも改善して頂きたい内容です。統合にとまないうちも私たちの安全が危ぶまれては、本末転倒だと思います。このアンケートは、統合することを前提としたアンケート(といわないかもしれませんが…)だと感じました。海津市内の小・中学校が耐震工事や空調工事を全てやっからのこうした動きは、効率が悪く、税金の使われ方に疑問を感じます。
東江	子どもの数が減少している中、統合は近い将来しなければいけないことなのかもしれません。しかし、今我が子は小規模校でのびのびと育ってます。友だちを作り、多学年とのかかわりから、色々なことを学んでいます。同じ学年の仲間と協力し、助け合い、自分の役割に責任を持っています。少人数だから出来ないこともあるでしょう。少人数だから出来ることもたくさんあります。今、我が子は学校が大好きです。学校の先生方や地域の方々に支えてもらい見守り導びかれながら、学び成長出来ている今、我が子が通う小学校の統合は考えられません。今の学級数(1学年1学級)が維持出来るなら、今のままであってほしいです。
東江	複数学年や学校統合をすることにより、学力の低下につながるのかが心配。もし、そのようなことになれば、海津市の小学校に通わせることに魅力を感じないので引越しを考える。
東江	学校統合はできれば避けたいのですが、少子化に歯止めがかけれられない状況なので統合は仕方のないことだと思います。学校施設の維持管理を考えても西江小、高須小の2ヶ所ぐらいで、通学は、安全面も考え、スクールバスで行った方がいいのでは？少人数クラスではなく、1クラス25名程度で1学年2クラス、学校が2ヶ所あれば、人数的にも多すぎず少なすぎず、いいのではないかと思います。学校統合を考える前に、若い世代が海津市に残ってくれる様な、取り組みをして欲しい。海津市が魅力ある市である為には、どうしたらいいのか、もう一度市民全体で考えなければいけないと思う。
東江	統合は反対である。理由として地域が衰退してしまう遠距離通学になるからバスを何台も購入し運転手も雇わねばならないし支出が巨額となる。色々な方向からよく考え、協議をし結論を急がない事。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、主に「**反対**」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
西江	学校は、その地域に於いて、必要な又適正な位置に、存在している物と考へられ、大人の都合で子供達を移動させる事は余り良識有る考へとは思えない 学級数は減っても、学校は存続させるべきと思います。理想を云えば、この地域は、生徒数が少く、誠に淋しい学校ですがこの子供達にとってはいい学校なんです。学校として、認めて、頂ける事なら統合はして欲しく有りません。私は東京生れの東京っ子でしたから比較にならない程小さな、田舎の学校ですが子供達は毎日楽しく、通っています。良い学校なんです 統合する考えより、児童を増やす事を考えましょう。
今尾	子供が減少している現状は分かりますし、変化していかないといけないことも分かりますが…親・先生になるべく負担がかからないよう配慮して頂きたいです。
今尾	1つ学校を減らせばものすごい金額の予算が浮くのかもしませんが、中学はともかく小学校はその地域の中でとても重要です。小学校にとても通える場所でないとなれば、必ずや地域は減退していくでしょう。統合は反対です。そして、今尾小、海西小を他地域(海津の)のように校舎をなんとかしていただきたいです。あまりに海津市内でも差を感じます。イスひとつ、教室ひとつとっても片や木のぬくもりの新校舎、片や身の危険を感じるほどの校舎、これでは海津市になっても差が生まれたと感じざるをえません。どうか、よろしくお願い致します。
今尾	学級統合は反対である。統合して人数が増え、教師の目が届きにくくなるのが心配。集団でのいじめが発生してくるのではないか…。(教師の目が届かないから)。マンモス学校はいじめが多いと聞いた事がある。昔からある伝統を引きついでほしい。
海西	通学の負担、安全を考えたら、反対です。統合することによって、いろいろな考えを持った人が増え、まとまりにくくなるし、連帯感も弱まると思うので反対です。
海西	昔からの地域の中心で有り統廃合は好ましくない。現状維持を希望します。
海西	地域の事情にもよるが、小中一貫校も視野に入れる必要がありそう。・基礎単位である小学校を安易に廃止、統合すべきではない。
石津	学校の統合は避けるべき。
石津	適正規模・配置について一定割合の理解は出来るが、学校統合などの意見が安易に出てくる事に危機感を感じます。人口減少、児童減少は予測できる事であり、それについて何か対策をしていたのか、疑問に思っています。子育てに向いていない、高齢者にも優しくない地域では人口減少していくのも納得です。適正配置や学校統合を理解させ、進めて行こうという意志が見えるこのアンケートに、正直、不快を覚えます。
石津	少子化により学校を統合することもこれから想定していかなくてはいけないのは理解しますが、あまり今の環境等を変えてほしくはありません。環境が変わることによって、子供に負担を少しでもかけることになると思うので…。
石津	学校の適正配置において、地域の学校が閉校になった場合、地域の防災拠点として位置づけられていたのであれば代替拠点が必要となります。学校の件だけでなく住民生活においても影響がでてくるので市民生活においても包括的に調整が重要です。
石津	適正配置(統合)する事によって、子供の生活環境が変わってしまい、適応できない子は学校に行けなくなってしまう。いじめも発生するのでは？
石津	少子化は、現実として受け入れがたい部分もあるが、学校の統合等は、思い出の場所がなくなるという意味でさらに少子化を加速してしまう。郷土愛がうすくなる可能性がある。
石津	自身の小学校も廃校となりとても胸が痛かったです やはり地元の歴史でもある小学校をなくすことは喜べません。子供の通学時間も長くなりその時間をもったいないと思います。
石津	適正規模校といえども、生徒個々にはそれぞれ問題がある訳ですから単純な事ではありません。私自身、1学年1クラス16人の小学校生活でありましたが、それが当りまえで何の問題もありませんでした。
城山	小学校は地域密着だと思うので、簡単に統合というのはむずかしいのではないかと思う。
城山	基本的には適正規模が多様な意見にふれ、多くの仲間、経験をつめると思うが、小規模校、過小規模校になった場合、適正規模以上の様々な経験をつめることができ、また、少人数だからこそできる個性をのばす環境づくり、目標を明確にとりこんでいただけるなら、受け入れることができると思います。
城山	少人数だからといって、悪いことばかりではない。統廃合をするのであれば、行政側の合理的な理由だけではなく、子どもにも理解できる理由を説明すべき。子どもにとっては、徒歩圏外へスクールバス通学になっても、特に、影響はないと思う。運動不足になるという意見もあるが、実際には、徒歩1分の子もいれば、30分の子もいると思う。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、主に「**反対**」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
城山	小学校は地域の方々の交流の場、安全の場でもあってほしいと思っている為、可能な限り統合をしないで欲しいと考えます。また、学年や全校の人数が少ないからといってコミュニケーションの低下につながるとは限らないし、授業の内容が理解できているかが確認しやすいと思うので個人的には少人数でも良いと思います。
城山	私は下多度地区出身です。1学年1クラスの学校で育ちました。クラス替えの出来ない環境でしたが、クラスの団結力や仲間意識などとても楽しかった思い出があります。1クラスの数自体も減っていくので昔のようにはいかないとは思いますが、1クラスしかない事については別に悪い事だとは思いません。1クラスしかなく生徒数は少なかったですが、地域のつながりも強く学校行事に地域の方も参加してもらったり、とても良かったと思います。小学校統合により、友達が増える事は良いと思いますが小学校のあいだは地区ごとに学校があった方が良く思います。
城山	学校統合は様々なことが大変で、一筋縄で進められる問題ではないと思います。海津市民の意見を大切に、慎重に進めていただき、最終的には子どもたちの笑顔が今より増えると嬉しいです。宜しくお願い致します。
城山	小学校統合によって、学校が失われた、地域のさびしさを感じず。…(いなべ市・旧武儀郡現関市の状況を見ると…)児童数の減少。小規模校教員の負担、市全体の教育予算を考えると統合やむなしの感がある。(財政)地域から、学校が、なくなるという事は、さびしい事である。
下多度	統合には絶対に反対です。
下多度	統合することで、地域は衰退し、定住者が確実に減る。・海津市の定住促進の戦略が見えてこない。子どもにしわよせがくるのは避けたい。・通学路などの整備がされないまま、統合はやめてほしい。中学校の通学には、今だに不安を感じている。
下多度	母校が次々と閉校統合の波にのまれ、哀しい想いをしております。そのような気持ちを感じている方も他にも多く存じております。事務的な合理的な措置も必要かとは思いますが、地域、ふる里への愛着は多少なりとも失われてしまうこともっと考えて頂けたらと思います。統合は中学校で十分にこりております。
下多度	少子高齢化に対して学校の統合化は、一応理解できるが、少人数制の方が児童一人一人に手厚くフォロー(勉強、生活etc)できるので小学生のうちには少人数制でもなんら問題がないと思う。むしろ少人数の方が、学力面では期待できると思う。・学校の適正規模・適正配置によって廃校になった学校区からの遠方からの登校を考えると、とても心配な事が多い。距離の問題通学手段の問題、親の負担の問題、地域とのコミュニケーションとの問題。→問題が山積み→よって学校の適正規模適正配置は反対である。※せつかく田舎(縁豊かな海津南濃)に住んでいるのだから、それを生かした学校作りをしてほしいと、海津市に願う。
下多度	少子化は目に見えてわかるが、学校統合は難しいと思う。登下校の安全確保、各地域・各地区・保護者への配慮が必要。
下多度	小学校が遠くなるのは少し大変なので人数が少なくても今のままがいいです。
下多度	現在、特別支援クラスに子どもを通わせています。統合したとしても、特別支援クラス(知的・情緒・言葉)は絶対に必要だと思うので、コレだけは残してほしい。・登下校について、毎年、何かしら、1、2年生は特に登下校トラブルが多いです。学校も登下校中の様子をパトロールや地域の方々から情報をもらい、(クレーム・苦情など)保護者にいろいろ言ってきますが、毎年トラブルが絶えない状況ならば、〇〇km以上の家の子はスクールバスとか、もしくは全校児童全員をスクールバス通いにするとか、方法はあると思います。ケガや事故の心配もほとんどしなくていいし、保護者的にはありがたいです。学校もクレーム処理の仕事が減るので…
下多度	特別支援クラスの学級に子どもを入れている親です。下多度小はもう何年も前から、学校統合が言われ続けてきていますが、特別支援(知的・情緒・言葉)だけは統合しても、この3つのクラスだけは絶対に残してほしい。特性を持つ子どもにとってはなくてはならない場所(クラス)です。先生不足とも聞きます。もともと、子ども達が安心して通える学校作りをのぞみます。
下多度	少子化で複式学級になることはいいと思うが、合併するのは反対。
下多度	小規模校の良さや、地域とのつながりもあり、残してもらえらるなら、小規模のままで存存してほしい。また通学など心配な面もあるので統合には、十分な話し合いや意見をきいてもらいたい。
下多度	統合には反対です。
下多度	学校は施設としての機能のみでなく、地域にとって人心をまとめるシンボリック的存在、心の拠りどころとしての役割を果している。・人口減が進む中、複式学級化、廃校になれば地域の子育て機能の縮小となり、若者の定住化を図る上で阻害となる。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、「その他」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
高須	子供の人数が減る事により良い部分があれば体育祭などにおける行事に淋しさが出てくる部分もあるのか？と感じます。又、子供達は学校で集団行動を学び一人一人が自分を高め人と人とのコミュニケーションを取って又、たて、よこの関係を深めていくものかと思うんですが人数が減る事によりたての関係が減っていくのかな？かと思えます。
高須	これから、もっと具体的に考えていかなければいけない問題だと思いました。小学校にあがる子供がいる親として、どの質問も1つ～2つの答えにしぼるのが難しかったです。登下校をとっても、統合するとしたら、スクールバスはどの距離まで回れるのか、どこの学校と統合するのか、何が子供にとって生活しやすい学校であるようにいい策があることを願います。
高須	少人数だと、気の合う友達も見つけにくく、クラスに活気がなくなると思えます。1クラス30名ぐらいまでがまとまりやすく、クラス替えができると楽しみも増える気がします。
高須	少人数で、1年～6年までですごすよりは、多人数で色々な活動を皆でやっていく方が、成長すると考えます。通学方法についてはスクールバスを使い安全に通学できるようにして頂きたいです。
高須	若い教員が複式学級ができるのかも心配 これだけ児童の数が減り、時代も変化しているので、これからの学校のあり方を考えていく必要がある。もちろん地域の中の役割もあると思うが、子どもの学びの場として何を大切にするのか、今の親の世代目線で教育委員会が考えていくべきである。（古い人たちの意見も大切だが、今に合っているのかはしっかり検討してほしい。）もし、統合するのならば、子ども会、PTAのあり方も一緒に考えてほしい。これだけ母親も働くことがあたり前になっているのに、役員など負担を減らされでもやりやすい役員、活動内容にするべきだ。しっかり話し合い決めていく大切なことであると思う。
高須	子供の事を考えると統合すれば良いのにとは思いますが、防災拠点としてと、地域の方々の事を考えるとなかなか難しいのかと思います。ただ、今現在、高須小1年生は30名以上大江小1年生は5名。あまりにもちがいます。（環境が）どちらもメリット、デメリットがあるため、どちらがどう！！とは言えませんが、親にしてみれば、デメリットの方が強く感じる方が多いと思います。
高須	少子化なので、クラスの人数が減ることで、市内の各小学校での人数の差、規模の差がないのが理想だと思います。私自身の経験では、同じ市内で5校は、小学校のクラス数が3クラス以上あるが、1校だけ1クラスだけで20人以下など、差があったので、自分は嫌な思いをした経験があります。市内の小学校が集合してのイベントは今はないかもしれませんが、そのような場合に少なくてバカにされる、みすばらしい経験がありました。小学校だけでなく、他の塾（ならいごと）とかでも他校の生徒と触れ合う機会があるので、そのような時に、子供同士なので、イヤなこと言われたり、言ったりしてしまうと思うので。なので、市内で人数の差がないのがよいのかなと。合併してもスクールバスとかで対応できればよいかと…。やはり、1クラス20～30人いるのが理想だと思います。親同士のコミュニティからも、PTAの負担も考えると。
高須	少子化は避けられない時代状況にあって今後は、現在いる子供達の1人1人のレベルを高めてゆく事が何よりも要請される。そんな中で、人の気持ちを分かり寄り添える人が一番重要であると思います。その上で学力の向上があり特技の開花があると感じます
高須	小規模校、特に過小規模校においては、1人1人に目が届くというメリットはあるかもしれませんが、登下校においても、集団をつくる事が難しく、安全面への不安が付きまといます。女性活役という事や、将来への不安から、共働き世代も多く、送迎が出来ない家庭もあります。人口減少、児童数減少も確実である事から、学校統合は必然であり、安全面からスクールバスを活用し、子供たちが安心して学べる環境づくりをしていただけますようお願いしたいと思います。
吉里	時代の流れとともに、学校統合などが現実味をおびてきていると思います。現在、子供のクラスも小規模ですが、みんな仲良く楽しそうです。先生の目が行き届きやすく、勉強面でも一人一人きちんと対応してくださっています。その反面、運動会や行事での盛り上がり欠けたり、中学に行った時にいきなり大人数になることへの不安など、デメリットもあるのも事実です。メリット・デメリットをきちんと把握した上で、子供たちにとっての最善を選んでいただきたいと思っています。
吉里	期間限定で、複式学級を試しに実施してみてもどうでしょう。子供の反応や、先生の負担など少しはわかるのでは、ないかと思う。保護者としては、安心して、学校ですごせる環境を一番に思う。人数が少なくてもいいと思う。ただ財政面での不安もある。将来的には、学校の統廃合は、仕方のないことで、覚悟はしています。行政の決定には従うつもりで、反対もしないつもりです。いろいろとご苦労はあると思いますが、子供達のために、がんばってください。
吉里	少人数での教育は、一人一人に目が届きやすく、いい面もあると思いますが、固定された人間関係の中で、なれ合いになったり、競争する力が育たない悪い面もあると思います。学校統合などは、可能であれば、行った方がいいと思いますが、地理的にみても困難だと思います。スクールバスなど予算的に導入可能であれば、通学の不安も解消されるのではないのでしょうか。
吉里	学校の統合により、生じる負担等を考えると子供にも地域にも何かしらの不便が生じる可能性を心配しています。ギリギリになるより、もっと、数年前より、計画的に、移行していける様にしていかなければ、ダメだと思います。子供たちの為に、何が1番かを、もっと、考えていかなければいけないと思います。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、「その他」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
東江	今の学校の配置は、各地区ごとに昔ながらの区分けで成り立っていますが、このような配置のままだと、ある地区の学校は全くない学年ができるかもしれません。もう一度学校区域の編成を見直し、統合も視野に入れながら、市内学校が均一な人数編成でできると良いですね。
大江	せめて、1学年1クラスの6学級数ではあるべきだと思う。複式学級にならない程度の学校統合はしてもいいと思う。かといって、海津町全部が一緒になるほどの規模の統合には抵抗があります。そして、それ以前に海津市に子供が増える策を市として考えてもらいたい。大企業の誘致であったり、交通手段の改善だとか、住みやすい、子育てしやすい町になっていくことが必要だと思う。
西江	～適正配置～・登下校時の通学方法や安全性を考慮して頂きたい。・子供達への十分な説明・適正配置により廃校のあり方(地域の避難場所等)・各地域と子供達の触れ合いが、無くなるのは×。何かしらの活動が必要である。
今尾	今の現状、親の間では「どうなるのかな」などさまざまうわさ話があり、不安です。市がどのような方向性で考えているのか、市民にわかるように市報などに載せてほしい。又、小学校だけでなく、中学校に関して、平田中学はクラブの種類が少なく、他校に比べて子供たちが好きなことに11～15才の間、集中し、思い出を作ることがむずかしいように思います。3校合同のクラブ活動や、市全体でのスポーツ少年団なども検討していただきたいです。
今尾	子供の減少によって学校の統合も理解できますが、親全員が登校、下校に送迎できるわけじゃないので、市バスやコミュニティバスなどを使って学校に通えるように考えてほしいです。
今尾	私自身が適正規模の学校で育ったので、小規模の学校のメリットなどは想像が難しいですが、複式学級で勉強するくらいなら合併した方がいいとは思いますが。学校の参観で見ていると、正統派意見の児童は発表がよく当たり、他様な意見が出てこない様子が見られ残念に思いました。学校の規模に関わらず様々な意見に対応できる余裕が先生方に欲しいです。また、高校受験で市外に出て、そのまま海津を離れてしまう人が多いのが現実だと思います。市内の高校でも上位の大学が狙えるくらいの学力の底上げも期待したいです。もう少し海津に住むメリットがあると若年層も定着し、子供の数も増えるのではないかと思います。
今尾	1学年1クラスは子どもにとっても担任が変わるだけで、子ども同士の間人間関係に変化がないので、グループが出来てしまうとそのまま6年間過ごす事になり、かわいそうに思う。中学へ行っても、人数が増えず、部活の種類も少ないのはどうなのかと思う。2つや3つの中から選べというの難しい。
今尾	クラス替えが出来る様に、2クラスは、最底あってくれると親としてはありがたいです。心の成長段階でもある時期なので、何かつまづいた時、クラス替えという環境の変化が助けになる時もあると思います。また、社会に出たり、中学に上がった時も、同じ子とだけ一緒に居るのではなく新しい仲間の作り方をクラス替えで学ぶと思うので、新しい環境に対応できる力も身に付ける助けになると思います。
今尾	全てを統合するのではなく、小規模希望の人は小規模校で学習できるよう、生徒、子供に合った勉強環境を作ってあげられたら良いと思う。
今尾	学校統合は通学面から考えても伝統面から考えてもあまり良い感じはしませんが、少子化が進む中やむをえず進んでいくのかなと感じています。
今尾	適正配置のメリットについては理解できますが、もし統合されるのなら学級の人数と職員数について、学校の実状を踏まえてよくご検討いただきたいと思います。25人以上の学級では、担任1人で学習指導、生徒指導共に行うのが困難で、生徒指導事項があっても実技科目等の準備で休み時間が終わってしまったり、反対に休み時間5～10分の間に子どもとの話が終わらずやむなく自習にせざるをえないときもあります。人数が多いことは教材の準備、保健成績関連の事務処理、提出物の確認等あらゆる面で負担が増えます。さらには現在働き方改革により、保護者との電話対応、家庭訪問等があると翌日の準備ができないうまま退勤しなければならず持ち帰って仕事をするようになります。(テストや個人情報を持ち帰ることもできず非常に苦しいです。)日々の学習の準備に追われて子どもたち1人1人とじっくり向きあうことができないのも、子どもたちとの関わりを優先して教材研究がおろそかになるのも、子どもたちや保護者にとって望ましくないと思います。他にも多々ありますが、このようなことを配慮していただき、もし統合される際には、学級の人数をしぼることや職員数を増やすことを考えていただけるとありがたいです。
今尾	適正配置としては、通学距離・方法を考えると、近くの通学しやすいところが良いと思いますが、子どもの人数(学級数)を考えると、親や子どもが選んで良い環境の学校(特性等)にて成長できることが望ましいのではないかと思います。
今尾	町にこだわらず、海津市としてのくくりの中で学校のわくを決めていった方が良いと思います。せめて2クラスずつあるといいのですが…
今尾	児童の心にストレスがたまる学校生活であってはならない。その為、私達大人、地域住民が、自分達の都合で、(コスト面等)安易に決める事はさげなければならないと思う。本当に子供達にとって、何が一番良いのか、又、大人になっても魅力ある海津市へ帰ってきてくれる町づくりも課題であると思う。

<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、「その他」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
海西	現状、どうしようもない思いながらも1クラス12名のクラスに6年間おり、いいこともあるのですが、固定された人間関係や、様々な考え方、人間性との出会いに貧しいのではと気にはしております。中学での部活動に文化部がないことも気になります。学校生活は、将来、働くために、様々な出会いをしてほしいと思います。(クラス変えなど)。
海西	すごく難しい問題であり、近い将来決断をせまられる問題ではあるけれど、地域、環境色んな視点からじっくり検討し、慎重に考える問題だと思えます。
海西	小学校統合を考える際に、羽島市桑原町の桑原学園のような小・中学校を統合させるケースも、そのメリット、デメリットをリサーチした上で案のひとつにしてみてもよいのかなと思います。
海西	クラス替えができるくらいの生徒数があると、それだけ、他の人との交流や、友達が増えたり運動会などの行事がもりあがるだろうと思うのですが、統合する事によって、登下校時の距離が長くなり子供に負担がかかるのも、親として心配です。
海西	子育てと、仕事の両立は、むずかしくなり、祖父母の体調にもよりますが、急に迎え出来ないことを大変心配しています。教育や、適正規模もよいのですが、そういう、むずかしい、事例にも、しっかりと対応出来るシステム作りをおねがひしたいです。
海西	小学校の児童人数が同じくらいになるよう学区を変更する。次に合同にする場合、学校を中心に配置する。次に地域関係なく小学校の児童数を均等にする。最後に子供が増加する努力をしてほしい。
海西	自分自身児童の頃学校統合の経験があります。何よりも子供たちへの配慮も考えて行ってほしいと思います。受け入れる方の生徒と受け入れられる方の生徒の関係もなかなかデリケートな所です。自分の子供たちにはこのような経験は、あまりしてほしくないの、統合するなら、なるべく早めに行ってほしいものです。通学路も歩道もなく、交通量が多く、大型トラックの走る横を歩いて行く、とても危険な通学路です。事故が起こってからでは遅いです。スクールバスによる通学にしてもらいたいです。昔と今ではちがいます！
海西	文科省は、標準的な横ならびの人間形成を目ざしているようにも感じられる。教育は内容(質)を高めることと、生徒の個性を伸ばすことに重きを置くべきでないかと思う。(お金はかかるかも知れないが、将来の投資ではないか)
石津	子供が少ないのは分かりますが、学校が遠すぎるかと思えます。それは仕方のないことなので、通学方法を見直して頂きたいです。スクールバス等を活用して頂きたいです。
石津	子供の安全が1番。1人1人的確な指導が行き届くように、いじめのない環境作りに力を入れてほしい。部活動の指導も大切だと思う。少人数のクラスは、先生からの目が届きやすいのでいいと思う。
石津	児童数を増やし、学習や文化活動校外学習の機会を増やすことは賛成です。通学の時間や距離は、バス、電車など環境に応じた柔軟な対応にすれば、可能かと思う。ただ、現在よりも、教員職員の数を増やしていただき、より多様な性格や、学習に対応していただける様、また職員の方々の負担を減少された方がよいと思います。
石津	人数が増えることは望ましいが、通学方法の安全と親に対する費用の負担の不平等性が発生する。また安全性も守られにくくなるため、十分に考えたうえで提案してほしい。
石津	過小学校と小規模学校が統合し、子供達がクラス替え出来て競争出来少しでも子供同士ふれあいながら学習していける様になったら理想的だと思います。隣の地区なら、通える、範囲だと思います。中学へ行っていきなり大人数になるより小学校から、過ごした方が少なかりし良いと思います。そうなれば、学校へ行きたくないという子達も少なくなると考えます。沢山の子供達が笑顔で通える様に願っています。
石津	クラス替えができないと低学年で人間関係に問題が起こった場合に、4月にリセットする機会がないのは子どもにとってはつらい環境ではないかと思えます。子どもが1時間以上歩いて通学する(しかも少人数で)ことは、熱中症になるなど心配もあるので、あまりにも遠い通学環境ならスクールバスの利用を考えた方がよいと思います。地域(大江小)の方の意見を尊重していただきたいです。
石津	統合するのなら、廃校になった学校の有効活用も明らかにしてからにしてほしい。日常的に施設を活用していくことで、建物の維持管理ができ、防災の意味でも役に立つ。
石津	推計を見ても、学級数の減少はさげられず(海津町・平田町)統合ということになれば、色々な課題も生じてくると思うので、早目の準備・対策が必要だと思います。
石津	子供が安心して安全で教育を学べる学校であってほしいが願いでもあります。年齢で、通学できる範囲内の施設であってほしいです。子供に不安を感じさせない環境の中で、楽しく、学校生活を送ってほしいと願うばかりです。
石津	城南の時のように、通学にバスが出ないとなると、子どもへの負担が多くなると思う。合併などを考えるのであれば、まず、通う方法を話し合い、決めてからにしてほしい。決定してから、「バスの予算がありません」では、親や子供に負担がかかる為、よく検討して頂きたい。
石津	いつかは学校どうしが統合するかも知れないが、通学する子供達が平等で安全に登下校できるように市が親や地域の方々と話し合って決めていってほしい。城南中と南濃中の統合では、南濃方面は反対意見も多く、しかし納得せず、決まった事だから行きますと言われただけでショックでした。説明会が話し合いになっていなかった。あまり急いで決めず、こうしてアンケートを取るなどして徐々に知っていきたくたいです。

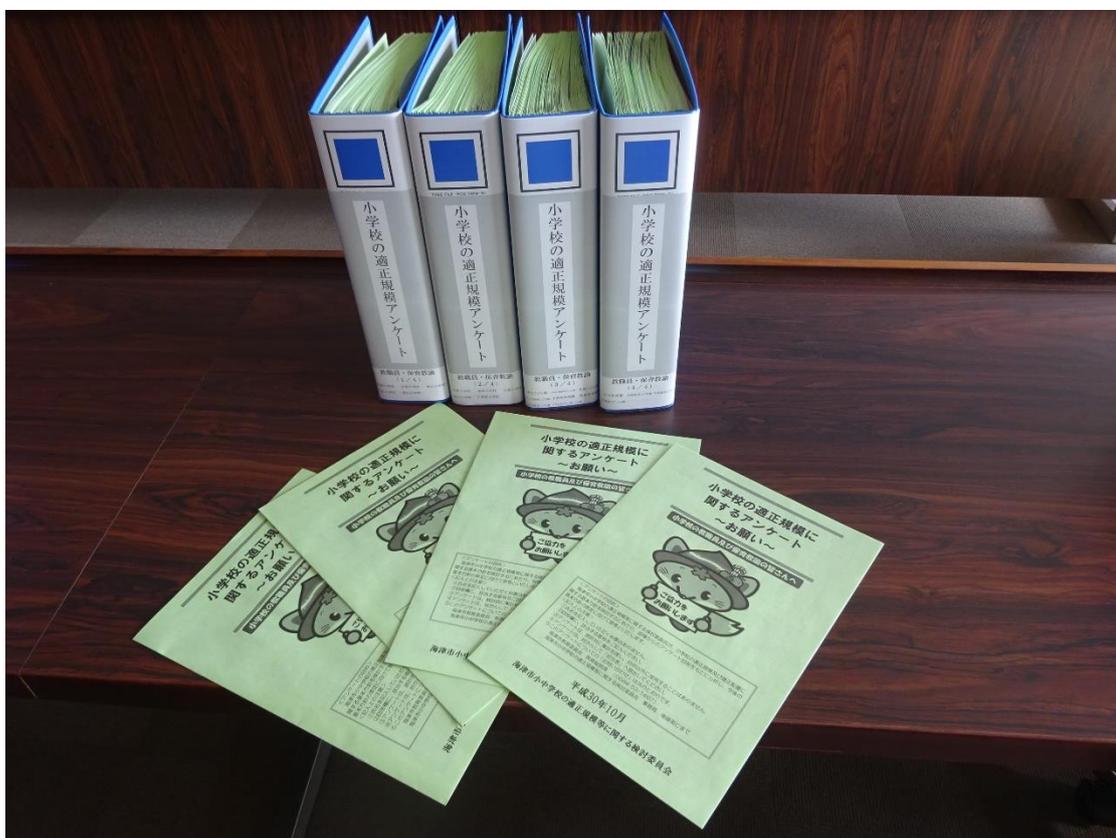
<問 17 主な意見回答>

◎学校の適正規模・適正配置について、「その他」意見

校区	問17（適正配置などの意見）
石津	学校の統廃合により、通学距離がかなり長くなるのが懸念されます。通学の際の安全面など一番気になります。小・中一貫も視野に、これ以上「学校」が遠くならない様にしてほしいです。通学時の安全面が心配。
城山	自分の子供が通っている学校はまだ今のところ、児童数も多いが、他の児童数の少ない学校の方に現状を伺うと、子どもたちがかわいそうだなと感じることがあります。中学校へあがった時に人数の少ない小学校の子がいじめに合った…などと聞くと、自分の子どもなら、どうすれば…と思います。地域性のことだけでなく、まず、子どもたちの将来のことを一番に考えてあげてほしいと思います。
城山	海津市の自然が豊かな特性をいかして魅力的な、地域にして、海津市人口を増やす事を、考えて頂きたいです。どのような規模の学校でも必ずメリット、デメリットはあります。学校の教育目標に向かって、真心ある指導をして頂けたら、規模は、関係ないです。
城山	子供がのびのび豊かな心で生活、学習できることが一番だと思います。大人になってみたら、大きな小学校だったか小さな小学校だったか、それほど差はナイと思います。ただ規則だからと40人の1クラスを作るより20人ずつにした方が余裕があつていいのかな？素人な考えですが、そう思います。少子化になる配置について、意見をまとめ、新しい決定が増えてもいいと思います。
城山	アンケートを通し再度考えるいい機会となりました。・楽しく・安全に安心して過ごせる場であつてもあつてほしいものだと願っています。
城山	少人数である事によりメリット・デメリットがあると思いますが、田舎であるがゆえ人口は今後増えないと思われる。学校(特に小学校)に求める事は安全に生活出来る事。身の安全、精神的安全、食の安全、学力の基礎的な事は学校に求めますがそれ以上は各家庭で親が目を光らせ指導していく事も重要だと思います。学校だけに、親だけにではなくお互いが歩み寄り、力を合わせる事が大切だと思います。あまり生徒数が少なかりクラス替えも出来ないという現状は良くないと思います。同じ子供が6年間同じ環境で生きるのは固定化等が生まれ大人になって社会に出た時に切磋琢磨していない子供達は生き方が難しいと思う。
城山	子どもの人数が少なくなっていくことに寂しさを感じます。私は4人の子どもを授かり日々子育てに大変さを感じていますが、地域や先生方に温かく見守っていただくと安心して、嬉しくなります。子どもたちにはこれからの社会に希望を持って生きていける社会であつてほしいと強く願っています。
城山	海津市は適正規模校が1つもないことに驚きました。私自身、小学校が1クラスで、中学校からクラス替えを経験しました。いろんな人と交流することはとても大事だと思うので、クラス替えは必要だなと感じています。学校統合は仕方がないことだと思います。近所に子どもが少ない、友達と遊ぶことが減る、友達と遊ぶのにも親の送迎が必要で、子どもにとってよくない環境のように思います。全国的に少子化のため、難しいとは思いますが、少しでも増えるように海津市を発展してほしいと思っています。商業施設や交通の便、住みやすい環境にはならないのかと思う日々です。子どもには不自由なく、のびのび過ごせて、感受性豊かな子に成長してほしいと思います。
城山	まだ小学校入学では、ないけれど(下多度)少人数と聞いています。そちらの地域への引越しを考えているので、人数に関してすごく不安があります。メリット、デメリットあると思いますが、早めの対応、対策、報告をお願いしたいです。また第一は、子どもの安全確保です。怖い事件などもありますので、スクールバスなども考えてもらえるとうれしいです。
下多度	小規模クラス替えなしは、なしで、子供達も仲がよく、他のクラスの子とも仲がよく、いい面は、たくさんあります。地域の方との交流もよく、先生方も、子供達との接し方もよく指導して頂き、親も先生に話を聞いてもらえたり、いろいろ対応して頂けるのでメリットはたくさんあります。少ないクラス人数から中学になれば、他の小学校数が倍になり、中学校になじめるか不安はあります。その為にも小学校から他校の子との交流の場を設けて欲しいです。小学校の交流から中学校生活(人間関係)に悩むことなく、お願いします。
下多度	少子化にともない適正配置により、統合もやむえないと思うが、海津市の北の端にあり、同じ市内の人と話しても「“下多度”ってどこ？」と言われます。前城南中の時と同じ様に統合されるのであれば城山小と一緒にいると思いますが、すべての活動を城山小でやるとなれば、子どもの声は一切聞こえないということがなくなり、今の様に名前を聞けば、どこの子が分からなくなると言う事が予想されます。防犯の意味も含め、地域とつながりを保ちながら考えていただけると嬉しいです。これからの子育て世代が、充実した子育てが出来る様になってほしいです。又、保護者の負担(役員)もかなりあると思うので、PTAだけの話し合いではなく、本当に必要な役職だけにして簡素化してはどうか？現状、ほとんどの親さんが毎年何らかの役員をしてみえると思います。
下多度	複式学級に対する知識がない為、不安があります。学校統合は、学校までの距離、低学年の子供が通えるのか心配です。
下多度	学校が統合される場合、どうしても少規模校の方が不便になったり、不利益になる事が多いので、そうならない様に、どんな問題がおこりうるのかよく考えて対策・解決してほしいです。・役員決め等、各々の学校によって決め方がちがうのもめる原因になると思う。・徒歩で通えない距離の場合、スクールバスなどの対応が必要になると思う。どのような対応になるのか、前例を示してほしい。・学校が減ると通学が大変になる為、ますます人口が減っていくと思う。
下多度	学校の配置は、市・郡の枠をとりはらって考えて欲しい。組合立小学校もいいのでは。

### 3 アンケート集計（B）「教職員・保育教諭用」

【(B)：教職員・保育教諭（用）】



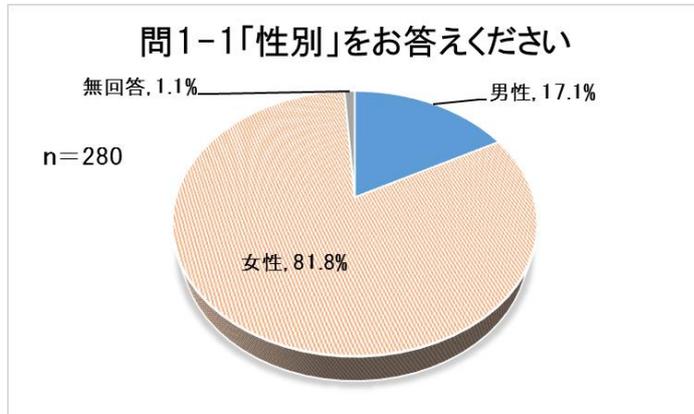
問1 「性別」と「回答者」をお答えください。

性別は、 ① 男性 ② 女性

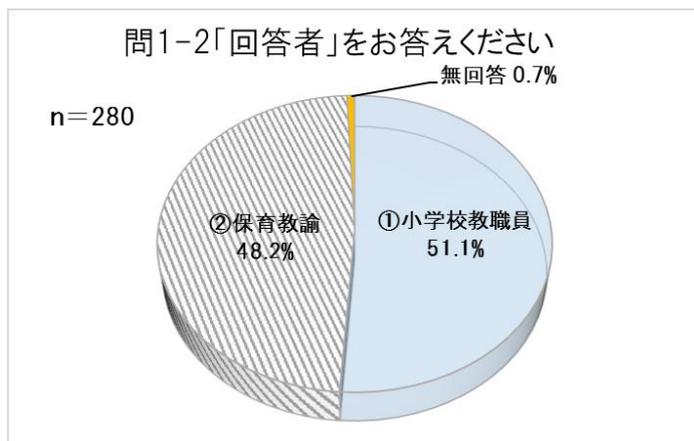
あなたは、 ① 小学校教職員 ② 保育教諭

回答	
----	--

回答	
----	--



問1-1	人数	率(%)
男性	48	17.1
女性	229	81.8
無回答	3	1.1
計	280	100.0

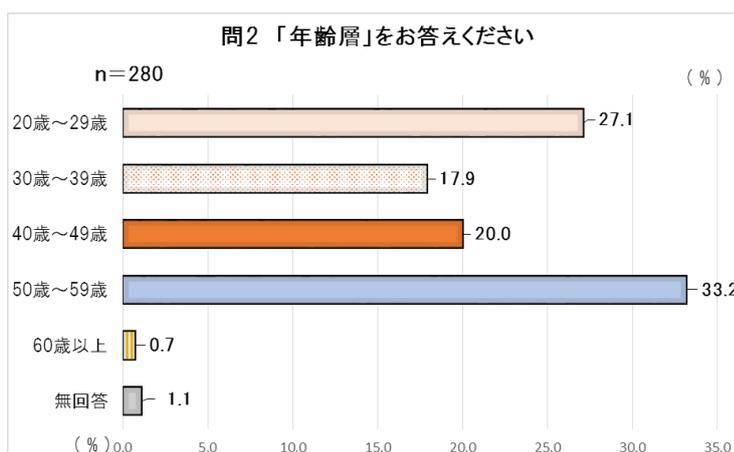


問1-2	人数	率(%)
①小学校教職員	143	51.1
②保育教諭	135	48.2
無回答	2	0.7
計	280	100.0

問2 回答者の「年齢層」をお答えください。

① 20歳～29歳 ② 30歳～39歳 ③ 40歳～49歳 ④ 50歳～59歳 ⑤ 60歳以上

回答	
----	--



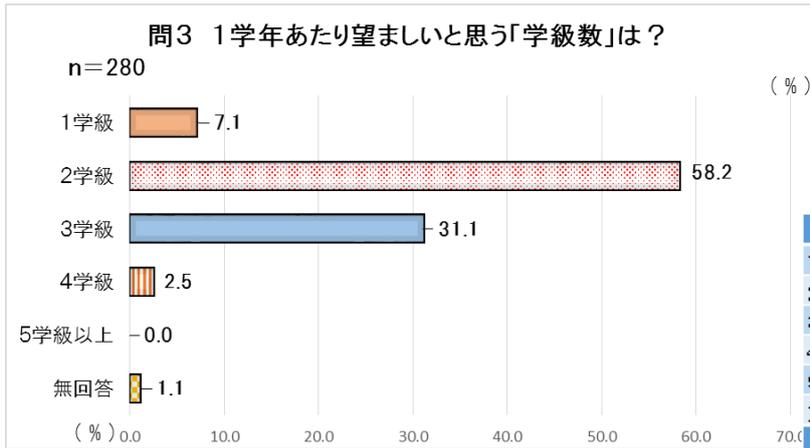
問2	人数	率(%)
20歳～29歳	76	27.1
30歳～39歳	50	17.9
40歳～49歳	56	20.0
50歳～59歳	93	33.2
60歳以上	2	0.7
無回答	3	1.1
計	280	100.0

問3

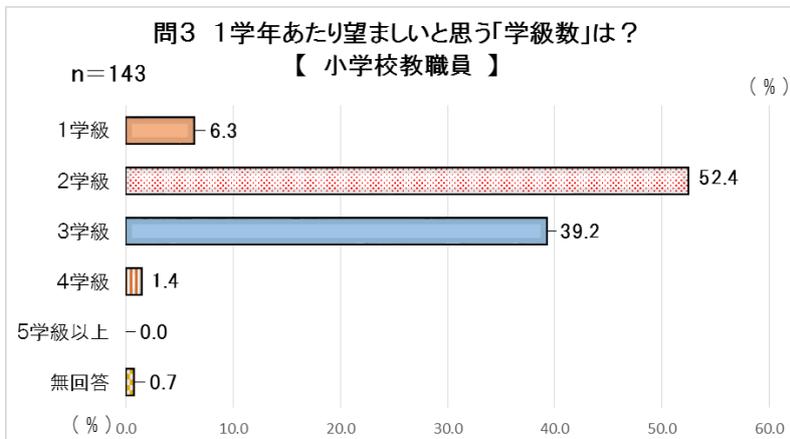
小学校1学年あたりの学級数として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 1学年あたり 1学級
- ② 1学年あたり 2学級
- ③ 1学年あたり 3学級
- ④ 1学年あたり 4学級
- ⑤ 1学年あたり 5学級以上

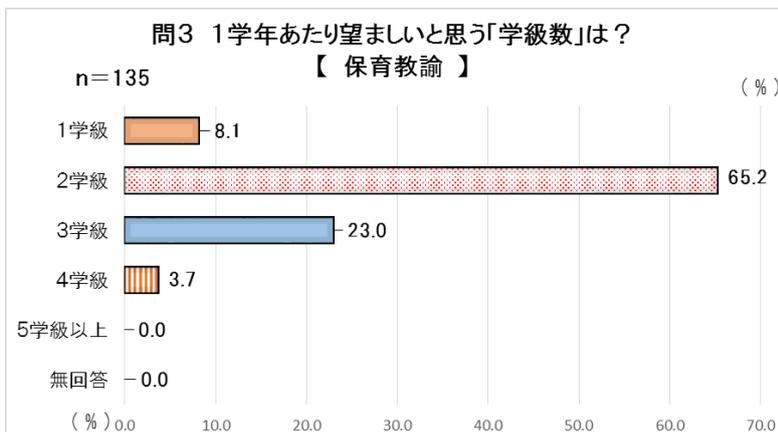
回答	
----	--



問3	人数	率(%)
1学級	20	7.1
2学級	163	58.2
3学級	87	31.1
4学級	7	2.5
5学級以上	0	0.0
無回答	3	1.1
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>100.0</b>



問3(教員)	人数	率(%)
1学級	9	6.3
2学級	75	52.4
3学級	56	39.2
4学級	2	1.4
5学級以上	0	0.0
無回答	1	0.7
<b>計</b>	<b>143</b>	<b>100.0</b>



問3(保育教諭)	人数	率(%)
1学級	11	8.1
2学級	88	65.2
3学級	31	23.0
4学級	5	3.7
5学級以上	0	0.0
無回答	0	0.0
<b>計</b>	<b>135</b>	<b>100.0</b>

問4

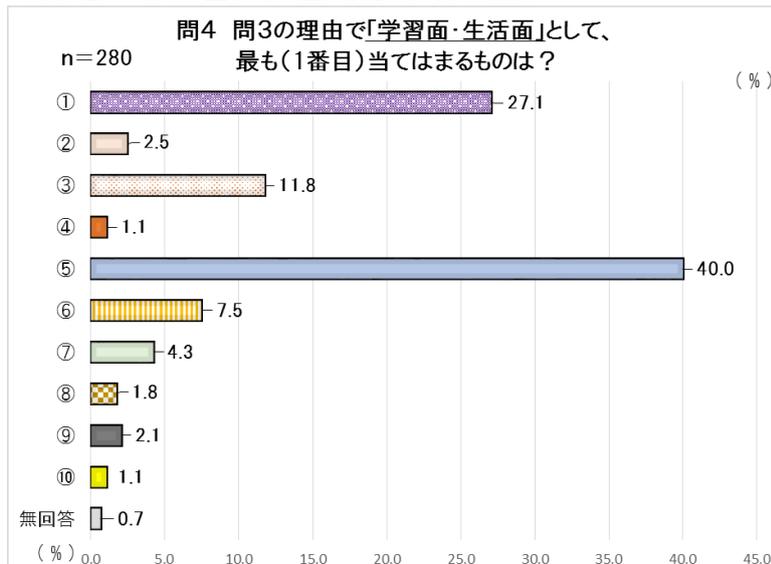
問3の回答をされた理由(学習面・生活面)として、1番目と2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。

- ① 児童一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
- ② 学校行事やクラブ・委員会において、児童一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。
- ③ 児童相互の人間関係が深まりやすく、また異なった学年との縦の交流が生まれやすい。
- ④ 運動場・体育館・プールなどの施設や特別教室、教材備品など、余裕をもって利用することができる。
- ⑤ 集団の中で、多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる。
- ⑥ 同学年の教職員相互の研修会や評価・協力ができる。
- ⑦ 競争意識が高揚することで、児童が互いに切磋琢磨し、たくましさ等を育みやすい。
- ⑧ 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑨ 様々な種類のクラブや委員会の活動が可能となり、選択の幅が広がりやすい。
- ⑩ その他

1番目の理由  
回答

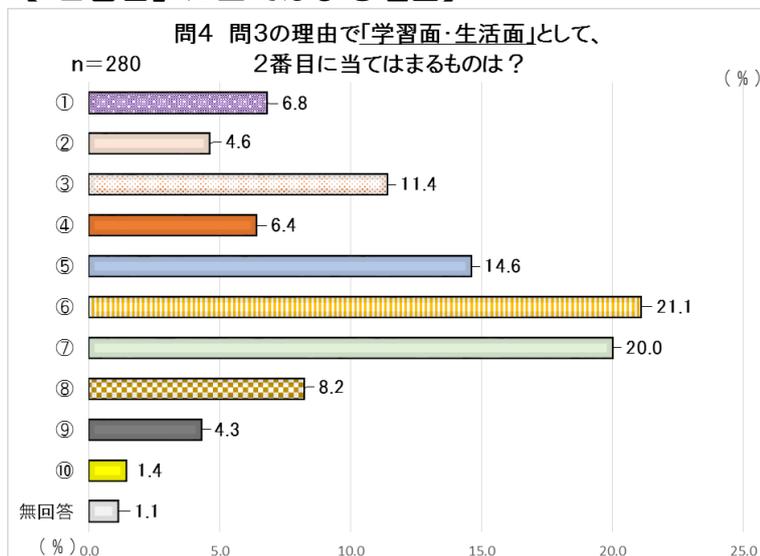
2番目の理由  
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問4	人数	率(%)
①	76	27.1
②	7	2.5
③	33	11.8
④	3	1.1
⑤	112	40.0
⑥	21	7.5
⑦	12	4.3
⑧	5	1.8
⑨	6	2.1
⑩	3	1.1
無回答	2	0.7
計	280	100.0

【「2番目」に当てはまる理由】



問4	人数	率(%)
①	19	6.8
②	13	4.6
③	32	11.4
④	18	6.4
⑤	41	14.6
⑥	59	21.1
⑦	56	20.0
⑧	23	8.2
⑨	12	4.3
⑩	4	1.4
無回答	3	1.1
計	280	100.0

問4 「問3の回答をされた理由(学習面・生活面)として、1番目と2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

問4	人数	率(%)
①	76	27.1
②	7	2.5
③	33	11.8
④	3	1.1
⑤	112	40.0
⑥	21	7.5
⑦	12	4.3
⑧	5	1.8
⑨	6	2.1
⑩	3	1.1
無回答	2	0.7
計	280	100.0

【「2番目」に当てはまる理由】

問4	人数	率(%)
①	19	6.8
②	13	4.6
③	32	11.4
④	18	6.4
⑤	41	14.6
⑥	59	21.1
⑦	56	20.0
⑧	23	8.2
⑨	12	4.3
⑩	4	1.4
無回答	3	1.1
計	280	100.0

問4<その他の主な意見回答>

問4 (選択肢⑩の内容)	
問3が「1学級」の回答	
仲良くなった友人と安心して過ごせるため	
問3が「2学級」の回答	
1学級だと特定の間関係が6年間続く。	
学級編成(クラスがえ)ができる。	
1学年1学級以下の規模では、特に高学年の児童が委員会や係活動等1人にかかる負担が大きく、休み時間も中々取れず活動に追われてしまうため。	
1クラスだと友達が固定されてしまう。クラスがわかることで、新しい友だち関係がうまれたり、合わない子同士を離してあげられるから	
問3が「3学級以上」の回答	
児童相互の関わりが増え、学び合う姿助け合う姿で切磋琢磨し、成長し合える。	
3クラス以上だと社会性を身につけやすい。	

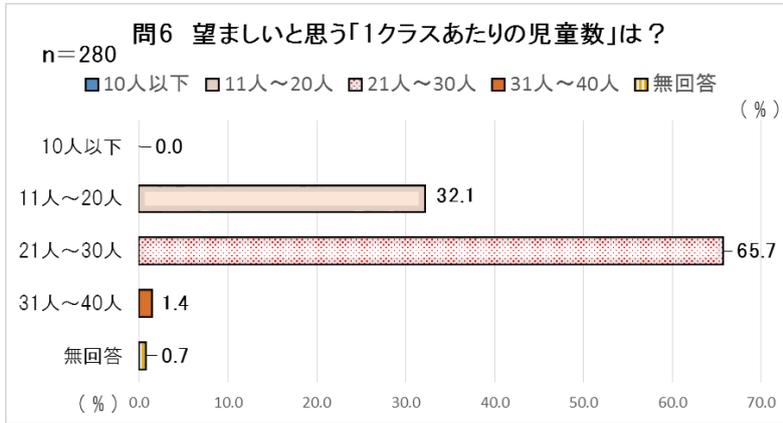
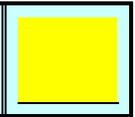


問6

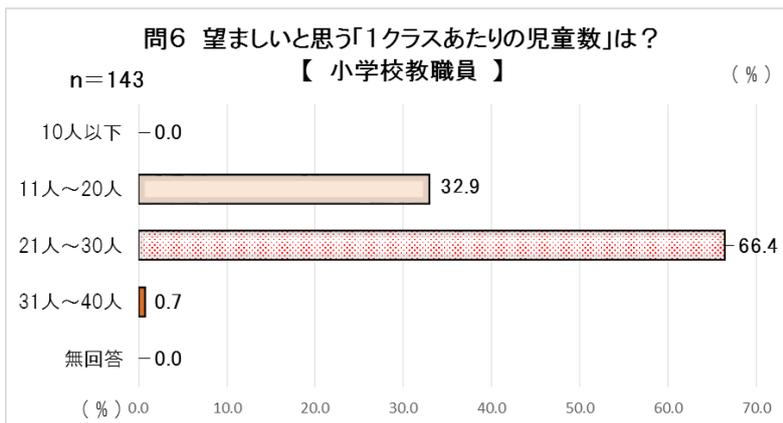
小学校1学級あたりの児童数として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 10人以下    ② 11人～20人    ③ 21人～30人    ④ 31人～40人

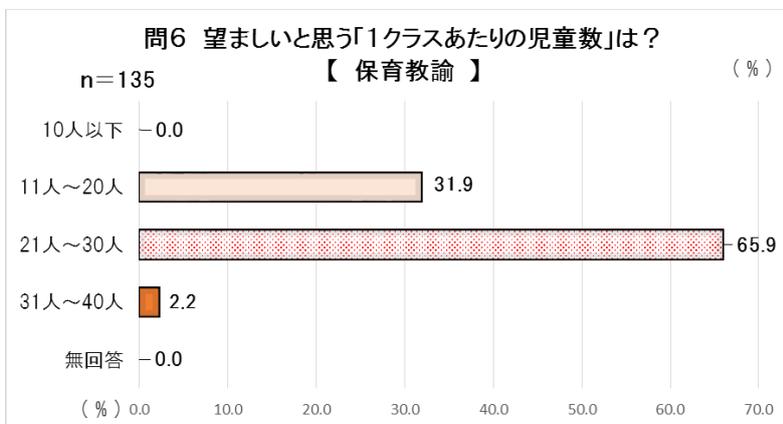
回答



問6	人数	率(%)
10人以下	0	0.0
11人～20人	90	32.1
21人～30人	184	65.7
31人～40人	4	1.4
無回答	2	0.7
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>99.9</b>



問6(教員)	人数	率(%)
10人以下	0	0.0
11人～20人	47	32.9
21人～30人	95	66.4
31人～40人	1	0.7
無回答	0	0.0
<b>計</b>	<b>143</b>	<b>99.9</b>



問6(保育教諭)	人数	率(%)
10人以下	0	0.0
11人～20人	43	31.9
21人～30人	89	65.9
31人～40人	3	2.2
無回答	0	0.0
<b>計</b>	<b>135</b>	<b>99.9</b>

問7

問6の回答をされた理由として、**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 児童一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
- ② 学校行事やクラブ・委員会活動において、児童一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。
- ③ クラス内の「絆」が強まる。
- ④ 施設・設備を余裕をもって利用することができる。
- ⑤ 多様な考え方に触れ、社会性や協調性を身につけることができる。
- ⑥ クラス内での人間関係の幅が広がる。
- ⑦ 切磋琢磨しながら「力」を伸ばしやすい環境である。
- ⑧ その他

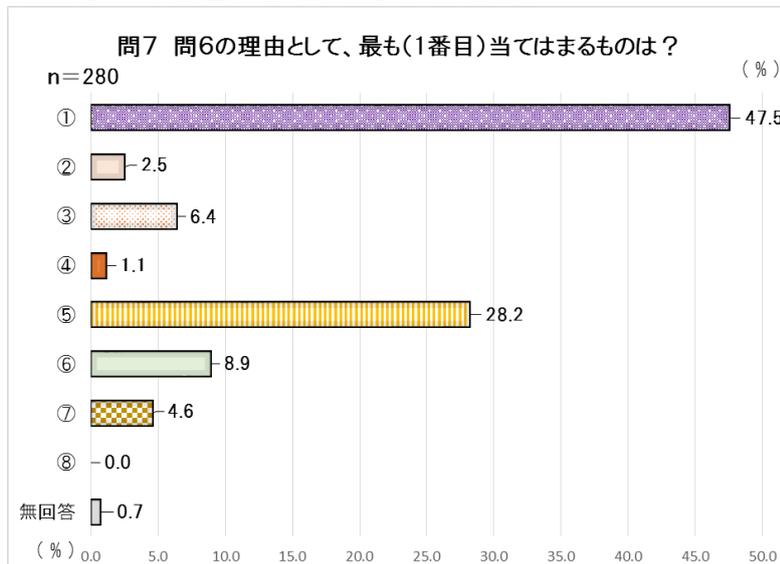
1番目の理由

回答

2番目の理由

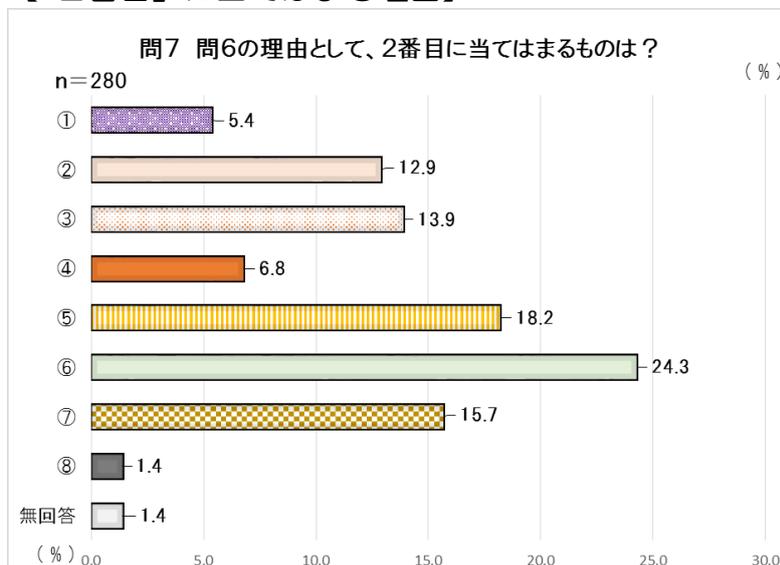
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問7	人数	率 (%)
①	133	47.5
②	7	2.5
③	18	6.4
④	3	1.1
⑤	79	28.2
⑥	25	8.9
⑦	13	4.6
⑧	0	0.0
無回答	2	0.7
計	280	99.9

【「2番目に」当てはまる理由】



問7	人数	率 (%)
①	15	5.4
②	36	12.9
③	39	13.9
④	19	6.8
⑤	51	18.2
⑥	68	24.3
⑦	44	15.7
⑧	4	1.4
無回答	4	1.4
計	280	100.0

問7 問6の回答をされた理由として、最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

問7	人数	率(%)
①	133	47.5
②	7	2.5
③	18	6.4
④	3	1.1
⑤	79	28.2
⑥	25	8.9
⑦	13	4.6
⑧	0	0.0
無回答	2	0.7
計	280	99.9

【「2番目に」に当てはまる理由】

問7	人数	率(%)
①	15	5.4
②	36	12.9
③	39	13.9
④	19	6.8
⑤	51	18.2
⑥	68	24.3
⑦	44	15.7
⑧	4	1.4
無回答	1	0.4
計	280	100.0

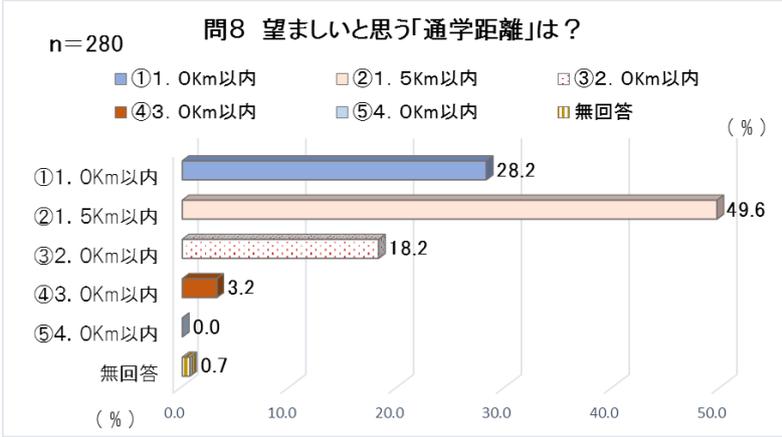
問7<その他の主な意見回答>

問7（選択肢⑧の内容）	
問6が「11人～20人」の回答	
仕事量	宿題のチェック、テストの丸打ち、作品評価、一人一人の学習面、生活面での特性の把握等、教職員の方の負担が軽減され、働きやすい環境になると思うから。
問6が「21人～30人」の回答	
グループ活動がしやすい	1学年3学級が望ましいと考えているため、最低1学級27人になる

問8 児童の通学距離として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 1. 0 km (徒歩約20分 自転車6分) 以内
- ② 1. 5 km (徒歩約30分 自転車9分) 以内
- ③ 2. 0 km (徒歩約40分 自転車15分) 以内
- ④ 3. 0 km (徒歩約60分 自転車25分) 以内
- ⑤ 4. 0 km (徒歩約80分 自転車35分) 以内

回答	
----	--

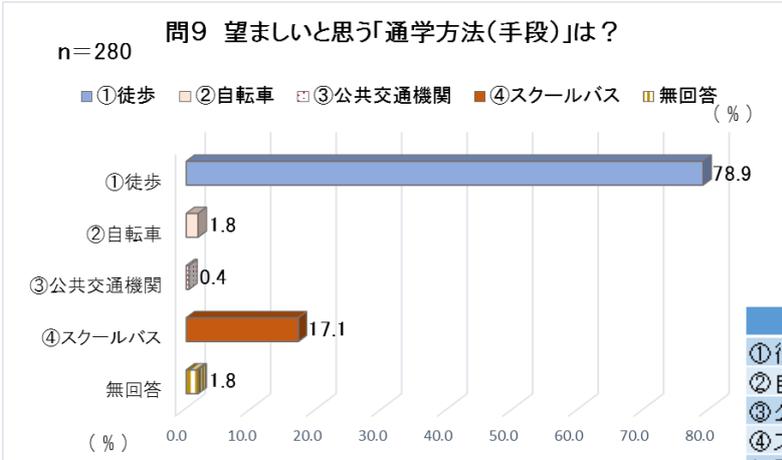


問8	人数	率(%)
① 1. 0km以内	79	28.2
② 1. 5km以内	139	49.6
③ 2. 0km以内	51	18.2
④ 3. 0km以内	9	3.2
⑤ 4. 0km以内	0	0.0
無回答	2	0.7
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>99.9</b>

問9 児童の通学方法として、望ましいと思うものを1つお選びください。

- ① 徒歩
- ② 自転車
- ③ 公共交通機関
- ④ スクールバス

回答	
----	--



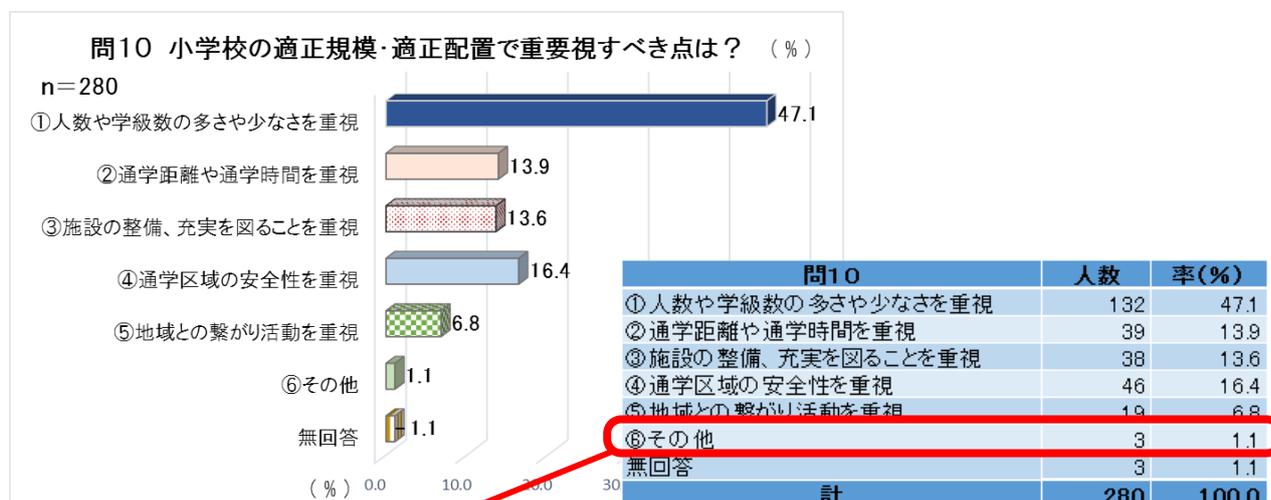
問9	人数	率(%)
① 徒歩	221	78.9
② 自転車	5	1.8
③ 公共交通機関	1	0.4
④ スクールバス	48	17.1
無回答	5	1.8
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>100.0</b>

問10 小学校の適正規模・適正配置で重視すべき点は何かと考えるものを1つお選びください。

- ① 児童の人数及び学級数の多さや少なさを重視。
- ② 学校への通学距離や通学時間を重視。
- ③ 学校施設の整備、充実を図ることを重視。
- ④ 通学する区域（地区）の安全性を重視。
- ⑤ 学校と地域の繋がりや活動を重視。

⑥ その他

回答



問10<その他の意見回答>

問10（選択肢⑥の内容）
児童数及び学校職員数
子どもに負担をかけない。
学びの充実

問11

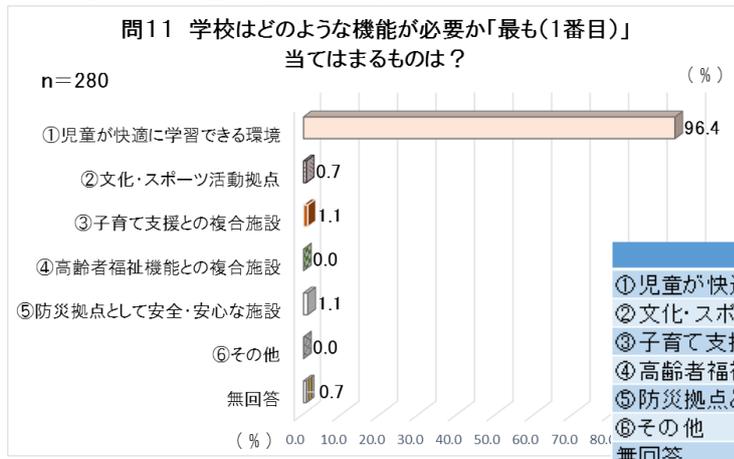
「学校」はどのような機能が必要であると考えますか？**最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。**

- ① 児童が快適に楽しく学習できる環境であること。
- ② 地域に開かれた文化・スポーツ活動の拠点であること。
- ③ 地域の子育て支援機能との複合的な施設であること。
- ④ 地域の高齢者福祉機能との複合的な施設であること。
- ⑤ 地域の防災拠点として安全・安心な施設であること。
- ⑥ その他

1番目の理由  
回答

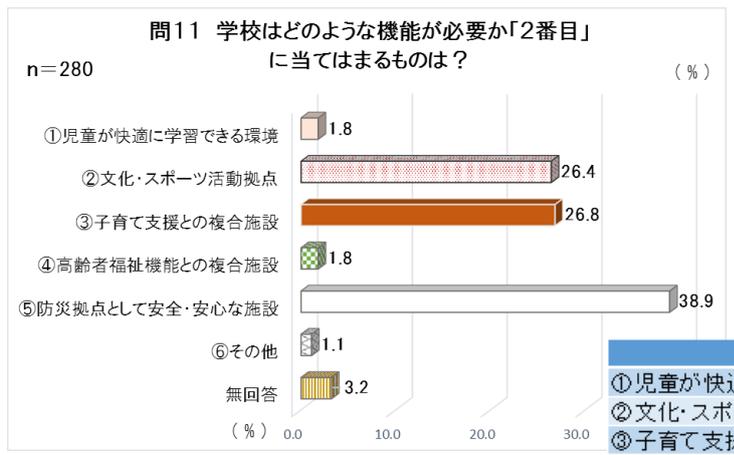
2番目の理由  
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】



問11	人数	率 (%)
①児童が快適に学習できる環境	270	96.4
②文化・スポーツ活動拠点	2	0.7
③子育て支援との複合施設	3	1.1
④高齢者福祉機能との複合施設	0	0.0
⑤防災拠点として安全・安心な施設	3	1.1
⑥その他	0	0.0
無回答	2	0.7
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>100.0</b>

【「2番目に」当てはまる理由】



問11	人数	率 (%)
①児童が快適に学習できる環境	5	1.8
②文化・スポーツ活動拠点	74	26.4
③子育て支援との複合施設	75	26.8
④高齢者福祉機能との複合施設	5	1.8
⑤防災拠点として安全・安心な施設	109	38.9
⑥その他	3	1.1
無回答	9	3.2
<b>計</b>	<b>280</b>	<b>100.0</b>

問 11 「学校」はどのような機能が必要であると考えますか？最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つお選びください。の回答でその他欄の主な意見。

【最も「1番目に」当てはまる理由】

問11	人数	率(%)
①児童が快適に学習できる環境	270	96.4
②文化・スポーツ活動拠点	2	0.7
③子育て支援との複合施設	3	1.1
④高齢者福祉機能との複合施設	0	0.0
⑤防災拠点として安全・安心な施設	3	1.1
⑥その他	0	0.0
無回答	2	0.7
計	280	100.0

【「2番目に」当てはまる理由】

問11	人数	率(%)
①児童が快適に学習できる環境	5	1.8
②文化・スポーツ活動拠点	74	26.4
③子育て支援との複合施設	75	26.8
④高齢者福祉機能との複合施設	5	1.8
⑤防災拠点として安全・安心な施設	109	38.9
⑥その他	3	1.1
無回答	9	3.2
計	280	100.0

問 11 <その他の主な意見回答>

問11 (選択肢⑥の内容)
児童の居場所であること
子どもの成長を守り育む施設であること
児童が社会へ出る為の、知識や協調性、社会性等を育む経験ができる環境であること。

問12 その他、学校の適正規模・適正配置について、ご意見がありましたらお聞かせください。

その他ご意見をぜひお聞かせください。

## <問 12 主な意見回答>

### ◎学校の適正規模・適正配置について、主な意見

問12（学校の適正規模・適正配置のご意見）
教職員の皆さんからの意見
統合の際は、ぜひ、スクールバスのお世話をよろしく。
1クラスが10人以下は適正規模とは言えないので一考したい。
1学年の学級数が減り、学年内の職員も少なかったり、1人であったりするので、若手の先生方の負担が大きいことや、学びの機会が少なくなっていることが気の毒に思います。自分が若いころは、学年の先生から助けていただいたり、見て学ばせていただいたりすることがもっと多かったです。そういう点からも1学年3クラスぐらいの規模が良いと考えます。
統合することで、設備や備品など、児童の学習のために使える予算も効率がよくなると思います。児童一人一人が受けられる教育の質、教職員の負担などが平等になるようにしてほしい。
プール等維持していくのもそれなりにお金がかかる。統廃合することで、施設整備の維持のためのコストも削減できその分子どもたちのために他の必要なことへ回せるのではないかとと思う
少人数は少人数のよさがあるけれど、人間関係の固定化がある。(人間関係がくずれないうちはよいが、くずれると大変)もし、小学校を統合していくなら、スクールバスでの通学もよいと思う。
複式学級は、避けたい。職員・児童・保護者の人数に限られるため、十分な教育活動ができなくなる。少人数でも一つの学校を運営していくことになるので、教員や保護者の負担が著しく大きくなる。
現状から考えられる適正規模を維持し辛い状況であれば、海津・平田・南濃とも、1小1中にするのが望ましいと思う。地理的にそれが難しいなら、他の案でもよい。小学校においては、各学年2～3学級を実現してほしい。県全体が、この流れになると、教職員の人材確保、予算の有効な運用につながると思う
子ども達の将来を考えると、多くの人と交流し多様な考え方にふれることが大切だと思います。少人数の良さもあるかもしれないが、学級編成もいまま6年間を過ごすよりは、学級編成ができるような規模が望ましいと思う。
小規模校でのメリットは、地域密着型であると思います。保護者や地域住民の方と一緒に教育活動・安全性等が確保できると感じます。規模の大きさを調整すれば、人間関係の希薄化が起きると思います。小規模校のメリットを活かせるよう調整して頂ければと思います。
スクールバス等運行して学校を集約し適性サイズのクラスを保った学校をいくつか作る。施設設備も同じようにする。時短の職員を増やすのではなくフルタイム勤務の正規を増やしてくれないと校ム分掌は増えるばかり。
小規模校どうしの統合や再編が必要であるように思う。また、今後も子どもの人数が減ることも考え、地域への説明をしながらすすめていくことが大切だと思います。
クラス編成を行うことで、様々な人と関わることができ、自分の立ち位置や社会性が身に付くため、2クラス以上はほしいと、感じる。(今の学校が単学級のため)
地域の宝である子どもたちを地域や地域の学校で育てていくことは大切なことだとは思う。しかし、児童数や職員数については適正規模に合わせて、配置することが児童の社会性の育成や教科の学習ひいては学力の向上につながると思う。さらに、教職員の勤務適性化にも強く関わってくる。(学校運営に関わる経費削減は、市の財政にも大きく関わってくるのでは。)
人数が少ないことで、学習面や人間関係に影響が出ると共に、指導力のある教師に教えてもらえる子どもが減る。経験の少ない教師や講師が増えて現在の学校学級を維持していくなら統合して、正規の教員で、海津の教育を推進していく方がよい 施設も設備も何十年も変わっていない古い学校では、とても子どもにとってよい環境とはいえないのではないかと
過小規模になっても合併はさけたい。地域のつながりを大切にするために。
学校の適正配置(合併、統合)は子どもの通学の負担、地価を下げる、過疎化を進める事にもつながるので慎重に進めてほしい。
通学距離が遠くなるうと、ある程度的人数が、学級にいることは、その後の成長にも大きく差があるように思います。私自身単学級で中学校まですごしたため、高校へ進学してからのギャップがとても大きく、大変に感じた記憶もあります。(他の子は元からの友だちが多かったため。)

## <問 12 主な意見回答>

### ◎学校の適正規模・適正配置について、主な意見

問12（学校の適正規模・適正配置のご意見）
<b>教職員の皆さんからの意見</b>
予算のことが大きいのだと思いますが、小学校がその地域からなくなるとその地域はいよいよ終末をむかえる気がします。どこに住もうか考える時、小学校まですごく遠い、不便であることは必ず過疎化につながると思います。
統廃合をすることになったとしても、児童・生徒と地域住民とのつながりは大切にしていってほしい。児童・生徒の活動する姿は、地域住民のいきがいでもある。是非、関わりを大切にする教育の推進を望んでいる。
理想は1クラス20名前後だと考えます。それ以上だときめ細かい指導ができなくなり、教師の負担が大きくなります。個に応じた指導が求められる昨今、子どもにとって安心感のある少人数での教育が必要だと考えます。
今後、少子化のため、学校統合等は否めないが、安全に登下校できるようにしていきたい。また、少子化、人口減には止めをかける政策を切に望む。
特別に支援が必要な児童が増加している。支援学級を適切に開設してほしい。学校については通学のあり方が一番問題になってくると思う。
財政面も含めて考え、「子どもが学ぶ場としてベスト」であることをまず考え、それ以外の価値は、その後の対応で、考えていくことが、大切だと思います。通学、地域とのかかわり、地域拠点としての役割等から、統合案が否定されるのは、筋がちがうと思います。
30人を超えると目が届きにくく、きめ細やかな指導もできない。発達障がいを持ったお子さんが増えてきていること、子ども達の家庭環境が悪化してきていることを考えても、少人数指導が望ましいと思います。
<b>保育教諭の皆さんからの意見</b>
適正規模・配置も大切だと思うが、子どもの負担を優先して考えてあげてほしいです。
海津町は人口に対して、小学校が多すぎる。子どもにとって育ちに影響するので、是非合併されることを望みます。
小学校の統合も今後は仕方がないかと思えます(少子化にて)・集団での困り感を持つ子が多くなり、その面の配慮もして頂けると良いかと思えます
子どもは、大勢の中で学び、競争し合う環境で育つことが良いと思うので縮小できる場所は、した方が良いと思う。しかし前は、グレーゾーンの子も多いため、その子たちにも十分配慮し、ひとり、ひとりに寄りそっていただきたいと思えます。
人口が減少しており、少人数では学校の役割が果たせない もう少し合併するなどしてある程度の規模の学校が必要だと思う。
少人数のクラスは、ある程度、一人一人に目が届きやすく良いが、高学年では、人間関係の問題で、あまり少人数でない方が良いと考える。一クラスは少人数で、単学級でない方が望ましいと思う。複式学級は担任の先生にも負担になり、好ましくないと思う。
少子化で複式学級の学校もあるので、今後今のままで子どもも多くの人とふれ合う機会が限られてくるため、思いきって統合するのも良いかと思う。その中で、地域の人が活躍できる場を設けたら地域の方も理解して下さるのではないのでしょうか。
通学距離があると通学時間が長くなって授業に集中できないと思う。・小学校がたくさんあることで中学校で集まる楽しみを持ってもらえたらいいなと思う。
子ども達が安全で安心して通える通学路の確保、および外とうの設置をしてほしい。学校および、家庭の連絡をみつにしてほしい
学校の先生は、毎日遅くまで、仕事をしてみえます。1クラスに30～40人もいたら、仕事が終わらないと思います。また、今の子ども達は、特徴を持った子も多く、丁寧な関わりが必要であったり、その子に時間をかけていると全体が進まないで、1クラス10～20人位がベストではないかと思えます。でないと、教員の方の心身が持たないのでは。家庭のある方もみえると思うので、そういった時間も大切ではないかと思えます。子どもの為に一生懸命やったださる先生方が、ご病気や家庭の事情で続けられなくなってしまうのではないかと心配になります。1クラス当たりの人数を減らし、教職員の方の負担が減ってほしいです。例え、合併して、学校数が減っても、1クラス当たりが適正な人数であり、教職員の方々と子どもたちの心のゆとりが確保できれば、合併も有りではないかと思えます。
それぞれの地域に基づいた学校であってほしい。それぞれの地域とのふれあい、地域を大切にする気持ちを育ててほしいと思う。
通学の距離も学級数も同じくらい重視されるべき点だと思います。子どもたちにとってよりよい学校であってほしいです。
少子化が進む中、子どもたちにとって何が重要であるのかをいま一度考えていけたら…と思う。“人数が少ないから”“施設・設備の維持費がかかる”“人件費がかかる”…どの子にも学ぶ場所を。また、地域から学校がなくなると地域全体の活性化にもつながっていかない。子どもは地域・社会を元気にしてくれるので、慎重に考えていきたい。

## 4 アンケート集計 (C) 「小学生児童用」

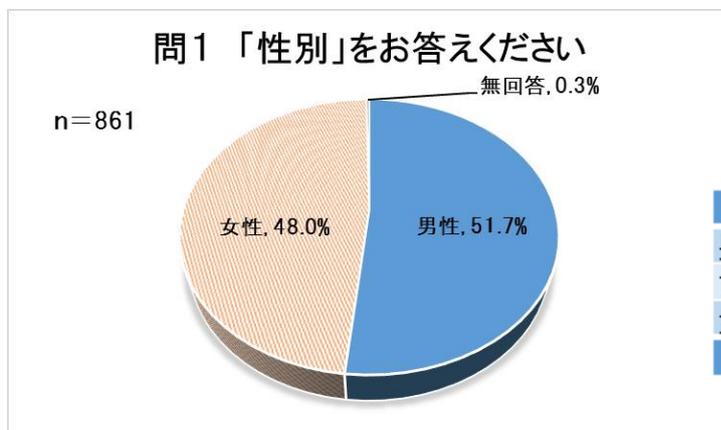
【(C)：小学生高学年「4年・5年・6年」】



問1 あなたの「性別」を教えてください。

性別は、 ① 男子 ② 女子

回答

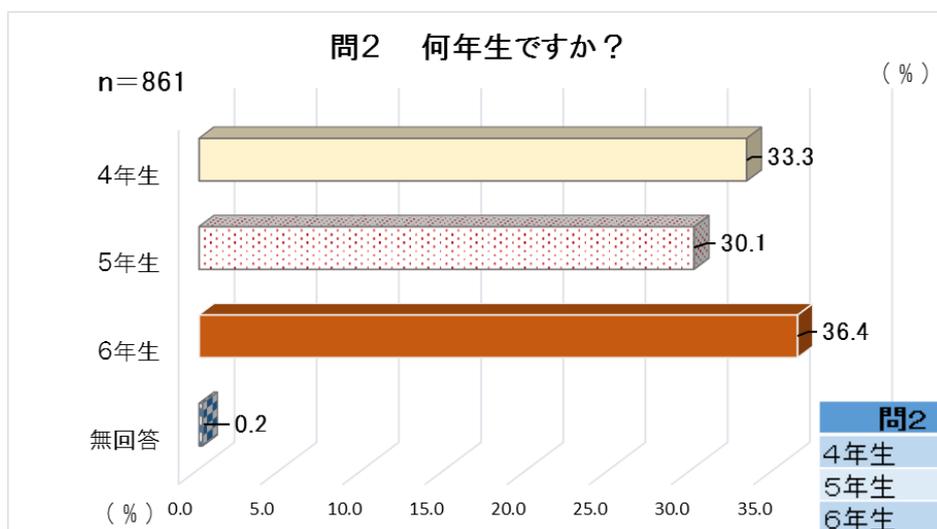


問1	人数	率(%)
男性	445	51.7
女性	413	48.0
無回答	3	0.3
計	861	100.0

問2 あなたは、何年生ですか教えてください。(学年数を記入ください。)

回答

年生



問2	人数	率(%)
4年生	287	33.3
5年生	259	30.1
6年生	313	36.4
無回答	2	0.2
計	861	100.0

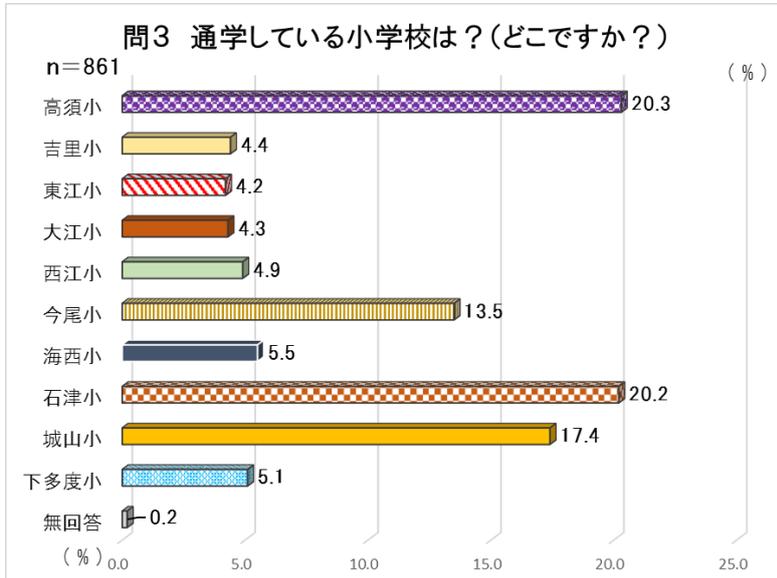
問3

あなたが通っている小学校を教えてください。

回答



小学校



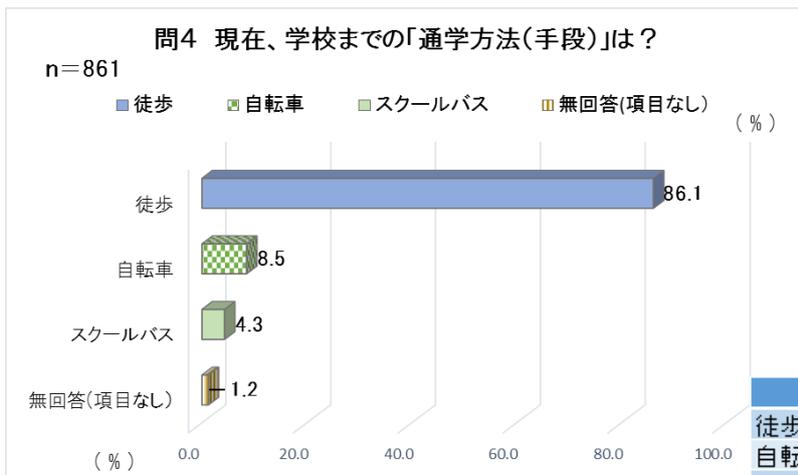
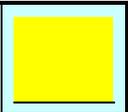
問3	回答人数	率(%)
高須小	175	20.3
吉里小	38	4.4
東江小	36	4.2
大江小	37	4.3
西江小	42	4.9
今尾小	116	13.5
海西小	47	5.5
石津小	174	20.2
城山小	150	17.4
下多度小	44	5.1
無回答	2	0.2
計	861	100.0

問4

学校までの通学する方法は何ですか1つ選んでください。

- ① 徒歩(歩き)
- ② 自転車
- ③ スクールバス

回答



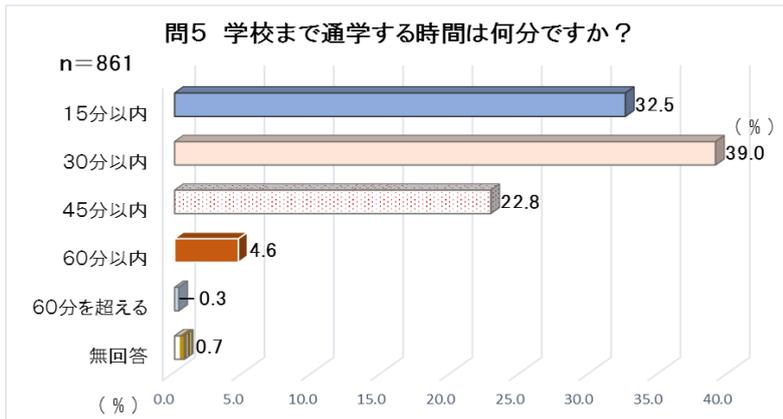
問4	人数	率(%)
徒歩	741	86.1
自転車	73	8.5
スクールバス	37	4.3
無回答(項目なし)	10	1.2
計	861	100.1

問5

自宅から学校まで、およそ何分くらいで通えますか1つ選んでください。

- ① 15分以内
- ② 30分以内
- ③ 45分以内
- ④ 60分以内
- ⑤ 60分を超える

回 答	
--------	--



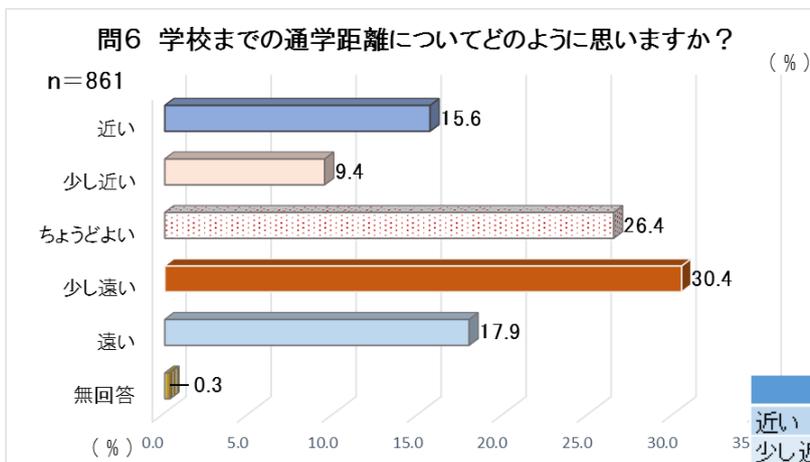
問5	人数	率(%)
15分以内	280	32.5
30分以内	336	39.0
45分以内	196	22.8
60分以内	40	4.6
60分を超える	3	0.3
無回答	6	0.7
<b>計</b>	<b>861</b>	<b>99.9</b>

問6

学校までの通学距離について、どのように思いますか1つ選んでください。

- ① 近い
- ② 少し近い
- ③ ちょうどよい
- ④ 少し遠い
- ⑤ 遠い

回 答	
--------	--



問6	人数	率(%)
近い	134	15.6
少し近い	81	9.4
ちょうどよい	227	26.4
少し遠い	262	30.4
遠い	154	17.9
無回答	3	0.3
<b>計</b>	<b>861</b>	<b>100.0</b>

問7

何人くらいのクラスの人数がよいと考えますか1つ選んでください。

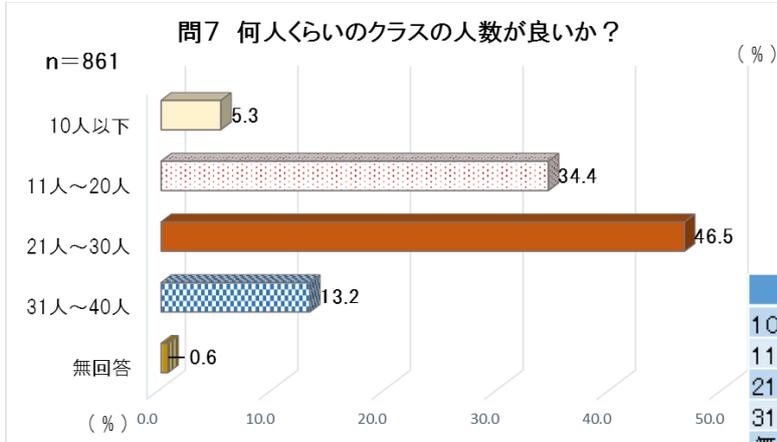
① 10人以下

② 11人～20人

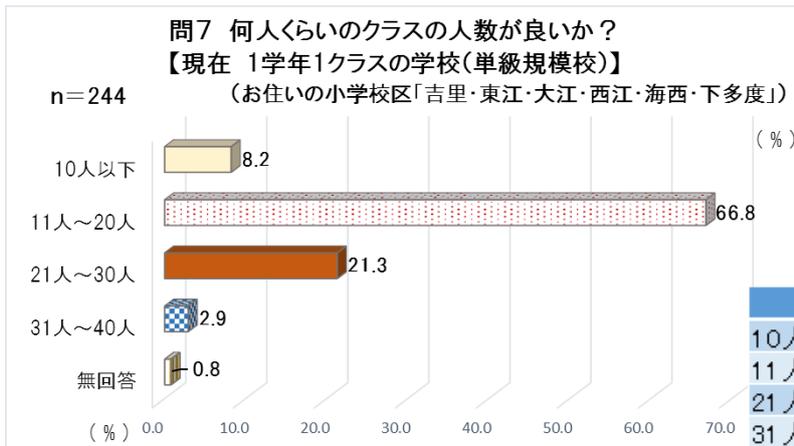
③ 21人～30人

④ 31人～40人

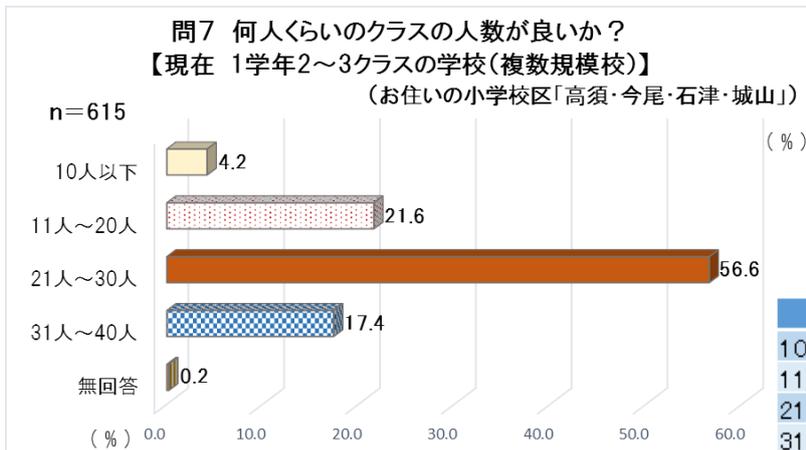
回答



問7	人数	率(%)
10人以下	46	5.3
11人～20人	296	34.4
21人～30人	400	46.5
31人～40人	114	13.2
無回答	5	0.6
<b>計</b>	<b>861</b>	<b>100.0</b>



問7(単級)	人数	率(%)
10人以下	20	8.2
11人～20人	163	66.8
21人～30人	52	21.3
31人～40人	7	2.9
無回答	2	0.8
<b>計</b>	<b>244</b>	<b>100.0</b>



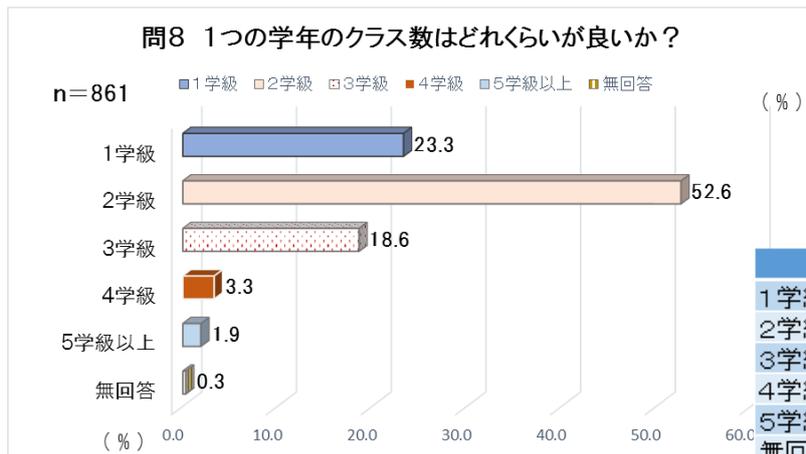
問7(複数)	人数	率(%)
10人以下	26	4.2
11人～20人	133	21.6
21人～30人	348	56.6
31人～40人	107	17.4
無回答	1	0.2
<b>計</b>	<b>615</b>	<b>100.0</b>

問8

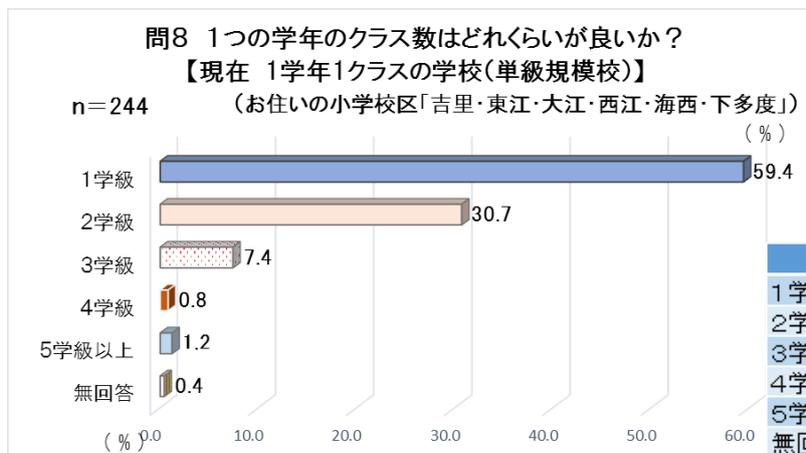
1つの学年のクラス数は、どれくらいがよいと考えますか1つ選んでください。

- ① 1学年あたり 1クラス（1学級）
- ② 1学年あたり 2クラス（2学級）
- ③ 1学年あたり 3クラス（3学級）
- ④ 1学年あたり 4クラス（4学級）
- ⑤ 1学年あたり 5クラス以上（5学級以上）

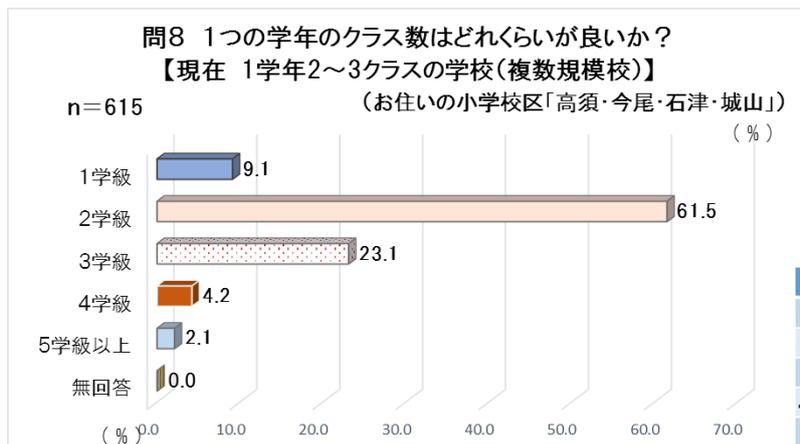
回 答	
--------	--



問8	人数	率(%)
1学級	201	23.3
2学級	453	52.6
3学級	160	18.6
4学級	28	3.3
5学級以上	16	1.9
無回答	3	0.3
<b>計</b>	<b>861</b>	<b>100.0</b>



問8(単級)	人数	率(%)
1学級	145	59.4
2学級	75	30.7
3学級	18	7.4
4学級	2	0.8
5学級以上	3	1.2
無回答	1	0.4
<b>計</b>	<b>244</b>	<b>99.9</b>

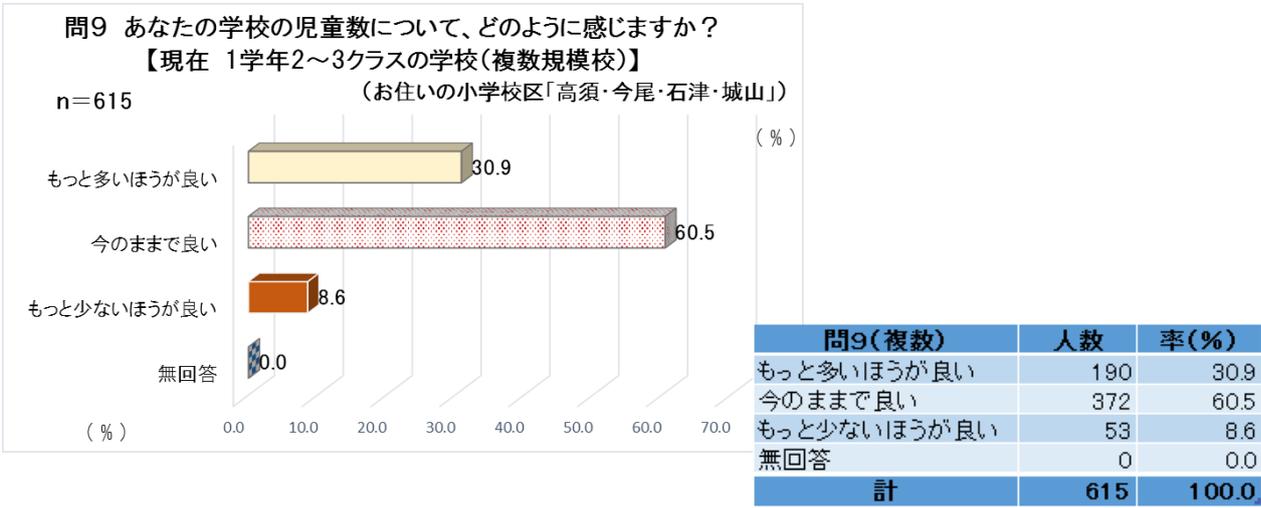
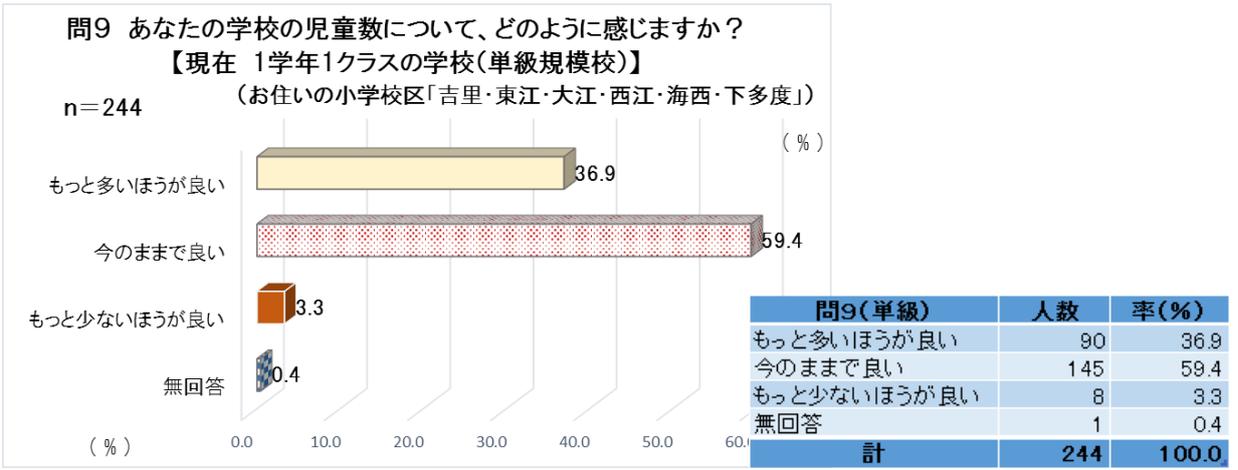
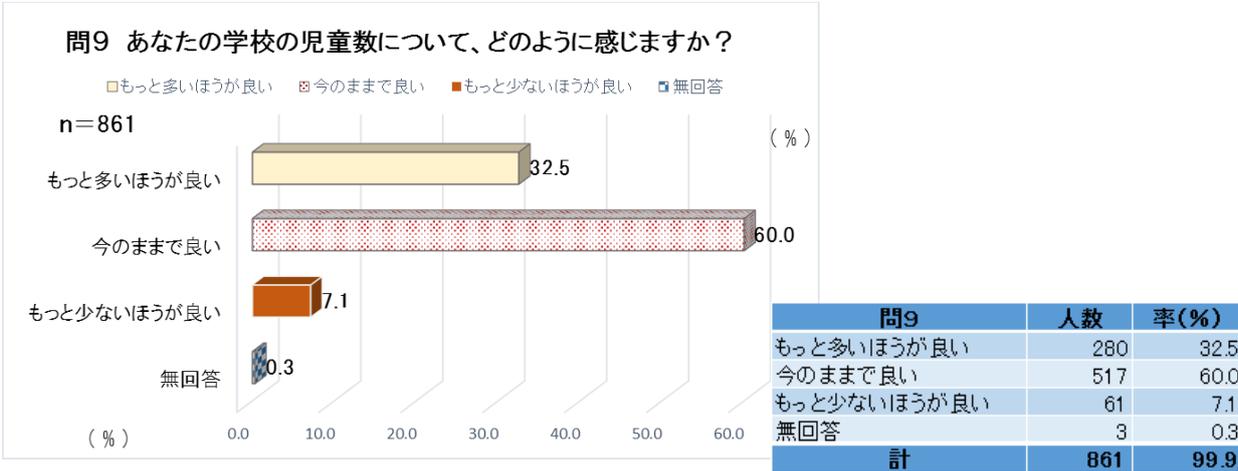


問8(複数)	人数	率(%)
1学級	56	9.1
2学級	378	61.5
3学級	142	23.1
4学級	26	4.2
5学級以上	13	2.1
無回答	0	0.0
<b>計</b>	<b>615</b>	<b>100.0</b>

問9 あなたの学校の児童数について、どのように感じますか1つ選んでください。

- ① もっと多いほうが良い
- ② 今のままで良い
- ③ もっと少ないほうが良い

回答	
----	--



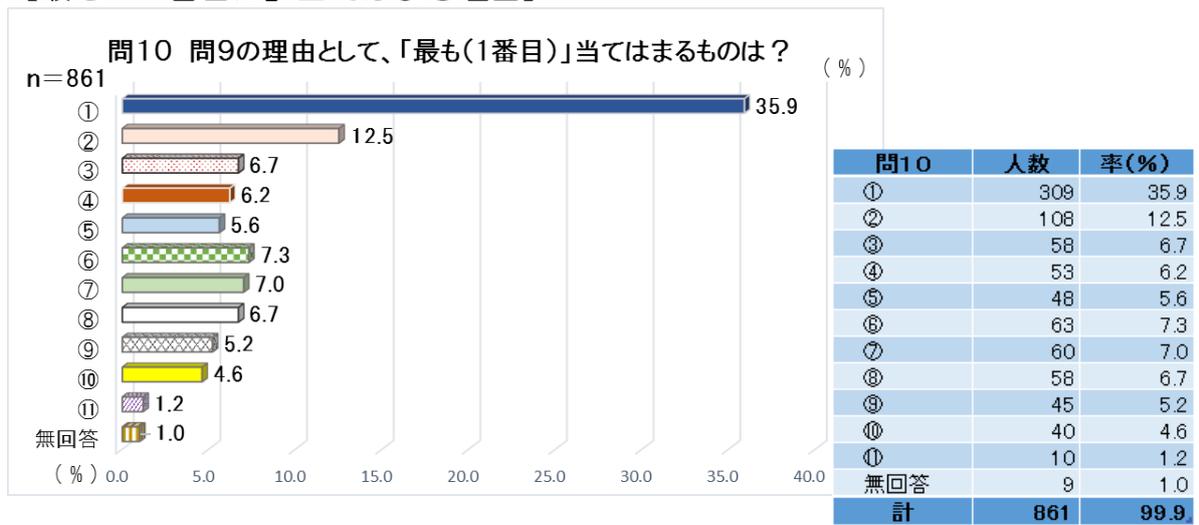
問10 問9で選んだ理由として最も当てはまるものと2番目に当てはまるものを、それぞれ1つ選んでください。

- ① 学級の仲間の人数が多いので楽しい。
- ② クラブ・委員会の種類がたくさんある。
- ③ グループ学習など、いろいろな学級の仲間との組み合わせで授業ができる。
- ④ いろいろな考えをもった学級の仲間がいるので、たくさんの考えを知ることができる。
- ⑤ 友達がいつも同じで、別の友達をつくることができない。
- ⑥ 学校行事で一人一人が中心となって活躍できる場がある。
- ⑦ 授業中、困ったときに先生がすぐに気づいてくれて、個別の指導を受けやすい。
- ⑧ 運動会や学習発表会等の学校行事がもり上がり<sup>かっき</sup>クラスに活気がある。
- ⑨ ゆとりや安心感などがあり、家庭的な感じで勉強ができる。
- ⑩ 下級生の子たちと接する機会が多く、やさしさや思いやりの気持ちを持てる。
- ⑪ 自分が中心となって活動する場面が少なく、誰かにまかせてしまうことが多い。

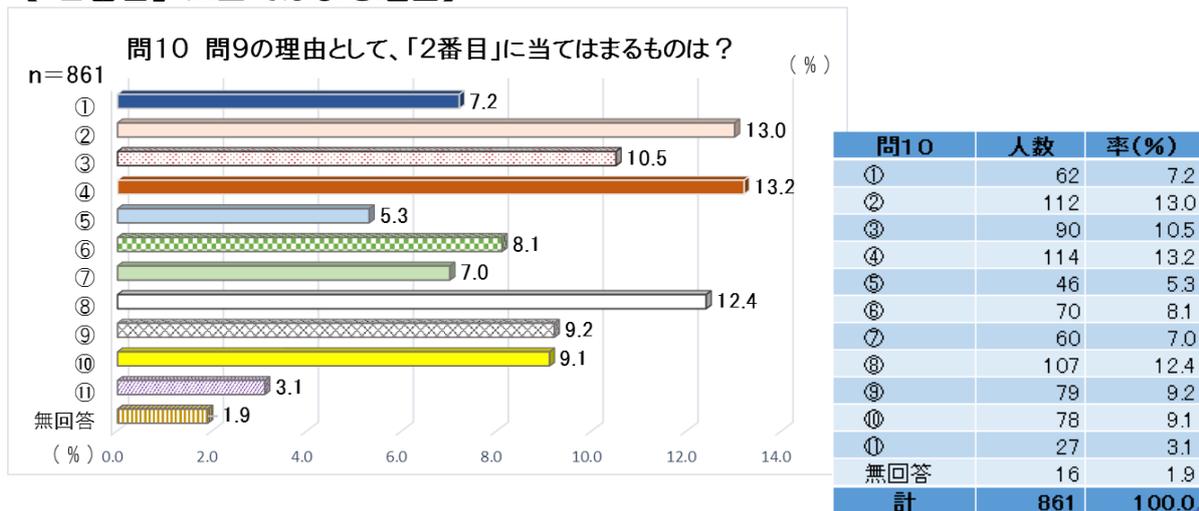
1番目の理由  
回答

2番目の理由  
回答

【最も「1番目に」当てはまる理由】

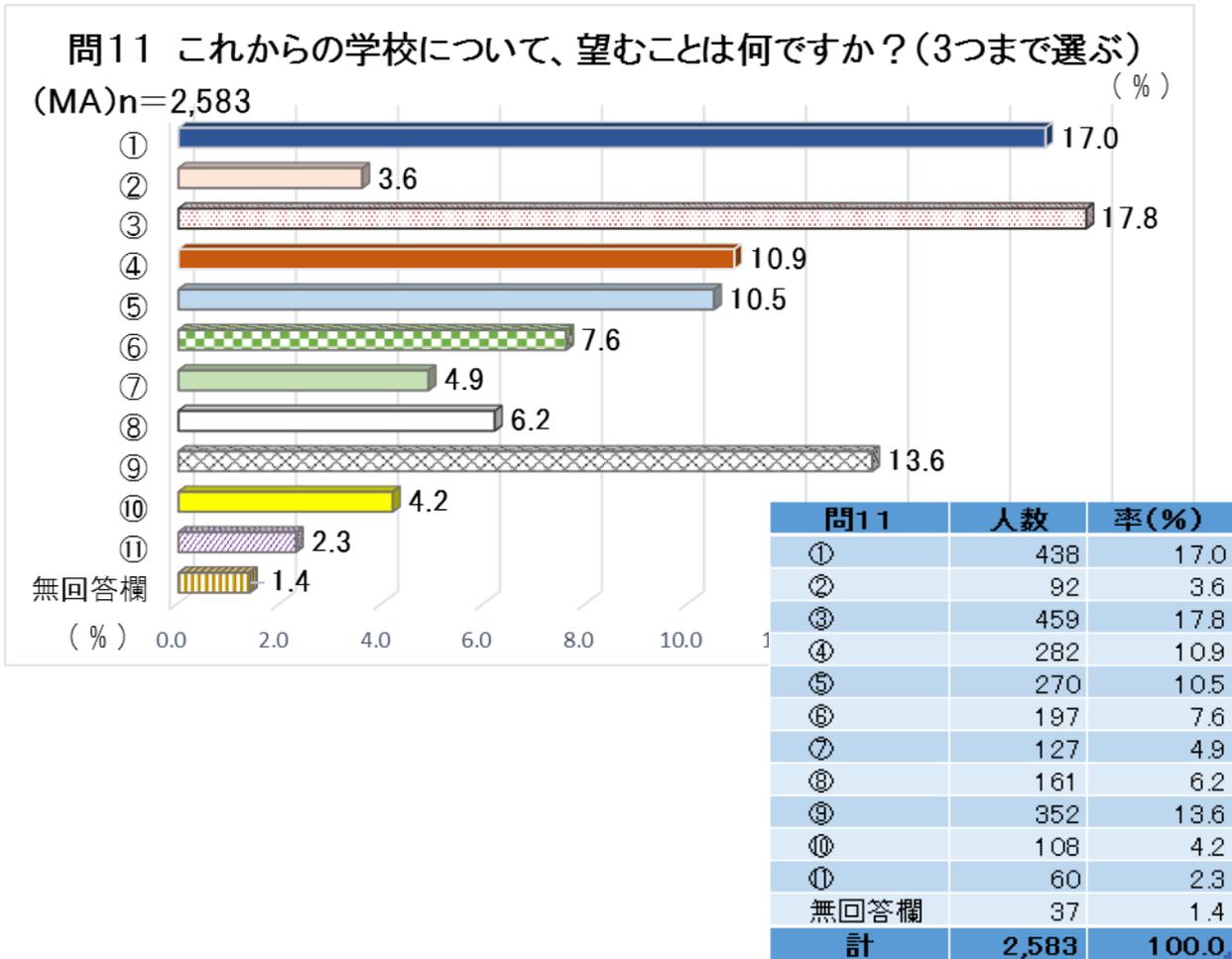


【「2番目に」に当てはまる理由】



問11 これからの「学校」について<sup>のぞ</sup>望むことは何ですか、次から3つ選んでください。

① 体験学習やふれあい活動をたくさんしてほしい。	回答	<input type="text"/>
② <sup>がいこくご</sup> 外国語の学習時間を増やしてほしい。	回答	<input type="text"/>
③ パソコンやタブレットを授業以外でも使用できるクラブなどがほしい。	回答	<input type="text"/>
④ ケガをしない安全でかいてきな学校にしてほしい。	回答	<input type="text"/>
⑤ ほかの学校の子とスポーツ交流や野外活動をしたい。	回答	<input type="text"/>
⑥ 体力アップや実技をうまくなるため体育の授業以外にも教えてもらいたい。	回答	<input type="text"/>
⑦ 地域の人たちから昔の遊びや文化などを学びたい。	回答	<input type="text"/>
⑧ 認定こども園や中学校との交流をもっと増やしてほしい。	回答	<input type="text"/>
⑨ 図書館の本をもっと増やして読みたい本をいつでも読めるようにしてほしい。	回答	<input type="text"/>
⑩ がんばっている事を認めたり、悩みや意見をじっくり聞いてほしい。	回答	<input type="text"/>
⑪ その他の意見があれば記入してください。		<input type="text"/>



問 11 これからの「学校」について望むことは何ですか、次から3つ選んでください。の回答でその他欄の主な意見。

問11	人数	率(%)
①	438	17.0
②	92	3.6
③	459	17.8
④	282	10.9
⑤	270	10.5
⑥	197	7.6
⑦	127	4.9
⑧	161	6.2
⑨	352	13.6
⑩	108	4.2
⑪	60	2.3
無回答欄	37	1.4
計	2,583	100.0

問 11<その他の主な意見回答>

校区	問11（学校に望むことの「その他」意見）
学校施設や学校環境に関すること	
高須	トイレをきれいにしたり自動で洗浄できるようにしてほしい。
高須	タブレットの学習やタブレットでの授業がしたい。
高須	動物を飼育したい。
高須	ナイターをつけて、夜でも野球などの練習ができるようにしてほしい
大江	遊具をもっと新しくしてほしい。
大江	遊具を増やしてほしい。
大江	遊具を増やしてほしい。土曜日も半日じゅぎょうをしてほしい。
大江	学校のトイレをきれいにしてほしい。また、人数が少ないのが不安。
大江	トイレを洋式にほしい
西江	学校の中で生き物を飼いたい。
今尾	違う学校と合体したい
今尾	学校にめっちゃ楽しい遊具を作してほしい。
今尾	楽器をもっと増やしてほしい。
海西	海津市図書館と連携して、平田図書館の本を予約して、学校で借りれるようにしたい。
海西	新しい学校にほしいです。他の学校がうらやましい。
海西	トイレをきれいな最新のトイレに変えてほしい。雨もりなどがあり新しい学校にほしい。
海西	もっと学校内をきれいにしてほしい。新しい学校がほしい。
海西	トイレが汚い臭いんです。どうかしてほしいです。できるかぎりきれいにしてほしいです。
海西	同じ海津市の学校なのに、新しさがちがうのは不公平です。うちの学校も新しくしてほしいです。
石津	授業でタブレットなどを、となりで1つ、つかえるようにしたい。
城山	休すみ時間に先生とあそびたい。(もっと)学校の遊具をもっとふやしてほしい。
城山	学校に温泉がほしい。 エスカレーターがほしい
城山	中学、小学校に、タブレットなどで学習する場をつくってほしい。
城山	カメムシが毎年、秋に大量発生するので亡くしてほしい。
城山	学校を残してほしい。いじめがない学校にほしい。
城山	ノートタブレットにほしい。給食のデザートをふやしてほしい。
城山	学校の階段をエレベーターにほしい(エスカレーター)
下多度	タブレットを使った勉強をしたいです。

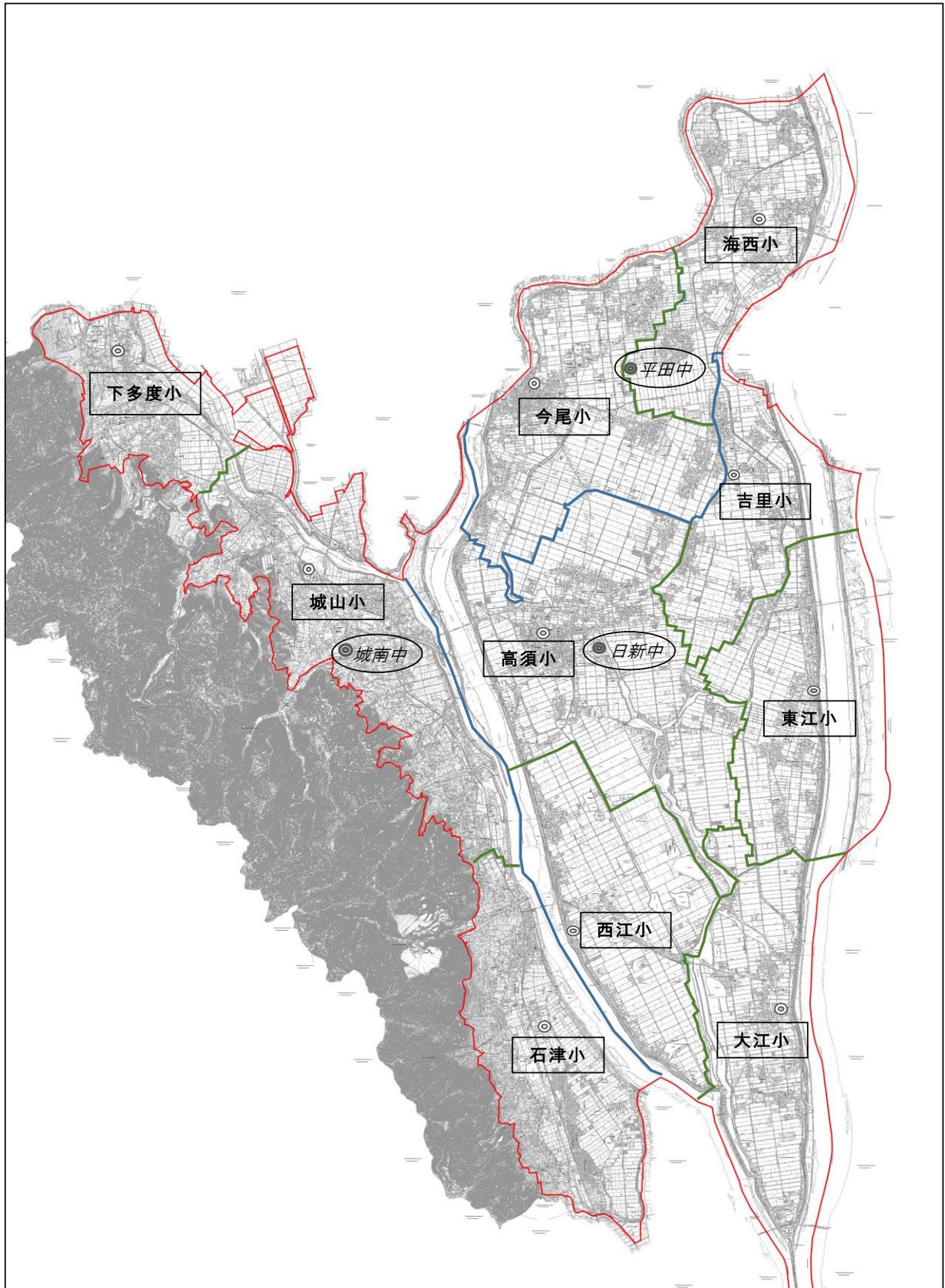
問 11 <その他の主な意見回答>

校区	問11（学校に望むことの「その他」意見）
学校授業や内容に関すること	
高須	もっと絵を書く機会(時間)をふやしてほしい。(絵が好きなので)
高須	体育の時に、体力づくりやストレッチなどの時間をたまに入れてほしい
高須	もっと体育系のクラブを増やしてほしい。体育係が少ないから休み時間を増やしてほしい。
高須	授業の体育や昼休みでロングの時は委員会活動を無しにしてほしい。
高須	昼休みを長くしてほしい。・体育でドッジボールや昼休み時間のサッカーを授業でやりたい。
高須	運動(体育)の時間を増やしてほしい。
高須	工作(図工)の時間を増やしてほしい。ロング昼休みを増やしてほしい。
高須	教科書ノートをなくしてほしい。休み時間をもっと長くしてほしい。音楽をなくしてほしい。
高須	対戦ゲームなどをやるクラブ作ってほしい
高須	給食の時間を多くしてほしい・ロング昼休みを増やす。・体育の時間を増やす。
高須	体育でもっと分かりやすい説明をしてほしい。
吉里	休み時間をふやしてほしい。体育の授業を多くしたい。
吉里	休み時間野球やりたい。夏、冬、秋、春休みの日をのばす。
大江	調理実習をもっとふやしてほしい 遊ぶ時間をもっとふやしてほしい
大江	クラブで料理クラブなどを作ってほしい
今尾	6時間目をなくしてほしい
今尾	勉強する時間を長くしてほしい
今尾	宿題を少なくしてほしい。休める日を多くしてほしい。
今尾	夏、冬、春休みを増やしてほしい。授業時間を減らしてほしい。
今尾	夏休みを長くしてほしい。
海西	クラブの種類を増やしてほしい
海西	授業でプログラミングなどをしてほしいです。理由は将来、役に立つからです。
石津	みんなが健康で過ごせたり、安心・安全で元気な石津小学校にしたいです。
石津	先生をもっと増やしてほしい。クラブをもっと増やしてほしい。
石津	授業でスポーツが出来るようにしてほしい。
石津	クラブを増やし、化学や料理などを入れてほしい。
石津	歴史の勉強以外にも『世界の歴史』や「音楽家』についても学びたい。
石津	ランドセルが重いので、少しでも教科書などの持ち物をへらしてほしい。
城山	休み時間をふやしてほしい。私服にしてほしい。
城山	クラブでダンスクラブができてほしい。学校の遊具がもっとほしい。
城山	音楽でピアノをひけるようにしてほしい。もっと休み時間をふやしてほしい。
城山	授業時間を増やしてほしい。休み時間など、むだな時間をなくしてほしい。
城山	成績表の数を減らしてほしい(こくご1つさんすう1つ)などなど
城山	毎日、4じかんにしてほしい。
城山	授業の時間割を少なくしてほしい。そのために、授業を50分にふやしたり工夫してほしいです。
城山	パソコンの授業の時タブをブロックしないでほしい。お客さんが来る授業参観を増やしてほしい。
城山	授業のときはなしを聞いても全然わからないから先生にもっと来てほしい。
下多度	特選コースなど学習能力別コースの授業にしてほしい。
下多度	家などで情報機器を使用して、有名講師の映像を見て学んでいく制度を取り入れて欲しい。(自分自身で繰り返し学べるという利点がある。)
下多度	中学校のように教科ごとに先生を変えてほしい。

問 11 <その他の主な意見回答>

校区	問11（学校に望むことの「その他」意見）
登下校(通学)に関すること	
高須	全部(全員)自転車通学がいい。
吉里	自転車で通学したい。毎日デザートがほしい
吉里	バスで通学したい。
東江	スクールバスに乗って登下校したい。
大江	道の距離を確認して、道を変えたり、自転車に変更したりしてほしいです。
西江	自転車通学にしてください。
海西	集団下校ではなく、一人ずつ下校したい。
海西	スクールバスでの通学してほしいです。それと新しい学校にしてほしいです。
海西	登下校をする時、登校班をなくし自由に帰れるようにしたい。
海西	登下校は、自転車かスクールバスにほしい。
石津	自転車などで登校
石津	学校を徒歩も含めて、通い方の選択を増やしてほしい。(自転車など)
城山	5、6年生がバス待ちをせず、1回で5、6年生も乗っていきたい。バスの中でもっと楽しくおしゃべりしたい。
城山	スクールバスを2台にほしい バスを大きくして1～6年生もいっしょに乗れるようにしてほしい
城山	スクールバスの2便の待ち時間をなくしてほしい。
下多度	登校の時間を少しおそくしてほしい。
下多度	自転車通学がいい
学校規則や学校行事に関すること	
高須	体操服が洗えなかったりする時があるから、私服にほしい
吉里	髪の毛のゴムの色を少し増やしてほしい。髪の毛をおろしてもいいようにしてほしい。
今尾	もうちょっと見学や体験学習、ほかの学校と交流しよう。
今尾	走れ走れ大会をなくしてください もっとクラブをふやしてほしい。
今尾	遠足活動を行ってほしい ふり返休日を2日にしてほしい 夏休みの宿題をへらしてほしい
石津	他の学校と交流がしたい。
石津	遠足を作ってほしい。 修学旅行を違うところにかえてほしい。(遠い所)(東京)海があるとよい
石津	プール遊びや水泳が、夏休みにもあってほしい。
石津	放課後学校使用を許可してほしい
石津	他学校とも交流をしたい。
城山	社会見学をもっとふやしてほしい
城山	下級生と上級生との交流を多くしてほしい。
城山	私服できてもいいふうにしてほしい。学校でシャーペンがつかえるようにしてほしい。
城山	特別な行事は、こども園、小、中学校の子といっしょに活動したい。(クリスマスなど)
城山	イベントをふやしてほしい。(学校内で〇〇大会とか) 校外学習をふやしてほしい。
城山	学校の外で活動がしたい。髪形までルールを決めないでほしい。
城山	卒業の時のセリフが毎年同じなのでセリフがえをしてほしい
城山	漢検の団体受験を同学年の仲間や他学年で漢検が好きな人とやりたい
城山	教科書が重いから、もっとかるくしてほしい。
城山	運動会の種目を増やしてほしい。
下多度	ブランコの立ち乗り禁止や竹馬はひざの高さまでなどのルールはなくしてほしい。

# 【海津市内の小中学校の位置図】



# 小学校の適正規模に関するアンケート調査報告書

平成31年 2月発行

編集・発行／海津市小中学校の適正規模等に関する検討委員会

〒503-0695

岐阜県海津市海津町高須 515

T E L 0584-53-1467 F A X 0584-55-0096

<http://www.city.kaizu.lg.jp/>